

寒川町総合計画 2040 第 1 次実施計画

総括評価（案）

令和 7 年 月

目次

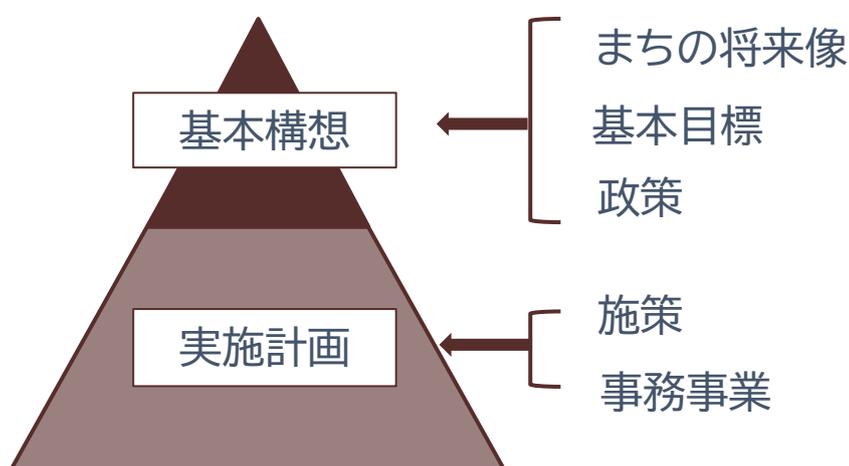
1, 寒川町総合計画2040第1次実施計画について	・・・P3
(1) 寒川町総合計画2040第1次実施計画の概要	
(2) 計画の期間	
2, 寒川町総合計画2040第1次実施計画の総括評価	・・・P4
(1) 総括評価について	
(2) 施策の達成状況	
(3) 事務事業の達成状況	
(4) 事務事業との連動性に課題のある施策一覧	
(5) 満足度調査との連動性に課題のある施策	
(6) 各指標における課題該当一覧	
3, 寒川町総合計画2040第1次実施計画 事務事業評価一覧表	・・・P19
4, 施策別評価	・・・P23
5, 寒川町総合計画アンケート調査報告書	・・・P90
(1) 調査の概要	
(2) 調査結果のまとめ	
(3) アンケート結果	

1. 寒川町総合計画2040第1次実施計画について

(1) 寒川町総合計画2040第1次実施計画の概要

寒川町総合計画2040は、「基本構想」及び「実施計画」をもって構成し、

寒川町総合計画2040第1次実施計画（以下「第1次実施計画」という。）では、基本構想で明らかにしている寒川町が目指す将来像「つながる力で新化するまち」を実現するために、町が実施する目的や具体的な取り組みを示します。



(2) 計画の期間

寒川町総合計画2040の基本構想は、令和3年度から令和22年度までの20年間を計画期間とし、実施計画は4年間を計画期間としています。第1次実施計画では、このうち、最初の計画期間である令和3年度から令和6年度までを計画期間としています。

【寒川町総合計画2040の計画期間】

基本構想	基本構想 (R3~R22)				
実施計画	第1次 実施計画 (R3~R6)	第2次 実施計画 (R7~R10)	第3次 実施計画 (R11~R14)	第4次 実施計画 (R15~R18)	第5次 実施計画 (R19~R22)

2, 寒川町総合計画2040 第1次実施計画の総括評価

評価結果一覧表の見方

章	節	項	事務事業名	所管部課等	令和4年度事業費		目標指標	基準値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和6年度の事務事業の状況				
					予算現額	決算額			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標達成率	指標向上率	指標達成率	指標向上率	
1			まちづくりの原動力となるひとづくり		2,498,459	2,320,684															
		1	子育て・子育て・教育の推進		1,977,567	1,807,117															
			1 子育て支援の充実	学び育成部	1,584,904	1,515,643	子育て支援センター利用者の満足度(%)	—	100	94	100	97	100	94	100	95	84.6%	95.0%	62.3%	—	
							保育所待機児童数(人)	5	0	1	0	7	0	2	0	3	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	
							児童クラブ待機児童数(人)	26	0	0	0	17	0	8	0	4	84.6%	84.6%	84.6%	84.6%	
			01 子育て支援事業	子育て支援課	46,369	45,606	子育て支援センター利用者数(人)	8,521	9,490	3,722	9,540	6,010	9,610	7,986	9,670	9,473	98.0%	98.0%	-49.1%	82.9%	
			02 保育環境充実事業	子育て支援課	1,464,490	1,398,341	保育施設の定員に対する入所率(%)	106	120	101	120	107	120	107	120	106	94.2%	88.3%	59.3%	-2.9%	
							保育の確保提供量(入所定員)(人)	704	704	704	750	750	769	769	783	100.0%	100.0%	121.5%	121.5%		
			03 児童クラブ運営事業	学び推進課	74,045	71,696	児童クラブの定員に対する入所率(%)	111	100	89	100	91	100	91	100	89	94.5%	89.0%	68.8%	-1.8%	
							保育の確保提供量(入所定員)(人)	226	270	266	301	292	309	292	315	350	100.0%	100.0%	139.3%	139.3%	

施策と事務事業について

: 施策(項) 各施策に設定されている目標指標及び実績値が記載されています。

: 事務事業 各施策の推進に寄与する事務事業の目標指標及び実績値が記載されています。

※このほか、複数の施策のまとまりとなるものが「政策(節)」、複数の政策のまとまりとなるものが「基本目標(章)」となります。

第1次実施計画策定時における基準値に対し、令和6年度における目標値及び実績値が入力されています。

※ 指標達成率と指標向上率について

指標達成率

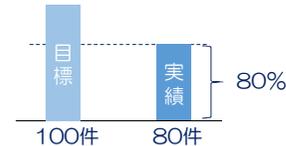
目標指標100%に対する達成度を表しています。

【計算式】

実績値 ÷ 目標値

※減少目標の場合は、目標値 ÷ 実績値

◆指標達成率のイメージ



指標向上率

目標指標の実績が基準値からどの程度向上したかを表しています。指標の種類により以下の4つに分類して計算しています。

【計算式】

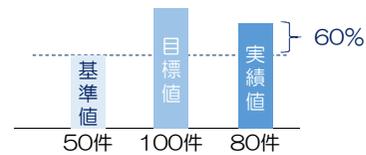
①: 実績値 ÷ 目標値

②: (実績値 - 基準値) ÷ (目標値 - 基準値)

③: (基準値 - 実績値) ÷ (基準値 - 目標値)

④: 1 - (基準値 - 実績値) ÷ (基準値 - 目標値)

◆指標向上率のイメージ



令和6年度実績値をもとに算出した、当該年度における目標指標の達成率及び向上率です。それぞれ、右欄は指標ごとの達成率(向上率)、左欄は施策(事務事業)ごとの達成率(向上率)です。なお、施策(事務事業)ごとの達成率と向上率について、複数の指標が設定されているものについては、各指標の平均値(中央値)として示しています。

(1) 総括について

◆第1次実施計画の総括

【施策及び事務事業の達成状況】

寒川町総合計画第1次実施計画の総括評価は、32施策(76指標)、67事業(100指標)について評価を行いました。目標を達成(100%)した施策は全32施策のうち13施策(約40.6%)とやや低調な結果となりました。(施策指標では、全76指標のうち33指標(約43.4%)の指標が達成)特に、1章及び4章において目標を達成した施策はなく、特に課題の多い章となっています。しかしながら、達成していない19施策のうち、一定の進捗があった施策(目標には達成していないものの、基準値からの向上したものは、9施策(全体の約28.1%)でした。また、事務事業単位では目標を達成した事務事業は全67事務事業のうち34事務事業(約50.7%)となりました。(事務事業指標では、全100指標のうち57指標(約57.0%)の指標が達成)

【達成できていない施策の課題】

達成できていない施策の課題として、新型コロナウイルス感染症等の時勢的な課題が最もあげられました。行動制限等の影響により基準値から減少し、その後、回復傾向にはあったものの、目標の達成まで届かなかった施策が見受けられます。また、情動的課題(事業を実施・検討するための情報に課題がある(ニーズ等が分からない)場合)も多く上げられました。時勢的な課題と重複する内容もありますが、コロナ禍後の生活環境の変化に伴った住民ニーズ等の把握が求められます。

【特に達成率が低い施策】

施策の達成率が80%未満の施策について、それぞれ課題は異なりますが、目標設定に課題がある施策が見受けられました。計画開始当初に設定した指標とは環境が異なることや目標のあり方(増加させることがよいのか、減少させることがよいことなのか等)に課題がある施策が見受けられました。適時適切な目標設定はもちろんのこと、状況に応じて柔軟に目標設定の変更が可能な進捗管理も必要と考えられます。

【施策と事務事業との連動性】

施策の達成状況(達成した)と事務事業の達成状況に乖離があります。手段が順調でないにもかかわらず成果が出ている、または、手段が順調であるにもかかわらず成果が出ていない施策は、全体の約28.0%と約3割の施策において、目的と手段の関係に見直しが必要となる結果となりました。

【施策と住民満足度との連動性】

全32施策のうち9施策(全体の約28.1%)において指標達成率は高いのに、住民満足度が低い結果となりました。施策としての成果が町民の実感とは乖離しています。

【重要度が高く、満足度が低い施策】

住民満足度アンケートより、相対的に、重要度が高く満足度が低い施策は、「防災対策の充実」、「道路の整備」、「学校教育の推進」、「障がい福祉の充実」、「地域福祉の充実」、「公共交通網の整備」となりました。また、生産年齢世代においては、「子育て支援の充実」、「下水道の整備」、高齢者世代においては、「地域福祉の充実」、「住環境の向上」、「まちづくりを支える組織と基盤づくり」もそれぞれ該当しています。

【改善が求められる施策】

これらの課題の残る施策の一覧は、「(6)各指標における課題該当施策一覧」のとおりです。重要度が高く満足度が低い施策においては、今後の改善が求められている中で、特に、「子育て支援の充実」(施策達成率が低い)、「地域福祉の充実」(施策の向上率が低い)は、多様化する住民ニーズを踏まえた効果的な取り組みの推進が必要です。また、「学校教育の推進」、「障がい福祉の充実」、「住環境の向上」、「道路の整備」、「公共交通網の整備」、「まちづくりを支える組織と基盤づくり」について、施策達成率は高いが住民の満足度が相対的に低く、行政の取り組みの進捗と住民の感じる満足度に乖離がある項目として、乖離している理由の整理が必要です。また、一部の施策においては、「わからない」の回答が多いことに起因することとも捉えられるため、行政の取り組みに対する理解促進やアンケート方法の改善等が想定されます。

【第2次実施計画に向けて】

令和7年度～令和10年度を計画期間とする第2次実施計画は、令和5年度に第2次実施計画策定方針のとおり課題等を抽出し、令和6年度において方針に基づいて策定しています。今回の総括評価の結果、第2次実施計画策定において対応すべきものは概ね対応できています。今後の社会経済環境や住民ニーズ等の変化に対応できるよう第2次実施計画及び個別計画の進行管理、また、寒川町総合計画審議会での検証等を踏まえて改善を図っていきます。

各施策及び事務事業における指標の達成度は次のとおりです。

◆施策及び事務事業数（令和6年度時点）

	施策／事業数	指標数
施策	32	76
事務事業	67	100

◆施策達成率 【目標指標に対する達成度を表します】

施策単位	1章		2章		3章		4章		5章		6章		計	
	施策数	%												
100%	0	0.0%	2	50.0%	5	83.3%	0	0.0%	3	37.5%	3	75.0%	13	40.6%
80%以上100%未満	3	42.9%	2	50.0%	1	16.7%	2	66.7%	3	37.5%	1	25.0%	12	37.5%
50%以上80%未満	3	42.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	2	25.0%	0	0.0%	6	18.8%
50%未満	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.1%
未測定	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	7		4		6		3		8		4		32	

指標単位	1章		2章		3章		4章		5章		6章		計	
	指標数	%												
100%	3	17.6%	6	46.2%	8	66.7%	2	28.6%	8	50.0%	6	54.5%	33	43.4%
80%以上100%未満	6	35.3%	3	23.1%	2	16.7%	3	42.9%	4	25.0%	3	27.3%	21	27.6%
50%以上80%未満	5	29.4%	2	15.4%	1	8.3%	1	14.3%	1	6.3%	1	9.1%	11	14.5%
50%未満	3	17.6%	1	7.7%	1	8.3%	1	14.3%	2	12.5%	0	0.0%	8	10.5%
未測定	0	0.0%	1	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	1	9.1%	3	3.9%
計	17		13		12		7		16		11		76	

※複数の目標指標を設定している施策については、各指標の中央値を施策の達成率としています。
 ※未測定とは、R6年度に目標がないもの、または、指標計測ができない指標等です。

◆事務事業達成率 【目標指標に対する達成度を表します】

事務事業単位	1章		2章		3章		4章		5章		6章		計	
	事業数	%												
100%	5	26.3%	6	31.6%	6	31.6%	3	15.8%	9	47.4%	5	26.3%	34	50.7%
80%以上100%未満	9	47.4%	2	10.5%	0	0.0%	2	10.5%	2	10.5%	2	10.5%	17	25.4%
50%以上80%未満	1	5.3%	3	15.8%	1	5.3%	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	6	9.0%
50%未満	3	15.8%	2	10.5%	2	10.5%	0	0.0%	1	5.3%	1	5.3%	9	13.4%
未測定	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.5%
計	19		13		9		6		12		8		67	

指標単位	1章		2章		3章		4章		5章		6章		計	
	指標数	%												
100%	12	42.9%	9	50.0%	8	61.5%	3	50.0%	16	72.7%	9	69.2%	57	57.0%
80%以上100%未満	8	28.6%	2	11.1%	0	0.0%	2	33.3%	4	18.2%	1	7.7%	17	17.0%
50%以上80%未満	3	10.7%	5	27.8%	2	15.4%	1	16.7%	0	0.0%	1	7.7%	12	12.0%
50%未満	3	10.7%	2	11.1%	3	23.1%	0	0.0%	2	9.1%	2	15.4%	12	12.0%
未測定	2	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.0%
計	28		18		13		6		22		13		100	

※複数の目標指標を設定している事務事業については、各指標の中央値を事務事業の達成率としています。
 ※未測定とは、R6年度に目標がないもの、または、指標計測ができない指標等です。

(2) 施策の達成状況

施策の達成状況は次のとおりです。
 なお、施策指標を複数設定している場合は、施策内における指標の中央値を代表値として、各施策の達成率・向上率として整理しています。

施策単位	1章		2章		3章		4章		5章		6章		計	
	施策数	%												
100%	0	0.0%	2	50.0%	5	83.3%	0	0.0%	3	37.5%	3	75.0%	13	40.6%
80%以上100%未満	3	42.9%	2	50.0%	1	16.7%	2	66.7%	3	37.5%	1	25.0%	12	37.5%
50%以上80%未満	3	42.9%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%	2	25.0%	0	0.0%	6	18.8%
50%未満	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.1%
未測定	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	7		4		6		3		8		4		32	

◆達成率100%以上の施策一覧

体系	施策名	所管部等
211	生涯を通じた健康づくりの充実	健康福祉部
222	障がい福祉の充実	健康福祉部
311	公園・緑地等の充実	都市建設部
312	自然環境保全の推進	環境経済部
321	住環境の向上	都市建設部
323	動物共生の推進	環境経済部
324	資源循環の推進	環境経済部
511	道路の整備	都市建設部
512	公共交通網の整備	都市建設部
513	下水道の整備	都市建設部
612	多様な主体によるまちづくりの推進	町民部
621	自律的な行財政運営	企画部 総務部
622	まちづくりを支える組織と基盤づくり	総務部

◆達成率50%未満の施策一覧

体系	施策名	所管部等	達成率
111	子育て支援の充実	子ども育成部	0.0%

◆向上率50%未満の施策一覧

体系	施策名	所管部等	向上率
112	子どもの育ち・発達の支援	子ども育成部 教育委員会	28.6%
121	スポーツ・レクリエーション活動の推進	町民部	-10.3%
122	生涯学習・地域文化の推進	町民部	-9.5%
123	社会教育の振興	教育委員会	-30.0%
124	郷土教育の推進	総務部	-153.0%
212	高齢者の健康づくりの充実	健康福祉部	-641.1%
221	地域福祉の充実	健康福祉部	41.0%
322	地域美化の推進	環境経済部	-124.3%
412	消防体制の充実	町民部	-124.8%
413	交通安全・防犯対策の充実	町民部	6.7%
531	商業の振興	環境経済部	25.0%
532	工業の振興	環境経済部	-5.9%
533	農業の振興	環境経済部	-325.0%
611	町民との協働によるまちづくりの推進	町民部	-11.4%

【参考】達成率80%以上かつ向上率0%未満の施策一覧

次の施策については達成率は順調ですが、向上率が0%未満であることから、現状からの進捗が見られず、施策の進捗としては減退している可能性が高い施策といえます。また、基準値からの目標設定の水準に課題がある可能性もあります。

体系	施策名	所管部等	達成率	向上率
121	スポーツ・レクリエーション活動の推進	町民部	80.2%	-10.3%
123	社会教育の振興	教育委員会	80.1%	-30.0%
212	高齢者の健康づくりの充実	健康福祉部	89.6%	-641.1%
322	地域美化の推進	環境経済部	87.2%	-124.3%
412	消防体制の充実	町民部	95.2%	-124.8%
532	工業の振興	環境経済部	94.1%	-5.9%
533	農業の振興	環境経済部	95.2%	-325.0%
611	町民との協働によるまちづくりの推進	町民部	88.4%	-11.4%

施策指標の達成状況

指標単位	1章		2章		3章		4章		5章		6章		計	
	指標数	%												
100%	3	17.6%	6	46.2%	8	66.7%	2	28.6%	8	50.0%	6	54.5%	33	43.4%
80%以上100%未満	6	35.3%	3	23.1%	2	16.7%	3	42.9%	4	25.0%	3	27.3%	21	27.6%
50%以上80%未満	5	29.4%	2	15.4%	1	8.3%	1	14.3%	1	6.3%	1	9.1%	11	14.5%
50%未満	3	17.6%	1	7.7%	1	8.3%	1	14.3%	2	12.5%	0	0.0%	8	10.5%
未測定	0	0.0%	1	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%	1	9.1%	3	3.9%
計	17		13		12		7		16		11		76	

◆達成率100%以上の施策指標一覧

体系	施策名	所管部等	指標	基準値	目標値	実績値
113	学校教育の推進	教育委員会	自己肯定感をもつ子どもの割合(全国学力・学習状況調査)(%)	68	80	81
113	学校教育の推進	教育委員会	課題解決に向けて自ら考え、行動する子どもの割合(全国学力・学習状況調査)(%)	71	80	82
123	社会教育の振興	教育委員会	指定・登録文化財の件数(件)	22	25	26
211	生涯を通じた健康づくりの充実	健康福祉部	平均自立期間(歳) 男性①、女性②	①80.2②83.5	①80.5②83.7	①80.2②84.0
211	生涯を通じた健康づくりの充実	健康福祉部	胃がん検診受診率(%) (受診者数/40歳以上の人口)	4.7	4.9	5.0
211	生涯を通じた健康づくりの充実	健康福祉部	外来医療費のうち糖尿病、脂質異常症、高血圧性疾患が占める医療費の割合(%)	20.6	20	16.0
212	高齢者の健康づくりの充実	健康福祉部	一体的実施事業で関わった団体の場での参加者数(人)	-	50.0	346
222	障がい福祉の充実	健康福祉部	一般企業への就労者数(人)	6.0	9	22
222	障がい福祉の充実	健康福祉部	緊急時の対応率(%)	-	100	100
311	公園・緑地等の充実	都市建設部	公園・緑地等の満足度(%)	58.0	66	78
312	自然環境保全の推進	環境経済部	自然に関する事業の参加者数(人)	1,302	1,380	2,760
312	自然環境保全の推進	環境経済部	町内事業所に起因する水質事故対応件数(件)	2	0	0
312	自然環境保全の推進	環境経済部	ゼロカーボンの推進に資する設備等のCO2削減の目安(町補助による累計) ※R4年度より追加設定	1,397	1,581	2,138
321	住環境の向上	都市建設部	問題空き家の解体・活用件数(件)	0	5	6
321	住環境の向上	都市建設部	特定空き家の件数(件) ※R4年度より追加設定	0	0	0
323	動物共生の推進	環境経済部	動物に関する苦情件数(件)	21	17	12
324	資源循環の推進	環境経済部	一人1日当たりのごみ排出量(排出原単位)(g/人・日)	784	729	720
411	防災対策の充実	町民部	自主防災組織訓練・研修会への参加者数(人)	2,389	2,585	2,900
412	消防体制の充実	町民部	災害に対する受援件数(救急のみ)(件)	32	5	0
511	道路の整備	都市建設部	町民満足度の向上(整備)(%)	84	88	88
511	道路の整備	都市建設部	町民満足度の向上(維持補修・維持管理)(%)	85	89	89
512	公共交通網の整備	都市建設部	1ヶ月あたりのコミュニティバス利用者数(人)	5,397	4,380	5,844
513	下水道の整備	都市建設部	床上浸水戸数(戸)	18	0	0
513	下水道の整備	都市建設部	床下浸水戸数(戸)	88	0	0
521	市街地整備の推進	都市建設部	産業集積拠点の整備面積(ha)	0	8	8
531	商業の振興	環境経済部	支援等を行った創業者数(人)	20	24	35
534	観光の振興	環境経済部	観光客数(万人)	202	200	251
611	町民との協働によるまちづくりの推進	町民部	町民主体による活動件数(件)	177	175	178
612	多様な主体によるまちづくりの推進	町民部	講座内容を今後の生活に取り入れたいと回答した人の割合(%)	-	85	97
621	自律的な行財政運営	企画部 総務部	生産年齢人口(各年3月31日時点)(人)	29,189	28,388	29,381
621	自律的な行財政運営	企画部 総務部	高齢化率(各年3月31日時点)(%)	27	28	27.7
621	自律的な行財政運営	企画部 総務部	ふるさと納税による寄附受入金額(千円)	27,838	60,000	72,679
622	まちづくりを支える組織と基盤づくり	総務部	自身による自発的な取組を行っている職員の増加割合(%)	-	20	77.8

◆達成率50%未満の施策指標一覧

体系	施策名	所管部等	指標	基準値	目標値	実績値	達成率
111	子育て支援の充実	子ども育成部	保育所待機児童数(人)	5	0	3	0.0%
111	子育て支援の充実	子ども育成部	児童クラブ待機児童数(人)	26	0	4	0.0%
112	子どもの育ち・発達の支援	子ども育成部 教育委員会	児童虐待受援件数(件)	27	22	48	45.8%
221	地域福祉の充実	健康福祉部	生活支援・介護予防サービス開発数(個)	-	0	0	0.0%
312	自然環境保全の推進	環境経済部	町内事業所に起因する大気汚染苦情件数(件)	4	0	2	0.0%
411	防災対策の充実	町民部	避難所運営マニュアルに沿った訓練の参加人数(人)	220	660	182	27.6%
521	市街地整備の推進	都市建設部	寒川駅南口駅前広場の供用開始	-	●	●	0.0%
531	商業の振興	環境経済部	支援等を行った事業承継数(件)	1	5	2	40.0%

◆向上率50%未満の施策指標一覧

体系	施策名	所管部等	指標	基準値	目標値	実績値	向上率
111	子育て支援の充実	子ども育成部	保育所待機児童数(人)	5	0	3	40.0%
112	子どもの育ち・発達の支援	子ども育成部 教育委員会	児童虐待受援件数(件)	27	22	48	-420.0%
112	子どもの育ち・発達の支援	子ども育成部 教育委員会	養育支援訪問事業対象家庭数(家庭)	10	17	12	28.6%
112	子どもの育ち・発達の支援	子ども育成部 教育委員会	ジュニアリーダーズクラブ会員数(人)	10	22	15	41.7%
113	学校教育の推進	教育委員会	日常的に朝食を食べる子どもの割合(%)	73	78	74	20.0%
121	スポーツ・レクリエーション活動の推進	町民部	週1日以上運動・スポーツを楽しむ人の割合(%)	44	54	43	-10.3%
122	生涯学習・地域文化の推進	町民部	生涯学習人材登録制度「ステップ・アップ」登録者数(人)	33	40	34	14.3%
122	生涯学習・地域文化の推進	町民部	支援団体の構成員数	41	45	29	-33.3%
123	社会教育の振興	教育委員会	サークル等の社会教育関係団体利用人数(人)	62,122	67,000	53,687	-172.9%
123	社会教育の振興	教育委員会	人口1人あたりの貸出点数(点)	4	5	4	-30.0%
124	郷土教育の推進	総務部	図書館の利用件数(件)	532	598	431	-153.0%

211	生涯を通じた健康づくりの充実	健康福祉部	R4年度より変更 骨密度測定結果で骨粗しょう症が疑われる割合(%) 変更前：骨密度測定結果の普通平均域以上の割合(%)	17	16	22	-425.0%
212	高齢者の健康づくりの充実	健康福祉部	シルバー人材センター会員の活動延べ人数(人)	34,399	36,029	32,296	-129.0%
212	高齢者の健康づくりの充実	健康福祉部	シニアクラブ会員の事業参加延べ人数(人)	4,740	4,900	2,895	-1153.1%
221	地域福祉の充実	健康福祉部	多職種連携研修会満足度(%)	92	100	91	-12.5%
321	住環境の向上	都市建設部	住宅の耐震化率(%)	89	93	90	25.0%
322	地域美化の推進	環境経済部	自主的な環境美化活動の参加人数(人)	1,818	1,835	1,782	-211.8%
322	地域美化の推進	環境経済部	アンケート調査における「美化活動に参加している」割合 ※R4年度より追加設定	68	82	63	-36.8%
411	防災対策の充実	町民部	避難所運営マニュアルに沿った訓練の参加人数(人)	220	660	182	-8.6%
412	消防体制の充実	町民部	現場到着平均時間(分：秒)	0	0	0	-300.0%
412	消防体制の充実	町民部	消防団活動延べ人数(人)	4,575	5,390	3,558	-124.8%
413	交通安全・防犯対策の充実	町民部	交通事故件数(高齢者、自転車、二輪車の年間発生件数)(件)	139	124	147	-53.3%
531	商業の振興	環境経済部	支援等を行った事業承継数(件)	1	5	2	25.0%
531	商業の振興	環境経済部	小売業店舗数(店舗)	216	226	204	-120.0%
532	工業の振興	環境経済部	製造業で法人町民税の法人割を納めている企業数(社)	102	102	96	-5.9%
533	農業の振興	環境経済部	適正利用されている農地面積率(%)	98	99	98	0.0%
533	農業の振興	環境経済部	直売所の出荷者数(人)	158	160	145	-650.0%
534	観光の振興	環境経済部	主催・共催・協力観光イベント来場数(人)	45,990	48,000	28,779	-856.3%
611	町民との協働によるまちづくりの推進	町民部	自治会加入率(%)	70	70	62	-11.4%
611	町民との協働によるまちづくりの推進	町民部	ボランティア登録制度登録団体の構成員数(人)	538	538	475	-11.7%
621	自律的な行政運営	企画部 総務部	転入者数(各年3月31日時点)(人)	2,016	2,100	1,994	-26.2%
621	自律的な行政運営	企画部 総務部	高齢化率(各年3月31日時点)(%)	27	28	28	30.0%

【参考】達成率80%以上かつ向上率0%未満の事務事業指標一覧

次の施策指標については、指標達成率は順調ですが、指標向上率が0%未満であることから、現状からの進捗が見られず、施策の進捗としては減退している可能性が高い施策といえます。また、基準値からの目標設定の水準に課題がある可能性もあります。

体系	事務事業名	所管部等	指標	達成率	向上率
121	スポーツ・レクリエーション活動の推進	町民部	週1日以上の運動・スポーツを楽しむ人の割合(%)	80.2%	-10.3%
123	社会教育の振興	教育委員会	サークル等の社会教育関係団体利用人数(人)	80.1%	-172.9%
212	高齢者の健康づくりの充実	健康福祉部	シルバー人材センター会員の活動延べ人数(人)	89.6%	-129.0%
221	地域福祉の充実	健康福祉部	多職種連携研修会満足度(%)	91.0%	-12.5%
322	地域美化の推進	環境経済部	自主的な環境美化活動の参加人数(人)	97.1%	-211.8%
412	消防体制の充実	町民部	現場到着平均時間(分：秒)	95.2%	-300.0%
413	交通安全・防犯対策の充実	町民部	交通事故件数(高齢者、自転車、二輪車の年間発生件数)(件)	84.4%	-53.3%
531	商業の振興	環境経済部	小売業店舗数(店舗)	90.3%	-120.0%
532	工業の振興	環境経済部	製造業で法人町民税の法人割を納めている企業数(社)	94.1%	-5.9%
533	農業の振興	環境経済部	直売所の出荷者数(人)	90.6%	-650.0%
611	町民との協働によるまちづくりの推進	町民部	自治会加入率(%)	88.6%	-11.4%
611	町民との協働によるまちづくりの推進	町民部	ボランティア登録制度登録団体の構成員数(人)	88.3%	-11.7%
621	自律的な行政運営	企画部 総務部	転入者数(各年3月31日時点)(人)	95.0%	-26.2%

(3) 事務事業の達成状況

事務事業の達成状況は次のとおりです。
 なお、事務事業指標を複数設定している場合は、事務事業内における指標の中央値を代表値として、各事務事業の達成率・向上率として整理しています。

事務事業単位	1章		2章		3章		4章		5章		6章		計	
	事業数	%												
100%	5	26.3%	6	31.6%	6	31.6%	3	15.8%	9	47.4%	5	26.3%	34	50.7%
80%以上100%未満	9	47.4%	2	10.5%	0	0.0%	2	10.5%	2	10.5%	2	10.5%	17	25.4%
50%以上80%未満	1	5.3%	3	15.8%	1	5.3%	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	6	9.0%
50%未満	3	15.8%	2	10.5%	2	10.5%	0	0.0%	1	5.3%	1	5.3%	9	13.4%
未測定	1	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.5%
計	19		13		9		6		12		8		67	

◆達成率100%以上の事務事業一覧

体系	事務事業名	所管課等
112-02	う蝕予防対策事業	子育て支援課
112-03	子育て世代包括支援センター事業	子育て支援課
113-02	教職員の資質向上事業	学校教育課
122-01	生涯学習振興事業	生涯学習課
123-03	文化財保護事業	生涯学習課
211-01	健康づくり事業	健康づくり課
212-01	介護予防事業(介護特会)	高齢介護課
212-04	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業(再掲)	健康づくり課 高齢介護課
221-01	認知症サポーター養成事業(介護特会)	高齢介護課
222-02	相談支援事業	福祉課
312-01	自然共生推進事業	環境課
312-02	公害防止対策事業	環境課
312-03	地球温暖化防止対策推進事業	環境課
321-01	耐震改修促進事業	都市計画課
322-01	地域美化活動推進事業	環境課
324-01	ごみ減量化・資源化推進事業	環境課
411-01	自主防災活動事業	町民安全課
412-01	消防体制充実事業	町民安全課
413-01	交通安全活動事業	町民安全課
413-02	防犯対策推進事業	町民安全課
511-01	道路橋りょう整備事業	道路課
511-02	道路橋りょう維持補修事業	道路課
512-01	公共交通充実促進事業	都市計画課
513-01	下水道整備事業(下水特会)	下水道課
521-02	田端西地区まちづくり事業	都市整備課
531-01	商業振興事業	産業振興課
532-01	企業支援事業(エコノミックガーデニング)	産業振興課
532-02	企業等立地促進事業	産業振興課
534-01	観光推進事業	産業振興課
611-01	自治会活動支援事業	町民協働課
611-02	協働推進事業	町民協働課
611-01	男女共同参画推進事業	町民窓口課
621-02	ふるさと納税推進事業	資産経営課
621-04	デジタル推進事業	デジタル推進課

◆達成率50%未満の事務事業一覧

体系	事務事業名	所管課等	達成率
112-04	青少年健全育成事業	生涯学習課	48.1%
122-03	地域間交流促進事業	町民協働課 町民窓口課	46.2%
124-01	文書館資料保存活用事業	総務課	40.9%
221-02	在宅医療・介護連携推進事業(介護特会)	高齢介護課	49.7%
221-03	生活支援体制整備事業(介護特会)	高齢介護課	0.0%
311-01	公園等協働事業	都市計画課	38.9%
321-02	空き家対策事業	都市計画課	43.8%
521-01	寒川駅南口整備事業	都市整備課	21.0%
622-01	職員力向上事業	人事課	5.8%

◆向上率50%未満の事務事業一覧

体系	事務事業名	所管課等	向上率
111-03	児童クラブ運営事業	保育幼稚園課	20.1%
112-01	母子保健事業	子育て支援課	-11.1%
112-04	青少年健全育成事業	生涯学習課	-11.5%
121-02	スポーツ施設活性化事業	スポーツ課	-325.2%
122-02	地域文化振興事業	生涯学習課	-438.4%
122-03	地域間交流促進事業	町民協働課 町民窓口課	-129.2%
124-01	文書館資料保存活用事業	総務課	-429.7%
211-03	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	健康づくり課 高齢介護課	38.6%
212-01	介護予防事業(介護特会)	高齢介護課	11.2%
212-02	高齢者社会活動推進事業	高齢介護課	-74.2%
212-03	高齢者生きがいづくり等支援事業	高齢介護課	-487.9%
221-02	在宅医療・介護連携推進事業(介護特会)	高齢介護課	49.7%
222-01	就業・就労支援事業	福祉課	-100.0%
311-01	公園等協働事業	都市計画課	38.9%
321-02	空き家対策事業	都市計画課	6.3%
323-01	動物対策事業	環境課	-250.0%
411-01	自主防災活動事業	町民安全課	0.0%
411-02	防災対策事業	町民安全課	25.0%
412-02	消防団活動充実事業	町民安全課	-250.0%
512-01	公共交通充実促進事業	都市計画課	0.0%
521-01	寒川駅南口整備事業	都市整備課	21.0%
533-02	農産物直売所活性化事業	農政課	-100.0%
611-01	自治会活動支援事業	町民協働課	0.0%
611-02	協働推進事業	町民協働課	0.0%
621-01	マーケティング推進事業	企画政策課	41.0%

【参考】達成率80%以上かつ向上率0%未満の事務事業一覧

次の事務事業については達成率は高いですが、向上率が0%未満であることから、現状からの進捗が見られず、事業進捗としては減退している可能性が高い事務事業といえます。また、基準値からの目標設定の水準に課題がある可能性もあります。

体系	事務事業名	所管課等	達成率	向上率
112-01	母子保健事業	子育て支援課	95.0%	-11.1%
121-02	スポーツ施設活性化事業	スポーツ課	94.3%	-325.2%
212-01	就業・就労支援事業	福祉課	93.8%	-100.0%
412-02	消防団活動充実事業	町民安全課	92.1%	-250.0%
533-02	農産物直売所活性化事業	農政課	85.2%	-100.0%

事務事業指標の達成状況

指標単位	1章		2章		3章		4章		5章		6章		計	
	指標数	%												
100%	12	42.9%	9	50.0%	8	61.5%	3	50.0%	16	72.7%	9	69.2%	57	57.0%
80%以上100%未満	8	28.6%	2	11.1%	0	0.0%	2	33.3%	4	18.2%	1	7.7%	17	17.0%
50%以上80%未満	3	10.7%	5	27.8%	2	15.4%	1	16.7%	0	0.0%	1	7.7%	12	12.0%
50%未満	3	10.7%	2	11.1%	3	23.1%	0	0.0%	2	9.1%	2	15.4%	12	12.0%
未測定	2	7.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.0%
計	28		18		13		6		22		13		100	

◆達成率100%以上の事務事業指標一覧

体系	事務事業名	所管部等	指標	基準値	目標値	実績値
111-02	保育環境充実事業	保育幼稚園課	保育の確保提供量(入所定員)(人)	704	769	783
111-03	児童クラブ運営事業	保育幼稚園課	保育の確保提供量(入所定員)(人)	226	315	350
112-02	う蝕予防対策事業	子育て支援課	2歳児歯科検診の受診率(%)	91	94	99
112-03	子育て世代包括支援センター事業	子育て支援課	継続支援延べ件数(件)	1,590	2,950	4,063
113-01	グローバル教育推進事業	学校教育課	中学校における基礎力定着問題の正答率(%)	60	64	65
113-02	教職員の資質向上事業	学校教育課	教職員研修会、教育講演会への参加教員の割合(%)	70	78	79
113-02	教職員の資質向上事業	学校教育課	教職員研修会、教育講演会において自己の授業改善につながると感じた教職員の割合(%)	—	94	98
121-01	スポーツ活動応援事業	スポーツ課	スポーツ教室・イベントの参加者数(人)	1,615	1,875	2,672
122-01	生涯学習振興事業	生涯学習課	町民大学等各講座参加者数	19,950	20,000	26,557
123-01	公民館運営事業	生涯学習課	親子・子ども対象事業の参加者数(人)	4,137	4,500	5,338
123-02	総合図書館運営事業	生涯学習課	子ども対象の利用促進事業の参加者数(人)	2,107	2,300	5,020
123-03	文化財保護事業	生涯学習課	文化財保護普及啓発事業の参加者数(人)	192	215	302
211-01	健康づくり事業	健康づくり課	健康づくり体操の日の参加者数(人)	1,005	1,080	1,421
211-01	健康づくり事業	健康づくり課	事業展開において連携した関係団体(機関)数 ※R4年度に追加設定	0	6	31
211-01	健康づくり事業	健康づくり課	胃がん検診の集団検診受診者数(人)	284	344	368
211-01	健康づくり事業	健康づくり課	骨粗しょう症予防事業参加人数(人) ※R4年度に追加設定	58	200	224
212-01	介護予防事業(介護特会)	高齢介護課	介護予防事業の参加延べ人数(人)	6,617	5,768	5,863
212-04	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業(再掲)	健康づくり課 高齢介護課	一体的実施事業で関わった団体数(団体)	—	5	13
221-01	認知症サポーター養成事業(介護特会)	高齢介護課	認知症サポーター養成講座受講者数(人)	507	450	687
222-02	相談支援事業	福祉課	相談支援件数(人)	2,497	2,427	3,081
222-03	地域生活支援拠点充実事業	福祉課	緊急時の居場所確保数(件)	—	2	5
312-01	自然共生推進事業	環境課	自然に関する事業の参加団体数(団体)	53	57	58
312-02	公害防止対策事業	環境課	環境保全研修会の参加事業所数(事業所)	21	25	28
312-03	地球温暖化防止対策推進事業	環境課	地球温暖化防止対策に関する事業の参加者数(人)※R4年度より追加設定	28	35	48
321-01	耐震改修促進事業	都市計画課	無料耐震相談の申込件数(件)	4	8	9
322-01	地域美化活動推進事業	環境課	自主的な環境美化活動の実施回数(回)	50	55	77
323-01	動物対策事業	環境課	動物関連イベントの参加者数(人)	371	390	642
324-01	ごみ減量化・資源化推進事業	環境課	家庭系ごみの量(t/年)	8,216.0	7,940.0	7,555
324-01	ごみ減量化・資源化推進事業	環境課	家庭系資源物の量(t/年)	2,611.0	2,402.0	2,287
412-01	消防体制充実事業	町民安全課	部隊数(部隊)	3.5	19	20
413-01	交通安全活動事業	町民安全課	交通安全キャンペーン等普及啓発活動参加人数(人)	305	401	1,282
413-02	防犯対策推進事業	町民安全課	防犯対策普及啓発活動参加人数(人)	121	157	308
511-01	道路橋りょう整備事業	道路課	整備改良延長(安全対策含む)(m)	0	25	25
511-01	道路橋りょう整備事業	道路課	通学路合同点検の実施(回)	1	1	1
511-02	道路橋りょう維持補修事業	道路課	舗装修繕延長(m)	0	2,122	2,122
512-01	公共交通充実促進事業	都市計画課	交通ネットワークに関する改善件数(件)	1	1	1
513-01	下水道整備事業(下水特会)	下水道課	岡田幹線枝整備率(%)	0.0	50.0	50
513-01	下水道整備事業(下水特会)	下水道課	上村幹線付帯施設整備率(%)	0.0	100.0	100
521-02	田端西地区まちづくり事業	都市整備課	土地区画整理事業の進捗率(%)	1.8	98	98
531-01	商業振興事業	産業振興課	商工会の加入事業者数(社)	947	970	1,001
531-01	商業振興事業	産業振興課	商工会の経営指導回数(巡回・窓口)(回)	2,170	2,260	2,802
531-01	商業振興事業	産業振興課	創業支援メニュー利用者数(人)	41	50	66
532-01	企業支援事業(エコノミックガーデニング)	産業振興課	支援メニュー利用数(件)	127	145	236
532-01	企業支援事業(エコノミックガーデニング)	産業振興課	相談・支援企業数(経営課題整理、事業計画、事業承継)(社)	15	19	28
532-02	企業等立地促進事業	産業振興課	新規立地企業数(件)	—	1	1
533-01	農業振興対策事業	農政課	遊休農地面積(m ²)	36,103	31,000	21,527
534-01	観光推進事業	産業振興課	観光に関するメディア露出件数(回)	—	50	118
534-01	観光推進事業	産業振興課	外国人誘客事業数(件)	2	3	3
611-01	自治会活動支援事業	町民協働課	情報発信事業取り組み実施率(%)	100	100	100
611-01	自治会活動支援事業	町民協働課	地域の課題の解決率(%)	100	100	100
611-02	協働推進事業	町民協働課	「寒川町町民ボランティア団体等登録制度」ホームページ訪問数(件)	333	1,000	2,240
611-02	協働推進事業	町民協働課	協働事業提案制度相談件数(件)	1	1	1

611-01	男女共同参画推進事業	町民窓口課	男女共同参画に関する講座の参加者数(人)	113	100	148
621-01	マーケティング推進事業	企画政策課	マーケティングにより生み出す新たな取り組み件数(件)	3	1	2
621-02	ふるさと納税推進事業	資産経営課	ふるさと納税の返礼品メニュー数(件)	98	115	355
621-03	広報プロモーション活動事業	広報戦略課	町に対して良いイメージを持って転入した人の割合(%)	59	79	79
621-04	デジタル推進事業	デジタル推進課	電子申請の申請件数(件)	1,397	2,200	9,041

◆達成率50%未満の事務事業指標一覧

体系	事務事業名	所管部等	指標	基準値	目標値	実績値	達成率
112-04	青少年健全育成事業	生涯学習課	青少年健全育成事業の参加者数(人)	181	285	137	48.1%
122-03	地域間交流促進事業	町民協働課 町民窓口課	地域間交流事業参加者数(人)	3,541	2,500	1,155	46.2%
124-01	文書館資料保存活用事業	総務課	普及事業への参加者数(人)	7,321	8,240	3,372	40.9%
221-02	在宅医療・介護連携推進事業(介護特会)	高齢介護課	多職種連携研修会受講者数(人)	-	600	298	49.7%
221-03	生活支援体制整備事業(介護特会)	高齢介護課	生活支援・介護予防必要サービス抽出数(個)	-	1	0	0.0%
311-01	公園等協働事業	都市計画課	公園愛護会登録団体数(団体)	0	18	7	38.9%
321-02	空き家対策事業	都市計画課	空き家所有者から専門家への相談件数(件)	0	8	1	12.5%
323-01	動物対策事業	環境課	飼い主のいない猫の不妊・去勢手術実施件数(件)	153	170	51	30.0%
521-01	寒川駅南口整備事業	都市整備課	寒川駅南口駅前広場の整備率(%)	0	100	21	21.0%
531-01	商業振興事業	産業振興課	事業承継相談件数(件)	6	10	2	20.0%
611-02	協働推進事業	町民協働課	地域課題に関心を持った人の数(懇談会参加者)(人)	57	45	7	15.6%
622-01	職員力向上事業	人事課	職員力指数(モチベーション)が向上した職員の割合(%)	-	20	1.15	5.8%

◆向上率50%未満の事務事業指標一覧

体系	事務事業名	所管部等	指標	基準値	目標値	実績値	向上率
111-02	保育環境充実事業	保育幼稚園課	保育施設の定員に対する入所率(%)	106	120	106	-2.9%
111-03	児童クラブ運営事業	保育幼稚園課	児童クラブの定員に対する入所率(%)	111	100	89	-99.1%
112-01	母子保健事業	子育て支援課	4種健診受診率の平均値(%)	98	100	95	-150.0%
112-04	青少年健全育成事業	生涯学習課	青少年健全育成事業の参加者数(人)	181	285	137	-42.3%
113-01	グローバル教育推進事業	学校教育課	小学校における基礎力定着問題の正答率(%)	80	84	71	-227.5%
121-01	スポーツ活動応援事業	スポーツ課	スポーツ大会の参加者数(人)	592	688	425	-174.0%
121-02	スポーツ施設活性化事業	スポーツ課	スポーツ施設利用者数(人)	330,408	361,400	340,943	34.0%
122-02	地域文化振興事業	生涯学習課	文化事業等参加者数(人)	6,615	7,000	4,927	-438.4%
122-03	地域間交流促進事業	町民協働課 町民窓口課	地域間交流事業参加者数(人)	3,541	2,500	1,155	-129.2%
123-02	総合図書館運営事業	生涯学習課	図書館利用登録者数(人)	21,647	23,000	17,541	-303.5%
124-01	文書館資料保存活用事業	総務課	普及事業への参加者数(人)	7,321	8,240	3,372	-429.7%
211-02	特定健康診査事業(国保特会)	健康づくり課	特定健診受診率(%)	45	50	37	-156.0%
211-03	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	健康づくり課 高齢介護課	高齢者健康診査受診率(%)	36	41	38	38.6%
212-01	介護予防事業(介護特会)	高齢介護課	介護予防事業の参加延べ人数(人)	6,617	5,768	5,863	11.2%
212-02	高齢者社会活動推進事業	高齢介護課	シルバー人材センター会員数(人)	278	362	232	-54.8%
212-02	高齢者社会活動推進事業	高齢介護課	シルバー人材センター会員の活動実人数(人) ※R4年度に追加設定	251	282	222	-93.5%
212-03	高齢者生きがいづくり等支援事業	高齢介護課	シニアクラブ会員数(人)	690	710	524	-830.0%
212-03	高齢者生きがいづくり等支援事業	高齢介護課	シニアクラブ会員の実人数(人) ※R4年度に追加設定	619	689	517	-145.7%
221-02	在宅医療・介護連携推進事業(介護特会)	高齢介護課	多職種連携研修会受講者数(人)	-	600	298	49.7%
222-01	就業・就労支援事業	福祉課	一般就労に向けたサービス受給者数(人)	17	16	15	-100.0%
311-01	公園等協働事業	都市計画課	公園愛護会登録団体数(団体)	0	18	7	38.9%
321-02	空き家対策事業	都市計画課	空き家所有者から専門家への相談件数(件)	0	8	1	12.5%
321-02	空き家対策事業	都市計画課	空き家に対する苦情解決率(%) ※R4年度より追加設定	75	100	75	0.0%
323-01	動物対策事業	環境課	飼い主のいない猫の不妊・去勢手術実施件数(件)	153	170	51	-600.0%
324-01	ごみ減量化・資源化推進事業	環境課	事業系ごみの量(t/年)	3,061	2,306	2,902	21.1%
411-01	自主防災活動事業	町民安全課	自主防災組織の訓練・研修会(件)	19	23	19	0.0%
411-02	防災対策事業	町民安全課	避難所運営委員会の訓練(件)	2	6	3	25.0%
412-02	消防団活動充実事業	町民安全課	消防団員数(人)	174	178	164	-250.0%
511-01	道路橋りょう整備事業	道路課	通学路合点検の実施(回)	1	1	1	0.0%
512-01	公共交通充実促進事業	都市計画課	交通ネットワークに関する改善件数(件)	1	1	1	0.0%
521-01	寒川駅南口整備事業	都市整備課	寒川駅南口駅前広場の整備率(%)	0	100	21	21.0%
531-01	商業振興事業	産業振興課	事業承継相談件数(件)	6	10	2	-100.0%
533-02	農産物直売所活性化事業	農政課	直売所数(箇所)	25	27	23	-100.0%
534-01	観光推進事業	産業振興課	観光事業実施数(回)	5	6	5	1.0%
611-01	自治会活動支援事業	町民協働課	情報発信事業取り組み実施率(%)	100	100	100	0.0%
611-01	自治会活動支援事業	町民協働課	地域の課題の解決率(%)	100	100	100	0.0%
611-02	協働推進事業	町民協働課	地域課題に関心を持った人の数(懇談会参加者)(人)	57	45	7	-316.7%
611-02	協働推進事業	町民協働課	協働事業提案制度相談件数(件)	1	1	1	0.0%
621-01	マーケティング推進事業	企画政策課	町施策に対する住民の満足度(%)	28	46	33	32.1%
621-03	広報プロモーション活動事業	広報戦略課	町民のブランドスローガン『「高座」のこころ。』認知度(%)	31	35	31	0.0%

【参考】達成率80%以上かつ向上率0%未満の事務事業指標一覧

次の事務事業指標については、指標達成率は順調ですが、指標向上率が0%未満であることから、現状からの進捗が見られず、事業進捗としては減退している可能性が高い事務事業といえます。また、基準値からの目標設定の水準に課題がある可能性もあります。

体系	事務事業名	所管部等	指標	達成率	向上率
111-02	保育環境充実事業	保育幼稚園課	保育施設の定員に対する入所率(%)	88.3%	-2.9%
111-03	児童クラブ運営事業	保育幼稚園課	児童クラブの定員に対する入所率(%)	89.0%	-99.1%
112-01	母子保健事業	子育て支援課	4種健診受診率の平均値(%)	95.0%	-150.0%
113-01	グローバル教育推進事業	学校教育課	小学校における基礎力定着問題の正答率(%)	84.4%	-227.5%
222-01	就業・就労支援事業	福祉課	一般就労に向けたサービス受給者数(人)	93.8%	-100.0%
412-02	消防団活動充実事業	町民安全課	消防団員数(人)	92.1%	-250.0%
533-02	農産物直売所活性化事業	農政課	直売所数(個所)	85.2%	-100.0%

(4) 事務事業との連動性に課題のある施策一覧

施策指標と事務事業指標の達成状況から連動性に課題のある事業を判定しました。
 ②の場合は、手段が順調でないにもかかわらず成果が出ている施策（施策：高い 事務事業：低い）、③の場合は、手段が順調であるにもかかわらず成果が出ていない施策（施策：低い 事務事業：高い）となります。
 しかしながら、成果と手段に問題があるわけではなく、施策もしくは事務事業のどちらかの指標設定に問題がある可能性もあります。
 （例：事務事業指標の目標設定が、施策指標の目標設定に比べて低く設定している等）

施策達成度/事務事業達成度	1章		2章		3章		4章		5章		6章		計	
	施策指標数	%												
①高い/高い 手段が順調に推移し、 成果も出ている状況	15	46.9%	13	56.5%	8	47.1%	5	71.4%	24	82.8%	18	75.0%	83	62.9%
② 高い/低い 手段が順調でないのに、 成果が出ている状況	1	3.1%	5	21.7%	7	41.2%	0	0.0%	0	0.0%	5	20.8%	18	13.6%
③ 低い/高い 手段が順調なのに、 成果が出ていない状況	11	34.4%	2	8.7%	2	11.8%	1	14.3%	3	10.3%	0	0.0%	19	14.4%
④ 低い/低い 手段が順調ではなく、 成果も出ていない状況	5	15.6%	3	13.0%	0	0.0%	1	14.3%	2	6.9%	1	4.2%	12	9.1%
計	32		23		17		7		29		24		132	

※達成率が80%以上を高い、80%未満を低いとしています。

特に、連動性に課題のある施策と事務事業

②手段が順調でないにもかかわらず成果が出ている施策（施策指標達成率が80%以上、事務事業指標達成率が50%未満）

体系	施策名	所管部等	施策指標	達成率	関連事務事業指標	達成率
221	地域福祉の充実	健康福祉部	多職種連携研修会満足度(%)	91.0%	多職種連携研修会受講者数(人)	49.7%
321	住環境の向上	都市建設部	問題空き家の解体・活用件数(件)	100.0%	空き家所有者から専門家への相談件数(件)	12.5%
321	住環境の向上	都市建設部	特定空き家の件数(件)※R4年度より追加設定	100.0%	空き家所有者から専門家への相談件数(件)	12.5%
611	町民との協働によるまちづくりの推進	町民部	町民主体による活動件数(件)	100.0%	地域課題に関心を持った人の数(懇談会参加者)(人)	15.6%
622	まちづくりを支える組織と基盤づくり	総務部	自身による自発的な取組を行っている職員の増加割合(%)	100.0%	職員力指数(モチベーション)が向上した職員の割合(%)	5.8%

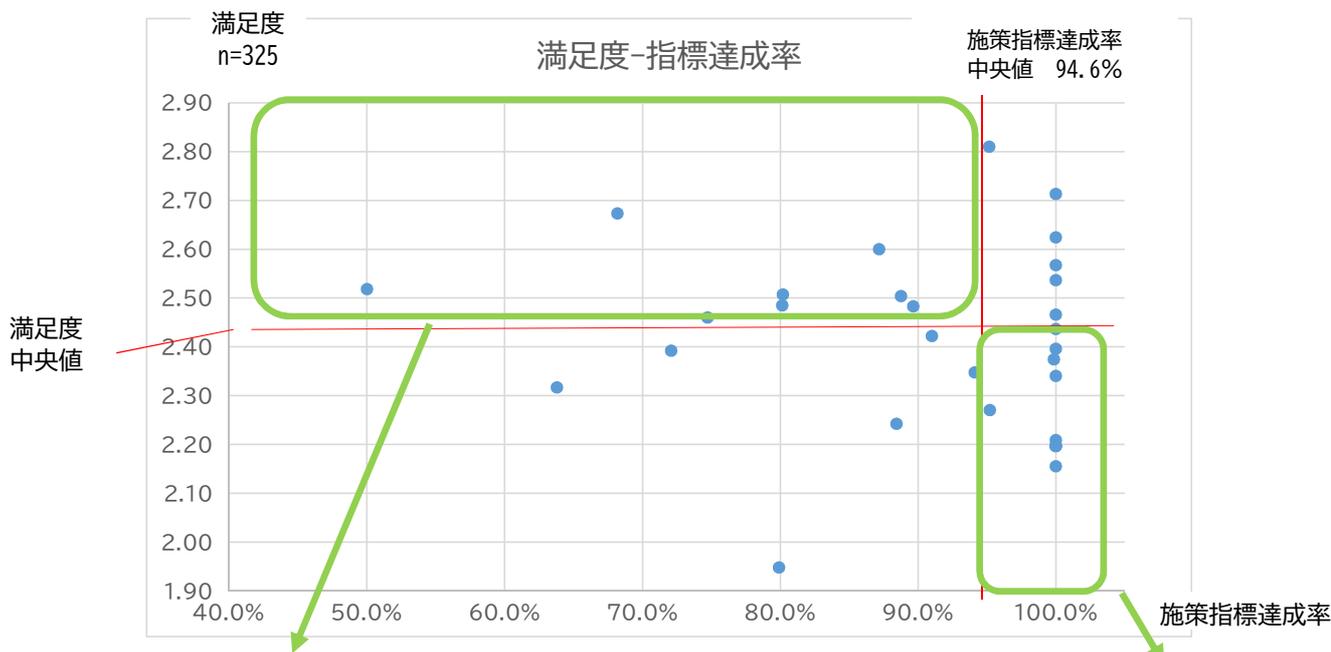
③手段が順調であるにもかかわらず成果が出ていない施策（施策指標達成率が50%未満、事務事業指標達成率が80%以上）

体系	施策名	所管部等	施策指標	達成率	関連事務事業指標	達成率
111	子育て支援の充実	子ども育成部	保育所待機児童数(人)	0.0%	保育施設の定員に対する入所率(%)	88.3%
111	子育て支援の充実	子ども育成部	保育所待機児童数(人)	0.0%	保育の確保提供量(入所定員)(人)	100.0%
111	子育て支援の充実	子ども育成部	児童クラブ待機児童数(人)	0.0%	児童クラブの定員に対する入所率(%)	89.0%
111	子育て支援の充実	子ども育成部	児童クラブ待機児童数(人)	0.0%	保育の確保提供量(入所定員)(人)	100.0%
112	子どもの育ち・発達の支援	子ども育成部 教育委員会	児童虐待受理件数(件)	45.8%	4種健診受診率の平均値(%)	95.0%
112	子どもの育ち・発達の支援	子ども育成部 教育委員会	児童虐待受理件数(件)	45.8%	2歳児歯科検診の受診率(%)	100.0%
112	子どもの育ち・発達の支援	子ども育成部 教育委員会	児童虐待受理件数(件)	45.8%	継続支援延べ件数(件)	100.0%
312	自然環境保全の推進	環境経済部	町内事業所に起因する大気汚染苦情件数(件)	0.0%	環境保全研修会の参加事業所数(事業所)	100.0%

※定性的な判断により、問題がないと判断した施策は掲載していません。

(5) 満足度調査との連動性に課題のある施策

施策指標の達成状況から施策満足度との連動性に課題のある事業を判定しました。
 ※満足度調査により算出した施策ごとの満足度の加重平均値と施策の達成率により、ポートフォリオを作成しました。満足度の加重平均値については、全施策の中央値(2.42)を基準として、高い/低いの判定を行いました。そのため、本項目についてはあくまで参考データとなります。また、施策指標の達成率も中央値94.6%を基準として高い/低いの判定を行っています。その中でも特に、連動性に課題のある施策をピックアップしています。



指標達成率は低いのに、満足度が高い施策

- ・子育て支援の充実
- ・子どもの育ち・発達の支援
- ・スポーツ・レクリエーション活動の推進
- ・生涯学習・地域文化の推進
- ・社会教育の振興
- ・高齢者の健康づくりの充実
- ・地域福祉の充実
- ・地域美化の推進
- ・交通安全・防犯対策の充実
- ・市街地整備の推進

指標達成率が高いのに、満足度が低い施策

- ・学校教育の推進
- ・障害福祉の充実
- ・住環境の向上
- ・道路の整備
- ・公共交通網の整備
- ・農業の振興
- ・多様な主体によるまちづくりの推進
- ・自律的な行財政運営
- ・まちづくりを支える組織と基盤づくり

施策名	施策指標達成率	満足度
子育て支援の充実	0.0%	2.48
子どもの育ち・発達の支援	68.2%	2.67
学校教育の推進	99.9%	2.37
スポーツ・レクリエーション活動の推進	80.2%	2.51
生涯学習・地域文化の推進	74.7%	2.46
社会教育の振興	80.1%	2.49
郷土教育の推進	72.1%	2.39
生涯を通じた健康づくりの充実	100.0%	2.57
高齢者の健康づくりの充実	89.6%	2.48
地域福祉の充実	91.0%	2.42
障がい福祉の充実	100.0%	2.34
公園・緑地等の充実	100.0%	2.62
自然環境保全の推進	100.0%	2.54
住環境の向上	100.0%	2.20
地域美化の推進	87.2%	2.60
動物共生の推進	100.0%	2.71
資源循環の推進	100.0%	2.47
防災対策の充実	63.8%	2.32
消防体制の充実	95.2%	2.81
交通安全・防犯対策の充実	88.8%	2.50
道路の整備	100.0%	2.21
公共交通網の整備	100.0%	2.40
下水道の整備	100.0%	2.44
市街地整備の推進	50.0%	2.52
商業の振興	90.3%	1.90
工業の振興	94.1%	2.35
農業の振興	95.2%	2.27
観光の振興	79.9%	1.95
町民との協働によるまちづくりの推進	88.4%	2.24
多様な主体によるまちづくりの推進	100.0%	2.20
自律的な行財政運営	100.0%	2.15
まちづくりを支える組織と基盤づくり	100.0%	2.20

(6) 各指標における課題該当施策一覧

章	節	項	施策	所管部等	指標達成率 50%未満	指標向上率 50%未満	事務事業連動性	満足度連動性	重要度 満足度	高低
1	1	1	子育て支援の充実	子ども育成部	●		●		●	
1	1	2	子どもの育ち・発達の支援	子ども育成部 教育委員会		●	●			
1	1	3	学校教育の推進	教育委員会				●		●
1	2	1	スポーツ・レクリエーション活動の推進	町民部		●				
1	2	2	生涯学習・地域文化の推進	町民部		●				
1	2	3	社会教育の振興	教育委員会		●				
1	2	4	郷土教育の推進	総務部		●				
2	1	1	生涯を通じた健康づくりの充実	健康福祉部						
2	1	2	高齢者の健康づくりの充実	健康福祉部		●				
2	2	1	地域福祉の充実	健康福祉部		●	●			●
2	2	2	障がい福祉の充実	健康福祉部				●		●
3	1	1	公園・緑地等の充実	都市建設部						
3	1	2	自然環境保全の推進	環境経済部			●			
3	2	1	住環境の向上	都市建設部			●	●		●
3	2	2	地域美化の推進	環境経済部		●				
3	2	3	動物共生の推進	環境経済部						
3	2	4	資源循環の推進	環境経済部						
4	1	1	防災対策の充実	町民部						●
4	1	2	消防体制の充実	町民部		●				
4	1	3	交通安全・防犯対策の充実	町民部		●				
5	1	1	道路の整備	都市建設部				●		●
5	1	2	公共交通網の整備	都市建設部				●		●
5	1	3	下水道の整備	都市建設部						●
5	2	1	市街地整備の推進	都市建設部						
5	3	1	商業の振興	環境経済部		●				
5	3	2	工業の振興	環境経済部		●				
5	3	3	農業の振興	環境経済部		●		●		
5	3	4	観光の振興	環境経済部						
6	1	1	町民との協働によるまちづくりの推進	町民部		●	●			
6	1	2	多様な主体によるまちづくりの推進	町民部				●		
6	2	1	自律的な行財政運営	企画部 総務部				●		
6	2	2	まちづくりを支える組織と基盤づくり	総務部			●	●		●

章	節	項	事務事業名	所管部課等	令和3年度事業費		令和4年度事業費		令和5年度事業費		令和6年度事業費		目標指標	基準値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和6年度の事務事業の状況				
					予算現額	決算額	予算現額	決算額	予算現額	決算額	予算現額	決算額			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	指標達成率	指標向上率			
2			生涯にわたって自分らしく暮らせるまちづくり		252,895	231,791	246,481	233,836	304,909	278,308	320,845	302,021															
		1	健康寿命の延伸		176,400	158,829	172,632	163,080	207,479	182,281	241,816	225,444															
			1 生涯を通じた健康づくりの充実	健康福祉部	142,505	130,312	139,264	131,361	171,297	150,539	169,859	155,886	平均自立期間(歳) 男性①、女性②	①80.2 ②83.5	①80.2 ②83.5	①80.1 ②83.5	①80.3 ②83.6	①80.2 ②84.0	①80.4 ②83.6	①79.6 ②83.6	①80.5 ②83.7	①80.2 ②84.0	100.0%	100.0%	137.5%	125.0%	
												R4年度より変更 骨密度測定結果で骨粗しょう症が疑われる割合(%) 変更前：骨密度測定結果の普通平均域以上の割合(%)	17.2	-	-	17	18.6	16	18.2	16	22.3			71.7%	-425.0%		
												胃がん検診受診率(%) (受診者数/40歳以上の人口) 外来医療費のうち糖尿病、脂質異常症、高血圧性疾患が占める医療費の割合(%)	4.7	4.7	4	4.8	4.4	4.8	5	4.9	5			100.0%	150.0%		
												健康づくり体操の日の参加者数(人)	1,005	1,005	0	1,030	573	1,055	1,296	1,080	1,421	100.0%	100.0%	328.3%	554.7%		
												事業展開において連携した関係団体(機関)数 ※R4年度に追加設定	0	2	3	5	20	5	33	6	31			100.0%	516.7%		
												胃がん検診の集団検診受診者数(人)	284	284	241	314	279	314	380	344	368			100.0%	140.0%		
												骨粗しょう症予防事業参加人数(人) ※R4年度に追加設定	58	60	60	150	161	200	247	200	224			100.0%	116.9%		
			01 健康づくり事業	健康づくり課	66,907	63,763	63,506	62,392	83,931	77,115	86,033	80,100	特定健診受診率(%)	45	47	34.5	49	37.1	50	37.5	50	37.2	74.4%	74.4%	-156.0%		
			02 特定健康診査事業(国保特会)	健康づくり課	47,347	39,603	46,909	40,178	54,159	42,342	44,711	36,744	高齢者健康診査受診率(%)	36.1	38	31	40	33.8	40.3	34.6	40.5	37.8	93.3%	93.3%	38.6%	38.6%	
			03 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	健康づくり課 高齢介護課	28,251	26,946	28,849	28,791	33,207	31,082	39,115	39,042	外に出かけない割合(%)	4.2	-	-	3.8	7	-	-	-	-	89.6%	-	-641.1%	-	
												シルバー人材センター会員の活動延べ人数(人)	34,399	33,606	30,062	34,817	31,895	35,423	32,740	36,029	32,296			89.6%	-129.0%		
												シニアクラブ会員の事業参加延べ人数(人)	4,740	4,750	2,023	4,800	2,163	4,850	2,663	4,900	2,895			59.1%	-1153.1%		
												一体的実施事業で関わった団体の場での参加者数(人)	-	30	119	40	144	40	187	50	346			100.0%	-		
			01 介護予防事業(介護特会)	高齢介護課	14,086	9,806	14,211	13,035	16,809	15,473	15,284	14,841	介護予防事業の参加延べ人数(人)	6,617	5,464	4,494	5,560	4,891	5,672	5,053	5,768	5,863	100.0%	100.0%	11.2%	11.2%	
			02 高齢者社会活動推進事業	高齢介護課	15,709	15,709	15,001	15,001	15,115	13,420	12,658	12,502	シルバー人材センター会員数(人)	278	308	259	325	247	343	241	362	232	71.4%	64.1%	-74.2%	-54.8%	
												シルバー人材センター会員の活動実人数(人) ※R4年度に追加設定	251	-	-	267	234	274	225	282	222			78.7%	-93.5%		
			03 高齢者生きがいづくり等支援事業	高齢介護課	4,100	3,002	4,156	3,683	4,258	2,849	4,900	3,173	シニアクラブ会員数(人)	690	695	606	700	601	705	577	710	524	74.4%	73.8%	-487.9%	-830.0%	
												シニアクラブ会員の実人数(人) ※R4年度に追加設定	619	-	-	661	-	675	-	689	517			75.0%	-145.7%		
			04 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業(再掲)	健康づくり課 高齢介護課	-	-	-	-	33,207	31,082	39,115	39,042	一体的実施事業で関わった団体数(団体)	-	3	4	4	7	4	8	5	13	100.0%	100.0%	-	-	
2			福祉の充実		76,495	72,962	73,849	70,756	97,430	96,027	79,029	76,577															
		1	地域福祉の充実	健康福祉部	15,013	14,588	15,761	15,142	15,760	15,233	15,716	15,513	認知症サポーター数(人)	7,942	8,842	8,283	9,292	8,883	9,742	9,379	10,192	10,066	91.0%	98.8%	41.0%	94.4%	
												多職種連携研修会満足度(%)	92	100	91	100	96	100	98	100	91			91.0%	-12.5%		
												生活支援・介護予防サービス開発数(個)	-	1	1	0	0	1	0	0	0			0.0%	-		
			01 認知症サポーター養成事業(介護特会)	高齢介護課	6,138	6,002	6,507	6,497	6,507	6,497	6,695	6,685	認知症サポーター養成講座受講者数(人)	507	450	252	450	600	450	496	450	687	100.0%	100.0%	415.8%	415.8%	
			02 在宅医療・介護連携推進事業(介護特会)	高齢介護課	1,262	1,014	1,641	1,033	1,640	1,153	1,408	1,237	多職種連携研修会受講者数(人)	-	600	387	600	156	600	238	600	298	49.7%	49.7%	49.7%	49.7%	
			03 生活支援体制整備事業(介護特会)	高齢介護課	7,613	7,572	7,613	7,612	7,613	7,583	7,613	7,591	生活支援・介護予防必要サービス抽出数(個)	-	1	1	1	0	1	0	1	0	0.0%	0.0%	-	-	
		2	障がい福祉の充実	健康福祉部	61,482	58,374	58,088	55,614	81,670	80,794	63,313	61,064	一般企業への就労者数(人)	6	6	12	7	10	8	15	9	22	100.0%	100.0%	533.3%	533.3%	
												緊急時の対応率(%)	-	100	100	100	100	100	100	100	100			100.0%	-		
			01 就業・就労支援事業	福祉課	4,328	4,328	4,540	4,324	5,301	5,083	4,827	4,050	一般就労に向けたサービス受給者数(人)	17	16	20	16	32	16	21	16	15	93.8%	93.8%	-100.0%	-100.0%	
			02 相談支援事業	福祉課	55,436	54,016	51,830	51,211	75,413	75,277	57,530	56,556	相談支援件数(人)	2,497	2,427	3,910	2,427	4,011	2,427	3,717	2,427	3,081	100.0%	100.0%	934.3%	934.3%	
			03 地域生活支援拠点充実事業	福祉課	1,718	30	1,718	79	956	434	956	458	緊急時の居場所確保数(件)	-	2	1	2	2	2	2	3	2	5	100.0%	100.0%	-	-

章	節	項	事務事業名	所管部課等	令和3年度事業費		令和4年度事業費		令和5年度事業費		令和6年度事業費		目標指標	基準値	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和6年度の事務事業の状況				
					予算現額	決算額	予算現額	決算額	予算現額	決算額	予算現額	決算額			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	指標達成率	指標向上率			
3			こころ穏やかに暮らせるまちづくり		41,374	29,441	32,792	30,199	51,312	35,464	60,474	56,437															
		1	自然環境の保全		7,242	5,848	1,230	1,147	8,565	7,116	8,595	8,573															
			1 公園・緑地等の充実	都市建設部	285	285	365	285	455	335	352	352	公園・緑地等の満足度(%)	58	60	40	62	65	64	78	66	78	100.0%	100.0%	250.0%	250.0%	
			01 公園等協働事業	都市計画課	285	285	365	285	455	335	352	352	公園愛護会登録団体数(団体)	0	9	5	12	6	15	6	18	7	38.9%	38.9%	38.9%	38.9%	
			2 自然環境保全の推進	環境経済部	6,957	5,563	865	862	8,110	6,781	8,243	8,221	自然に関する事業の参加者数(人)	1,302	1,320	210	1,340	1,306	1,360	1,327	1,380	2,760	100.0%	100.0%	251.4%	1869.2%	
													町内事業所に起因する大気汚染苦情件数(件)	4	3	0	2	4	1	3	0	2	0.0%		50.0%		
													町内事業所に起因する水質事故対応件数(件)	2	1	2	1	1	0	0	0	0	100.0%		100.0%		
													ゼロカーボンの推進に資する設備等のCO2削減の目安(町補助による累計) ※R4年度より追加設定	1,397	-	-	1,444	1,600	1,513	1,847	1,581	2,138	100.0%		402.7%		
			01 自然共生推進事業	環境課	393	302	393	390	393	392	411	409	自然に関する事業の参加団体数(団体)	53	54	7	55	59	56	60	57	58	100.0%	100.0%	125.0%	125.0%	
			02 公害防止対策事業	環境課	6,564	5,261	472	472	7,717	6,389	503	493	環境保全研修会の参加事業所数(事業所)	21	22	14	23	12	24	24	25	28	100.0%	100.0%	175.0%	175.0%	
			03 地球温暖化防止対策推進事業	環境課	-	-	4,512	4,511	6,462	6,462	7,329	7,319	地球温暖化防止対策に関する事業の参加者数(人) ※R4年度より追加設定	28	-	-	30	34	33	89	35	48	100.0%	100.0%	285.7%	285.7%	
		2	住環境の整備		34,132	23,593	31,562	29,052	42,747	28,348	51,879	47,864															
			1 住環境の向上	都市建設部	4,328	732	2,674	1,273	5,139	2,364	7,649	4,583	住宅の耐震化率(%)	89	90	89	91	89	92	89	93	90	100.0%	96.8%	72.5%	25.0%	
													問題空き家の解体・活用件数(件)	0	5	5	5	4	5	2	5	6	100.0%		120.0%		
													特定空き家の件数(件) ※R4年度より追加設定	0	-	-	0	0	0	0	0	100.0%		-			
			01 耐震改修促進事業	都市計画課	4,150	681	2,499	1,273	4,959	2,305	7,469	4,583	無料耐震相談の申込件数(件)	4	4	2	8	17	8	10	8	9	100.0%	100.0%	125.0%	125.0%	
			02 空き家対策事業	都市計画課	178	51	175	0	180	59	180	0	空き家所有者から専門家への相談件数(件)	0	2	0	4	0	6	0	8	1	43.8%	12.5%	6.3%	12.5%	
													空き家に対する苦情解決率(%) ※R4年度より追加設定	75	-	-	100	81	100	53	100	75	75.0%		0.0%		
			2 地域美化の推進	環境経済部	1,949	1,226	1,806	1,733	1,823	1,662	1,861	1,704	自主的な環境美化活動の参加人数(人)	1,818	1,820	1,288	1,825	1,787	1,830	1,856	1,835	1,782	87.2%	97.1%	-124.3%	-211.8%	
													アンケート調査における「美化活動に参加している」割合 ※R4年度より追加設定	68	-	-	75.2	49.0	78.4		81.6	63.0	77.2%		-36.8%		
			01 地域美化活動推進事業	環境課	1,949	1,226	1,806	1,733	1,823	1,662	1,861	1,704	自主的な環境美化活動の実施回数(回)	50	52	53	53	69	54	62	55	77	100.0%	100.0%	540.0%	540.0%	
			3 動物共生の推進	環境経済部	2,219	1,943	2,451	2,225	2,236	1,965	2,145	1,927	動物に関する苦情件数(件)	21	20	13	19	12	18	9	17	12	100.0%	100.0%	225.0%	225.0%	
			01 動物対策事業	環境課	2,219	1,943	2,451	2,225	2,236	1,965	2,145	1,927	動物関連イベントの参加者数(人)	371	375	85	380	635	385	308	390	642	65.0%	100.0%	-250.0%	100.0%	
													飼い主のいない猫の不妊・去勢手術実施件数(件)	153	155	219	160	110	165	87	170	51	30.0%		-600.0%		
			4 資源循環の推進	環境経済部	25,636	19,692	24,631	23,821	33,549	22,357	40,224	39,650	一人1日当たりのごみ排出量(排出原単位)(g/人・日)	784	750	749	740	730	730		729	720	100.0%	100.0%	135.7%	116.4%	
			01 ごみ減量化・資源化推進事業	環境課	25,636	19,692	24,631	23,821	33,549	22,357	40,224	39,650	家庭系ごみの量(t/年)	8,216	7,999	8,189	7,959	7,855	7,941	-	7,940	7,555	100.0%	100.0%	155.0%	239.5%	
													家庭系資源物の量(t/年)	2,611	2,467	2,598	2,430	2,412	2,402	-	2,402	2,287	100.0%		155.0%		
													事業系ごみの量(t/年)	3,061	2,557	2,481	2,430	2,693	2,307	-	2,306	2,902	79.5%		21.1%		
4			安全・安心に暮らせるまちづくり		183,083	173,829	705,547	678,851	738,638	665,496	851,558	800,785															
		1	安全・安心の充実		183,083	173,829	705,547	678,851	738,638	665,496	851,558	800,785															
			1 防災対策の充実	町民部	23,120	22,118	9,449	9,196	10,680	9,760	20,484	19,401	自主防災組織訓練・研修会への参加者数(人)	2,389	2,436	863	2,485	2,096	2,535	1,859	2,585	2,900	63.8%	100.0%	126.0%	260.7%	
													避難所運営マニュアルに沿った訓練の参加人数(人)	220	330	81	440	65	550	67	660	182	27.6%		-8.6%		
			01 自主防災活動事業	町民安全課	2,970	2,306	1,800	1,800	1,800	1,132	1,800	1,092	自主防災組織の訓練・研修会(件)	19	20	18	21	31	22	34	23	19	82.6%	82.6%	0.0%	0.0%	
			02 防災対策事業	町民安全課	20,150	19,812	7,649	7,396	8,880	8,628	18,684	18,309	避難所運営委員会の訓練(件)	2	3	1	4	1	5	1	6	3	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%	
			2 消防体制の充実	町民部	121,607	115,072	653,233	628,775	687,375	619,024	797,107	747,482	災害に対する受援件数(救急のみ)(件)	32	27	46	10	1	7	2	5	0	95.2%	100.0%	-124.8%	118.5%	
													現場到着平均時間(分:秒)	5:19	5:17	5:14	5:15	5:29	5:15	5:22	5:15	5:31	95.2%		-300.0%		
													消防団活動延べ人数(人)	4,575	4,928	2,346	5,126	2,045	5,258	3,365	5,390	3,558	66.0%		-124.8%		
			01 消防体制充実事業	町民安全課	76,428	72,579	596,926	578,683	639,659	580,576	724,701	691,791	部隊数(部隊)	3.5	3.5	3.5	19	20	19	20	19	20	100.0%	100.0%	106.4%	106.4%	
			02 消防団活動充実事業	町民安全課	45,179	42,493	56,307	50,092	47,716	38,448	72,406	55,691	消防団員数(人)	174	175	170	176	160	177	157	178	164	92.1%	92.1%	-250.0%	-250.0%	
			3 交通安全・防犯対策の充実	町民部	38,356	36,639	42,865	40,880	40,583	36,712	33,967	33,902	交通事故件数(高齢者、自転車、二輪車の年間発生件数)(件)	139	133	138	130	134	127	164	124	147	88.8%	84.4%	6.7%	-53.3%	
													犯罪発生件数(空き巣、自転車盗、ひったくりの年間発生件数)(件)	83	77	31	74	43	71	67	68	73	93.2%		66.7%		
			01 交通安全活動事業	町民安全課	6,082	6,030	6,236	6,219	6,557	6,322	6,116	6,059	交通安全キャンペーン等普及啓発活動参加人数(人)	305	329	18	353	1,032	377	938	401	1,282	100.0%	100.0%	1017.7%	1017.7%	
			02 防犯対策推進事業	町民安全課	32,274	30,609	36,629	34,661	34,026	30,390	27,851	27,843	防犯対策普及啓発活動参加人数(人)	121	130	0	139	821	148	402	157	308	100.0%	100.0%	519.4%	519.4%	

4， 施策別評価

【施策及び事務事業の見方】

施策
総括表を掲載しています

事務事業
総括表を掲載しています

目的

手段

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要			
施策体系上の位置付け	基本目標	第1章 まちづくりの原動力となるびづくり	
	政策	第1節 子育て・子育て・教育の推進	87
	政策効果	子育てする人が「安心して子育てができる」と実感していると思いませんか？	24.9%
施策	施策名	子育て支援の充実	子育てする人が「安心して子育てができる」と実感している。
	担当	子育て支援課	

令和7年度
実施
住民満足度
アンケートの
施策に対する
満足度を
掲載してい

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析

実施計画に位置付けた指標名	数値目標	実績					達成率	備考
		33年度	34年度	35年度	36年度	37年度		
1 子育て支援センター利用者の満足度 (%)	目標値	100	100	100	100	100	-	
	実績値	94	97	94	95	95		
	達成率	94.0%	97.0%	94.0%	95.0%	95.0%		
2 保育所待機児童数 (人)	目標値	0	0	0	0	0		向上率 50%以上
	実績値	1	1	2	1	1		50%未満
	達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
3 児童クラブ待機児童数 (人)	目標値	0	0	0	0	0		向上率 50%以上
	実績値	0	17	0	4	0		50%未満
	達成率	100.0%	34.6%	0.0%	0.0%	0.0%		
指標等の成果分析 (達成できていない要因)	子育て支援センターの運営として、施設の確保、開館時間延長、待機児童の受け入れ、利用者の満足度の向上を図るべく、様々な施策を実施している。また、保育所の確保も進んでいるが、それ以上に申し込みが多く、待機児童が減少していない。保育所待機児童の解消には、保育所の確保が重要である。また、児童クラブの確保も進んでいるが、申し込みが多く、待機児童が減少していない。児童クラブの確保には、施設の確保が重要である。						施策の主な課題 予算的課題 資源的課題	
第1次実施計画総括	子育て支援センターは、子育て支援の場として、様々な施策を実施している。また、保育所の確保も進んでいるが、それ以上に申し込みが多く、待機児童が減少していない。保育所待機児童の解消には、保育所の確保が重要である。また、児童クラブの確保も進んでいるが、申し込みが多く、待機児童が減少していない。児童クラブの確保には、施設の確保が重要である。							

【施策の主な課題】については以下の通りです。

選択肢	凡例
人力的課題	事業を担う人員(職員工数)に課題がある場合
予算的課題	事業を実施するための予算に課題がある場合
資源的課題	事業を実施するための物品や施設・設備、スペース・場等に課題がある場合
情動的課題	事業を実施・検討するための情報に課題がある(ニーズ等が分からない)場合
住民理解の課題	周知・交渉等において、住民の理解を得られない(認知度が足りない)場合
目標設定の課題	当初の目標設定自体に課題がある場合
時勢的課題	社会環境・時勢において課題がある場合 ※新型コロナウイルスの影響で実施できない等
その他	その他の課題が発生している場合
課題なし	特段の課題が無い場合

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名	概要	実績				備考	
		33年度	34年度	35年度	36年度		
子育て支援センター 子育て支援センター	子育て支援センターを拠点に、子育て支援の場として、様々な施策を実施している。また、保育所の確保も進んでいるが、それ以上に申し込みが多く、待機児童が減少していない。保育所待機児童の解消には、保育所の確保が重要である。また、児童クラブの確保も進んでいるが、申し込みが多く、待機児童が減少していない。児童クラブの確保には、施設の確保が重要である。	予算額(千円)	44,910	46,300	47,400	46,252	基準値から 50%以上
		実績額(千円)	42,226	45,000	46,200	45,177	
子育て支援センター 子育て支援センター	子育て支援センターを拠点に、子育て支援の場として、様々な施策を実施している。また、保育所の確保も進んでいるが、それ以上に申し込みが多く、待機児童が減少していない。保育所待機児童の解消には、保育所の確保が重要である。また、児童クラブの確保も進んでいるが、申し込みが多く、待機児童が減少していない。児童クラブの確保には、施設の確保が重要である。	予算額	9,400	9,540	9,610	9,670	向上率 50%以上
		実績額	9,772	9,610	9,900	9,475	
子育て支援センター 子育て支援センター	子育て支援センターを拠点に、子育て支援の場として、様々な施策を実施している。また、保育所の確保も進んでいるが、それ以上に申し込みが多く、待機児童が減少していない。保育所待機児童の解消には、保育所の確保が重要である。また、児童クラブの確保も進んでいるが、申し込みが多く、待機児童が減少していない。児童クラブの確保には、施設の確保が重要である。	予算額	39,280	43,080	43,780	46,080	向上率 100%未満
		実績額					

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要

政策体系上の位置付け	基本目標	第1章 まちづくりの原動力となるひとづくり		
	政策	第1節 子育て・子育て・教育の推進	R7	
	住民満足度	子育てする人が「安心して子育てができる」と実感していると思いますか？		24.9%
施策	施策名		施策目標	
	1	子育て支援の充実	子育てする人が「安心して子育てができる」と実感している。	
担当	所属部	所属課		
	子ども育成部	子育て支援課		

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析

実施計画に位置付けた指標名		基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率		
施策指標	1		子育て支援センター利用者の満足度 (%)	予算現額 (千円)	1,818,539	1,584,904	1,725,700		1,962,699	—
				決算額 (千円)	1,759,711	1,515,643	1,660,448		1,945,538	
		目標値		100	100	100	100			
	2	保育所待機児童数 (人)	実績値	94	97	94	95	向上率 50%未満		
			達成率	94.0%	97.0%	94.0%	95.0%			
			目標値	0	0	0	0			
	3	児童クラブ待機児童数 (人)	実績値	1	7	2	3	向上率 50%以上 100%未満		
			達成率	80.0%	0.0%	60.0%	0.0%			
			目標値	0	0	0	0			
指標等の成果分析 (達成できていない要因)		<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センターの課題として、場所の利便性、開設日時があげられ、特に、フリースペースの利用時間延長に対する希望の声があげられている。 ・保育所の確保提供量は増えているが、それ以上に入所申込数が多く、待機児童が発生している。確保提供量を増やすためには保育士の確保が必須となる。 ・利用希望が多い夏休み中の預け先を確保できれば待機数の解消に繋がると考える。 						施策の主な課題 予算的課題 資源的課題		
第1次実施計画総括		<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センターは目標値には達しなかったものの、計画期間中90%以上の高い満足度を維持した。 ・保育施設の開設及び増設の補助を行うことで、保育の確保提供量の増を図ってきたが、それ以上の申請があったことにより目標が達成できなかった。 ・児童クラブを増設することで、確保提供量の増を図ってきたが、それ以上の申請があったことにより目標が達成できなかった。 								

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
子育て支援事業		子育て支援センターを拠点に、育児不安を抱えた家庭に対し相談や見守り、情報提供等を行います。ファミリーサポートセンターにおいて、多様化・複雑化する保育ニーズに対応します。		令和2年度からの新型コロナウイルス感染症の流行及び感染防止に伴い、一般の子育て家庭の受入れを大幅に制限せざるを得なかったため、各年度において目標値を達することができなかった。 一方で、新型コロナウイルス感染症が5類に移行に伴い、利用制限を段階的に緩和し、廃止したことで利用人数は回復傾向にある。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
事業費		予算現額(千円)		44,910	46,369	47,460	46,252	基準値からの向上率
		決算額(千円)		42,226	45,606	46,249	45,177	
指標名	子育て支援センター利用者(人)	基準値	目標値	9,490	9,540	9,610	9,670	向上率 50%以上 100%未満
			実績値	3,722	6,010	7,986	9,473	
			達成率	39.2%	63.0%	83.1%	98.0%	

事務事業名		概要		総括				
保育環境充実事業		保育に係る委託料、給付費、補助金等の交付や保育所等の施設整備や修繕等に係る補助金を交付します。		・保育施設の開設及び増設の補助を行うことで、計画期間においては79人分の確保提供量の増を図った。 ・年度末に向けて定員の弾力運用により、面積基準や保育士配置基準等を満たせる範囲内で受け入れをしているが、町内保育施設の中には定員以上の受入ができない施設もあるので、目標値を達成することはできなかった。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
事業費		予算現額(千円)		1,706,373	1,464,490	1,606,285	1,832,071	基準値からの向上率
		決算額(千円)		1,661,072	1,398,341	1,547,608	1,817,525	
指標名	保育施設の定員に対する入所率(%)	基準値	目標値	120	120	120	120	向上率 50%未満
			実績値	101	107	107	106	
			達成率	84.2%	89.2%	89.2%	88.3%	
指標名	保育の確保提供量(入所定員)(人)	基準値	目標値	704	750	769	769	向上率 100%以上
			実績値	704	750	769	783	
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

事務事業名		概要		総括				
児童クラブ運営事業		児童クラブの運営を委託し、放課後に保育を必要とする児童の受け入れを行います。		・児童クラブの増設をすることで、計画期間においては124人分の確保提供量の増を図った。 ・在園児童数は夏季休業が始まる7月まで増え続けるが、その後9月以降は退所等により減少の傾向となることから、夏季休業中の預け先の確保が必要となる。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
事業費		予算現額(千円)		67,256	74,045	71,955	84,376	基準値からの向上率
		決算額(千円)		56,413	71,696	66,591	82,836	
指標名	児童クラブの定員に対する入所率(%)	基準値	目標値	100	100	100	100	向上率 50%未満
			実績値	89	91	91	89	
			達成率	89.0%	91.0%	91.0%	89.0%	
指標名	保育の確保提供量(入所定員)(人)	基準値	目標値	270	301	309	315	向上率 100%以上
			実績値	266	292	292	350	
			達成率	98.5%	97.0%	94.5%	100.0%	

備考								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要			
政策体系上の位置付け	基本目標	第1章 まちづくりの原動力となるひとづくり	
	政策	第1節 子育て・子育て・教育の推進	R7
	住民満足度	子どもが心身ともに健やかに成長していると思いますか？	29.2%
施策	施策名		施策目標
	2	子どもの育ち・発達の支援	子どもが心身ともに健やかに成長している。
担当	所属部	所属課	
	子ども育成部 教育委員会	子育て支援課 生涯学習課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析											
実施計画に位置付けた指標名				基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率	
施策指標	1	児童虐待受理件数（件）	27		予算現額 (千円)	52,269	51,623	56,292	53,492		向上率 50%未満
					決算額 (千円)	45,898	45,840	52,775	47,308		
				目標値	25	24	23	22			
	2	養育支援訪問事業対象家庭数（家庭）	10	実績値	31	48	43	48	向上率 50%未満		
				達成率	80.6%	50.0%	53.5%	45.8%			
				目標値	14	15	16	17			
	3	ジュニアリーダーズクラブ会員数（人）	10	実績値	12	18	17	12	向上率 50%未満		
				達成率	85.7%	100.0%	100.0%	70.6%			
				目標値	13	16	19	22			
指標等の成果分析 (達成できていない要因)	<p>・現時点では児童虐待受理件数を減少させることを目標としているため、フォローのさらなる充実が必要。一方で、児童虐待を発見できるようにすることで受理件数を増やしていく方がいいのかという論点もあるため検討が必要。養育支援訪問事業対象家庭数も同様にフォローを充実させて減らしていくことに努める。</p> <p>・ジュニア・リーダーズクラブに入会してもらうためには、イベント等に参加する中で、ジュニア・リーダーズクラブの取り組みについて理解を深めることやメンバーとの交流が必要となるが、昨今のニーズの多様化に伴いイベント等の参加者が減少傾向にある。</p>							施策の主な課題			
								目標設定の課題			
								情報的課題			
第1次実施計画総括				<p>・これら指標の実績には反映されていない複雑な背景を持つ家庭も増えており、支援が必要な家庭は指標の実績以上に増加している。増加傾向に対応しつつ、早期把握と把握した家庭に対する支援をしっかりと行うことができた。今後の課題として、こども家庭センターにおいて母子保健・児童福祉の両機能の連携・協働を深め、虐待への予防的な対応から子育てに困難を抱える家庭まで、町内外の関係機関と連携しポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチを両輪として、切れ目なく、漏れなく対応することのできるよう体制を整える必要がある。</p> <p>・ジュニア・リーダーズクラブの会員数について、計画期間中、一貫して増加してきたものの、未達となった。加入促進に向けた取り組みとして、町民への更なる周知及び活動の推進を行う必要がある。</p>							

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要	総括				
母子保健事業		妊娠期からの切れ目ない各種教室、相談、健診、訪問等の実施により、妊婦や乳幼児・保護者の健康の保持増進と不安解消を図ります。	4種健診の受診率は各年度により増減が見られるが、特に、R6年度は3歳6か月児健診を除く健診においていずれも受診率が低下している。4か月児健康診査及びお誕生前健康診査など医療機関での健診は未受診者把握に時間がかかり、受診期間も短いため、事前通知やアプリ活用など早期の情報提供強化が必要である。				
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
事業費		予算現額(千円)	44,426	45,363	46,414	44,690	基準値からの向上率
		決算額(千円)	39,724	40,091	43,221	40,035	
指標名	4種健診受診率の平均値(%)	基準値	100	100	100	100	向上率 50%未満
		実績値	96	99	98	95	
		達成率	96.0%	99.0%	98.0%	95.0%	

事務事業名		概要	総括				
う蝕予防対策事業		2歳児歯科健診でブラッシング指導と栄養教育を行うとともに、母子保健事業においても妊娠期からの切れ目ない口腔衛生の啓発を実施します。	2歳児歯科健診の受診率は年により増減があるが、事前通知、未受診通知等の工夫を実施し、R6年度には99%の受診率まで上昇し目標を達成した。				
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
事業費		予算現額(千円)	1,320	1,327	1,390	1,462	基準値からの向上率
		決算額(千円)	1,305	1,301	1,359	1,441	
指標名	2歳児歯科検診の受診率(%)	基準値	92	93	93	94	向上率 100%以上
		実績値	94	92	96	99	
		達成率	100.0%	98.9%	100.0%	100.0%	

事務事業名		概要	総括				
子育て世代包括支援センター事業		妊産婦等の状況を継続的に把握し、必要な母子保健サービス等を円滑に利用できるような関係機関と連携して支援を実施します。	令和5年4月から母子保健コーディネーター3名を任期付職員として配置し、妊産婦に対応できる時間を増やしたことで目標値を上回る妊娠時からの支援を実施することができた。産後ケア事業を実施するスタッフの人員費や物価高騰等を踏まえて産後ケア委託料の見直しを行った。産後ケア利用件数が増加しているため、利用者負担や事務負担を考えながら利用方法を検討していく。				
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
事業費		予算現額(千円)	4,737	3,066	6,723	5,571	基準値からの向上率
		決算額(千円)	4,199	2,889	6,688	4,320	
指標名	継続支援延べ件数(件)	基準値	2,800	2,850	2,900	2,950	向上率 100%以上
		実績値	3,067	2,094	3,674	4,063	
		達成率	100.0%	73.5%	100.0%	100.0%	

事務事業名		概要	総括				
青少年健全育成事業		子どもまつりや小学生体験学習の実施、ジュニアリーダーズクラブの活動支援、子ども議会などの取り組みを行います。	ジュニアリーダーズクラブへの新規入会者もあり、青少年の健全育成を推進できたものの、子ども会の減少や事業周知手段の固定化等の様々な理由から事業参加人数は目標達成とならなかった。イベント周知方法の工夫や、参加対象の拡大等を検討の他、参加者の満足度の高い取り組みとなるよう青少年指導員等との協議検討する。				
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
事業費		予算現額(千円)	1,786	1,867	1,765	1,769	基準値からの向上率
		決算額(千円)	670	1,559	1,507	1,512	
指標名	青少年健全育成事業の参加者数(人)	基準値	207	233	259	285	向上率 50%未満
		実績値	0	123	172	137	
		達成率	0.0%	52.8%	66.4%	48.1%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要			
政策体系上の位置付け	基本目標	第1章 まちづくりの原動力となるひとづくり	
	政策	第1節 子育て・子育て・教育の推進	R7
	住民満足度	予測困難な社会において、子どもたちが「生きる力」を身につけていると思いますか？	22.5%
施策	施策名		施策目標
	3	学校教育の推進	人工知能等の情報技術の発達と共にグローバル化する予測困難な社会において、子どもたちが「生きる力」を身につけている。
担当	所属部	所属課	
	教育委員会	学校教育課、教育施設給食課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析										
実施計画に位置付けた指標名				基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率
					予算現額 (千円)	186,139	341,040	261,202	187,894	
				決算額 (千円)	181,466	245,634	244,469	184,806		
施策指標	1	自己肯定感をもち子どもの割合(全国学力・学習状況調査)(%)	68	目標値	71	74	77	80	向上率 100%以上	
				実績値	74	76	81	81		
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
	2	課題解決に向けて自ら考え、行動する子どもの割合(全国学力・学習状況調査)(%)	71	目標値	73	75	77	80	向上率 100%以上	
				実績値	79	76	81	82		
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
	3	英語の勉強が好きな子どもの割合(全国学力・学習状況調査)(%)	54	目標値	58	62	66	70	向上率 50%以上 100%未満	
				実績値	61	58	68	69.8		
				達成率	100.0%	93.5%	100.0%	99.7%		
	4	日常的に朝食を食べる子どもの割合(%)	73	目標値	73	73	73	78	向上率 50%未満	
				実績値	77	67	68	74		
				達成率	100.0%	91.8%	93.2%	94.9%		
指標等の成果分析 (達成できていない要因)				<p>・英語の勉強が好きな子どもの割合について、中学校は57.6%と小学校の82.0%から大きく低下しており、英語学習が本格化する中で理解や定着を充実させていくことが引き続き重要である。</p> <p>・給食センターへ切り替わり、1年を通して運用した初年度となるため、まだ食育面での取組が十分ではない部分もあり、目標には到達することができなかった。</p>				施策の主な課題		
第1次実施計画総括				<p>・自己肯定感を育むことができるような教育活動を行うことができている。児童・生徒が互いに良さを認め合い、励ましあい、支えあう人間関係を育むとともに、児童・生徒と教職員の良好な関係も育む教育実践が学校現場で進めることができた。この強みを生かして、学びの場としてさらに取り組みを続けていくことが大切である。</p> <p>・多くの児童・生徒が課題に対して自分で考え工夫しながら学習を進められている。学習の手段は個々によって差があることから、自分に合った学び方への指導が一層重要となっている。</p> <p>・英語の学習について、目標にわずかに到達していないが、肯定的に捉えている児童・生徒が多い。</p> <p>・給食センターへ切り替わり、1年を通して運用した初年度となるため、まだ食育面での取組が十分ではない部分もあり、目標には到達することができなかった。ただし、食の全体計画の素案を給食センターも加わって作成するなど、食育を推進する地盤は徐々に構築されてきているため、引き続き児童生徒のより良い食育が推進できるよう努めていく。</p>				相互理解促進の課題		

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
グローバル教育推進事業		各校1名の外国人指導者を常駐配置し、授業内外での外国語使用の機会を創出します。今新たに求められている、ICT機器の効果的な活用等を通じた指導を行います。		<ul style="list-style-type: none"> ・FLTが全校に一人ずつ配置されていることが、FLTと児童・生徒一人一人との関係づくりに貢献しているので、引き続き英語学習の充実を推進していくことが大切である。 ・小学校における基礎力定着問題の正答率は目標に到達しておらず、基礎力定着に向けた取り組みを引き続き推進していく必要がある。高学年から定着の割合が減少していく傾向がみられる。抽象度の高い学習内容など、難易度が上がるとともに理解不足が生じていると考えられる。家庭との連携による家庭学習の充実やICTの活用により、基礎力の定着を引き続き推進する。 ・中学校における基礎力定着問題の正答率は目標に到達している一方で、基礎力の定着に課題のある生徒も一定数いるため、引き続き取り組んでいく必要がある。 				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)		135,581	190,891	162,720	176,835	
		決算額(千円)		131,648	185,145	160,492	174,018	
指標名	児童生徒が英語指導者との授業等に満足している割合(%)	基準値	目標値	91	92	93	94	向上率 50%以上 100%未満
			実績値	95	88	91	93	
			達成率	100.0%	95.7%	97.8%	99.4%	
指標名	小学校における基礎力定着問題の正答率(%)	基準値	目標値	81	82	83	84	向上率 50%未満
			実績値	75	73	71	71	
			達成率	92.6%	89.0%	85.5%	84.4%	
指標名	中学校における基礎力定着問題の正答率(%)	基準値	目標値	61	62	63	64	向上率 100%以上
			実績値	64	60	57	65	
			達成率	100.0%	96.8%	90.5%	100.0%	

事務事業名		概要		総括				
教職員の資質向上事業		若手教員の育成及び学校経営を先進的に牽引・支援できる専門指導員を各校に配置します。研修会等の実施及び指導力向上に向けた教育研究活動に対する支援を行います。		<p>学校課題解決に向けての教職員の向上心は高い。様々な業務に取り組む中で、研修を活かした授業改善や学級経営を十分に進めることが難しい側面もあり、業務の見直しや協働体制の強化を引き続き進めていく必要がある。</p> <p>適切に教職員の要望に応じた研修の設定ができた。教職員の授業改善への意欲は高いため、引き続き学校や家庭からの要望を十分に確認していくことが必要である。</p>				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)		9,520	9,343	9,709	11,059	
		決算額(千円)		8,915	8,704	9,294	10,788	
指標名	教職員研修会、教育講演会への参加教員の割合(%)	基準値	目標値	72	74	76	78	向上率 100%以上
			実績値	80	79	96	79	
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
指標名	教職員研修会、教育講演会において自己の授業改善につながると感じた教職員の割合(%)	基準値	目標値	-	-	-	94	向上率 100%以上
			実績値	-	-	-	98.46	
			達成率	-	-	-	100.0%	

事務事業名		概要		総括				
学校給食センター整備事業		学校給食センターを整備し、小学校中学校への完全給食を行います。整備後は、学校給食センターを活用し、給食を通じた食の意識改善を強化します。		<p>計画どおり令和5年度2学期より小中合わせたセンター方式による学校給食提供を開始した。センター化による効率化を踏まえ、ランニングコストを適正に保つため、施設設備の使用方法等を検討する。</p>				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)		41,038	140,806	88,773	0	
		決算額(千円)		40,903	51,785	74,683	0	
指標名	学校給食センター整備	基準値	目標値	-	-	●	-	-
			実績値	-	-	●	-	
			達成率	-	-	100.0%	-	

備考	

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要

政策体系上の位置付け	基本目標	第1章 まちづくりの原動力となるひとづくり	
	政策	第2節 生涯を通じた、学びと自己実現の促進 R7	
	住民満足度	だれもがいつでも身近にスポーツに親しみながら元気に暮らしていると思いますか？	33.8%
施策	施策名		施策目標
	1	スポーツ・レクリエーション活動の推進	豊かなスポーツライフを通して人と地域がつながり、だれもがいつでも身近にスポーツに親しみながら元気なまちで元気に暮らしている。
担当	所属部	所属課	
	町民部	スポーツ課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析

実施計画に位置付けた指標名			基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率	
施策 指標	1	週1日以上 の運動・スポーツ を楽しむ人の 割合 (%)		予算現額 (千円)	219,277	227,098	226,224	228,656		向上率 50%未満
				決算額 (千円)	216,162	220,733	221,767	227,174		
			目標値	48	50	52	54			
			44.3	実績値	41	41	51	43		
				達成率	85.4%	82.0%	98.1%	80.2%		
指標等の成果分析 (達成できていない要因)			新型コロナウイルス感染症の感染拡大による施設利用制限で、令和2～3年度は運動環境が制約された。 また、各施設で老朽化した設備改修や指定管理者制度の導入、多様な教室開催など環境整備に努めてきたが、新型コロナウイルス感染症の流行を契機に生活環境の変化したことにより運動習慣を失った方が多く、目標数値の達成には至らなかった。 運動を行う新たな機会の創出を図るために、生活環境の変化により継続した運動を行わなくなった方の求めるニーズ等の把握が必要となる。					施策の主な課題		
第1次実施計画総括			・事務事業に記載の通り、対策等を行う中で、週1回30分以上の継続運動実施率は43.3%と目標の54%に届かなかったが、年1日以上運動している人の中で週1回以上継続している割合は令和2年度から3.6ポイント上昇し69.1%となり、既存の運動実施者にとって継続しやすい環境づくりを行うことができた。					情報的課題		

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
スポーツ活動応援事業		スポーツ教室、イベント、大会の充実や、競技力向上のための支援を行います。また、地域のスポーツ団体等との連携を推進します。		<p>・令和4年度以降、新型コロナウイルス感染症による利用制限の緩和を受けて教室・イベント・大会の充実を図った結果、運動機会の提供が進み、参加者数が増加して目標値を達成することができた。</p> <p>・教室開催時に定員割れの可能性がある際はLINE等で情報発信を行い、またイベントでは関係団体と協力して内容の魅力向上に努めた結果、参加者の増加につなげることができた。</p> <p>・スポーツ大会に該当する観桜駅伝競走大会の参加者数について、集計方法の変更で参加者数が目標値を下回ったが、参加チーム数は前年度から21チーム増の73チームとなり、過去最高の86チームの80%以上を達成した。また、企業協賛が前年比11万円増加・物品協賛も獲得でき、参加賞の充実を図ることができた。</p>				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	19,282	20,434	20,592	27,322		
		決算額(千円)	18,649	19,908	20,432	26,869		
指標名	スポーツ教室・イベントの参加者数(人)	基準値 1,615	目標値	1,680	1,745	1,810	1,875	向上率 100%以上
			実績値	199	1,591	2,090	2,672	
			達成率	11.8%	91.2%	100.0%	100%	
指標名	スポーツ大会の参加者数(人)	基準値 592	目標値	616	640	664	688	向上率 50%未満
			実績値	0	0	311	425	
			達成率	0.0%	0.0%	46.8%	61.8%	

事務事業名		概要		総括				
スポーツ施設活性化事業		公共スポーツ施設の不具合の改善や指定管理者制度を導入することで、保全対策、整備の充実、利便性の向上を図ります。		<p>・既存スポーツ施設の利用者数は目標達成には至らなかったが、設備改修や指定管理者制度導入による環境充実、多様な教室開催などの取り組みにより回復傾向を示し、全体としてはコロナ前水準の94%まで回復し、新型コロナウイルス感染症の流行期前の数値を達成することができた。</p> <p>・屋外施設は天候に左右されることが多く、特に近年、雨天だけでなく夏場の猛暑による熱中症警戒アラート等が多発したことにより利用を中止せざるを得ない状況があったことから利用人数が落ち込む要因となってしまった。</p>				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	199,995	206,664	205,632	201,334		
		決算額(千円)	197,513	200,825	201,335	200,305		
指標名	スポーツ施設利用者数(人)	基準値 330,408	目標値	248,900	274,350	324,200	361,400	向上率 50%未満
			実績値	257,791	275,619	304,012	340,943	
			達成率	100.0%	100.0%	93.8%	94.3%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要

政策体系上の位置付け	基本目標	第1章 まちづくりの原動力となるひとづくり	
	政策	第2節 生涯を通じた、学びと自己実現の促進 R7	
	住民満足度	町民が自由に学習活動や文化活動に参加し、その成果が個人の生活や地域での活動等に生かされていると思いますか？	27.7%
施策	施策名		施策目標
	2	生涯学習・地域文化の推進	町民のだれもが自由に学習活動や文化活動に参加し、その成果が個人の生活や地域での活動等に生かされている。
担当	所属部	所属課	
	教育委員会 町民部	生涯学習課 町民協働課、町民窓口課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析

実施計画に位置付けた指標名			基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率		
施策指標	1	生涯学習人材登録制度「ステップ・アップ」登録者数（人）		33	予算現額 (千円)	323	923	1,271		1,171	向上率 50%未満
				33	決算額 (千円)	248	832	1,139		1,119	
			33	目標値	35	37	39	40			
	2	支援団体の構成員数（人）	41	実績値	31	28	32	34	向上率 50%未満		
			41	達成率	88.6%	75.7%	82.1%	85.0%			
			41	目標値	-	45	45	45			
指標等の成果分析 (達成できていない要因)	新型コロナウイルス感染症の影響による町民活動の停滞。							施策の主な課題	時勢的課題		
第1次実施計画総括			新型コロナウイルス感染症の影響により、日常生活における行動の制限のため、事業の縮小や中止となったが令和5年度以降は各事業が再開された。社会生活の変容なども踏まえ、従来の実施方法に捉われないことなく、新たな方法も取り入れながら、町民の生涯学習活動や文化活動を支援していく。								

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
生涯学習振興事業		様々な媒体を活用して学習情報を提供します。生涯学習を支える人材の発掘や育成を進めます。		新型コロナウイルス感染症の影響により、計画期間当初は町の各種講座の開催数や参加者数の実績は停滞したが、順調に回復した。町の生涯学習推進体制として「さむかわ町民大学・さむかわゆうゆう学園ガイド」や「すきっぷ」、「さむかわ出前講座」などの各メニューを各事業課の協力を得ながら発行し、町民へ学習機会の情報提供を行ったが、各事業の効果を検証しながら、見直しの検討も必要である。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	133	133	331	126	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	68	97	235	117		
指標名	町民大学等各種講座参加者数(人)	基準値 19,950	目標値	20,000	20,000	20,000	20,000	向上率 100%以上
			実績値	7,700	23,657	16,946	26,557	
			達成率	38.5%	100.0%	84.7%	100.0%	

事務事業名		概要		総括				
地域文化振興事業		寒川町文化祭等を開催し、町民が地域文化に触れる機会を提供します。町内の文化団体の活動を支援します。		新型コロナウイルス感染症の影響により、町文化祭も展示・発表団体が減少した。令和5年度以降はほぼ回復傾向にあるが、各文化団体の会員数や来場者は減少傾向にある。文化団体の会員の高齢化と文化連盟からの脱退や団体解散も課題であり、若い世代の参加を呼び込む方策が急務である。 趣味、生きがいとして文化芸術活動を行っている個人は多くても、その活動を町内の既存団体に加入したり、地域での展示発表に応募するまでには至っていないことが考えられるが、根本的に町内の文化団体の活動や文化祭の認知度の低下も考えられる。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	184	784	784	784	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	180	735	754	747		
指標名	文化事業等参加者数(人)	基準値 6,615	目標値	7,000	7,000	7,000	7,000	向上率 50%未満
			実績値	437	4,425	4,369	4,927	
			達成率	6.2%	63.2%	62.4%	70.4%	

事務事業名		概要		総括				
地域文化交流促進事業		町民の姉妹都市交流活動を支援します。さむかわ国際交流協会の事業を支援します。		新型コロナウイルス感染症の影響に伴い参加者は大きく減少し、その後回復傾向にあるものの、以前の数値に戻すことはできなかった。 姉妹都市である寒河江市との交流について、令和3,4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により交流を図ることができなかったが、令和5年度から浜降祭が開催され寒河江市民が来町し、また、寒河江神輿の祭典に寒川町民が参加し、交流を図ることができた。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	6	6	156	261	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	0	0	150	255		
指標名	地域間交流事業参加者数(人)	基準値 3,541	目標値	2,500	2,500	2,500	2,500	向上率 50%未満
			実績値	106	853	964	1,155	
			達成率	4.2%	34.1%	38.6%	46.2%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要

政策体系上の位置付け	基本目標	第1章 まちづくりの原動力となるひとづくり	
	政策	第2節 生涯を通じた、学びと自己実現の促進 R7	
	住民満足度	町民が地域で学び、その成果がひとづくり、つながりづくり、まちづくりに生かされていると思いますか？	32.3%
施策	施策名	3	社会教育の振興
	施策目標	町民が地域で学び、その成果がひとづくり、つながりづくり、まちづくりに生かされている。	
担当	所属部	所属課	
	教育委員会	生涯学習課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析

実施計画に位置付けた指標名			基準値	予算, 決算目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率	
施策指標	1	サークル等の社会教育関係団体利用人数(人)		目標値	64,000	65,000	66,000	67,000		向上率 50%未満
				実績値	44,320	46,932	51,179	53,687		
			達成率	69.3%	72.2%	77.5%	80.1%			
	2	人口1人あたりの貸出点数(点)	目標値	4.4	4.6	4.8	5.0	向上率 50%未満		
			実績値	4.1	3.7	3.7	3.7			
			達成率	93.2%	80.4%	77.1%	74.0%			
	3	指定・登録文化財の件数(件)	目標値	24	24	24	25	向上率 100%以上		
			実績値	24	24	26	26			
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			
指標等の成果分析(達成できていない要因)			<p>・公民館、図書館ともに新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者が大きく減少した。公民館については、利用者の高齢化・固定化が課題となる。図書館については、全国的にスマートフォン等の普及により余暇の過ごし方や情報得のための読書の機会が減少し、こどもの読書離れが深刻となっており、本町においても図書館利用者と貸出点数は年々減少傾向にある。とくに小学生以下の利用登録者が減少している。</p>					施策の主な課題		
第1次実施計画総括			<p>・公民館運営事業については、令和2年からのコロナ禍の影響で、公民館サークルの活動が停滞した。サークル解散や会員数の減少により、利用人数は目標値に達しなかったが、利用者が最も減少した令和2年度から毎年回復傾向は見受けられる。公民館利用者の高齢化・固定化が課題であり、今後も新規サークルの育成と既存サークルの支援を両輪で公民館の利用者増を目指す。</p> <p>・総合図書館運営事業については、コロナ禍の影響による利用者減と、全国的にもスマートフォン等の普及により余暇の過ごし方や情報得のための読書の機会が減少しこどもの読書離れが深刻となっており、本町においても図書館利用者と貸出点数は年々減少傾向にある。とくに小学生以下の利用登録者が減少しており、子どもの創造力を育み、健やかな成長のためにも子どもの読書推進活動は今後も重点的に取り組んでいく。</p> <p>・文化財保護事業については政策、事業目標とも目標値以上の成果であった。調査研究を推進することにより、指定登録数が増え、それら文化財を各関連機関と連携協力し普及啓発活動を継続し、さらに各機関が自主的に文化財保護事業を実施するようになり成果となったと思われる。</p>					時勢的課題		

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
公民館運営事業		新たな公民館利用者を増やすために、ニーズをとらえた講座を開催します。家庭教育を支援する学習機会を提供します。		<p>・公民館講座等については、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度は目標に達しなかったが、令和4年度以降は回復し、令和6年度も概ね目標に達している。今後も町民の地域活動に参加するきっかけとして、公民館講座の充実を継続する。</p> <p>・親子・子ども対象事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により、講座開催数や定員を少なくしていたことから、令和4年度までは目標に達しなかったが、令和5年度以降は目標に達している。近年は家庭環境が多様化・複雑化しており、地域における家庭教育支援が期待されている。今後も公民館での子どもの体験活動の充実を目指す。</p>				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)		142,651	148,860	145,414	146,767	
		決算額(千円)		141,578	148,702	145,255	146,606	
指標名	公民館講座等の参加者数(人)	基準値 15,239	目標値	15,750	16,000	16,250	16,500	向上率 50%以上 100%未満
			実績値	5,741	16,713	19,450	16,480	
			達成率	36.5%	100.0%	100.0%	99.9%	
指標名	親子・子ども対象事業の参加者数(人)	基準値 4,137	目標値	4,200	4,300	4,400	4,500	向上率 100%以上
			実績値	2,520	3,628	5,321	5,338	
			達成率	60.0%	84.4%	100.0%	100.0%	

事務事業名		概要		総括				
総合図書館運営事業		図書館の資料の充実を図ります。幼児期から図書館に来る機会づくりを充実します。		<p>・図書館利用登録者について、新規登録者より5年間未利用者の登録削除数が多く、利用登録者が年々減少している。利用登録者の年齢構成から小学生以下が減少している。寒川総合図書館もまもなく開館20年であり、開館当時と比べて町民の誰もが知る施設ではないという認識の元、利用促進に向けて、図書館の存在を周知していく必要がある。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響により、おはなし会の開催数や定員が減少し、事前申込制など参加しにくい状況があったが、制限を解除し、令和4年度以降は子ども対象事業に積極的に取り組み、目標値に達している。今後も子ども読書活動推進を目指し、子ども対象事業の充実を図る。</p>				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)		136,609	142,927	141,002	140,559	
		決算額(千円)		136,158	142,325	140,501	140,419	
指標名	図書館利用登録者数(人)	基準値 21,647	目標値	22,000	22,400	22,800	23,000	向上率 50%未満
			実績値	19,663	18,510	17,881	17,541	
			達成率	89.4%	82.6%	78.4%	76.3%	
指標名	子ども対象利用促進事業の参加者数(人)	基準値 2,107	目標値	2,150	2,200	2,250	2,300	向上率 100%以上
			実績値	616	3,903	4,973	5,020	
			達成率	28.7%	100.0%	100.0%	100.0%	

事務事業名		概要		総括				
文化財保護事業		講座や展示等を充実させ、町民が寒川町の文化財を知る機会を創出します。各種文化財の調査や、適正な保護・管理のため補助や維持管理を実施します。		各関連機関と連携協力し普及啓発活動を継続し、さらに各機関が自主的に文化財保護事業を実施するようになり成果となったと思われる。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算額(計画事業費)		2,956	2,770	3,035	3,538	
		決算額		2,855	2,756	2,928	3,384	
指標名	文化財保護普及啓発事業の参加者数(人)	基準値 192	目標値	200	205	210	215	向上率 100%以上
			実績値	202	214	275	302	
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要

政策体系上の位置付け	基本目標	第1章 まちづくりの原動力となるひとづくり	
	政策	第2節 生涯を通じた、学びと自己実現の促進 R7	
	住民満足度	町民が町の歴史を認識し、郷土愛が醸成されていると思いますか？	24.9%
施策	施策名		施策目標
	4	郷土教育の推進	町民が町の歴史を認識し、郷土愛（シビックプライド）が醸成されている。
担当	所属部	所属課	
	総務部	総務課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析

実施計画に位置付けた指標名			基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率				
施策指標	1	文書館の利用件数（件）		532	予算現額 (千円)	1,096	1,084	1,516		1,946			
				目標値	548	564	581	598					
			実績値	510	474	499	431						
指標等の成果分析 (達成できていない要因)		<ul style="list-style-type: none"> ・事務事業の実施方法と利用件数の相関関係について整理できていない。 ・文書館および収蔵資料について、上手く情報を発信できていない。 							達成率 93.1%	84.0%	85.9%	72.1%	向上率 50%未満
第1次実施計画総括		<ul style="list-style-type: none"> ・事務事業の実施により、町の歴史に興味（愛着）を持ち、自発的に調べる人（文書館の利用件数）が増加するという想定のもと事業を展開した。しかし、普及事業への参加者数が増加しても、利用件数の増加につながらなかった。また、SNSの閲覧者数でも同様の状況が看取できた。すなわち、現行の事務事業の実施方法では、目標指標とした「文書館の利用件数」に直結しないということが判明した。事務事業の実施方法自体の改善に取り組む必要がある。 ・文書館の利用件数が増加しない原因として、文書館の機能および収蔵資料についての認知度の低いことも考えられる。情報発信の内容および方法を再検討する必要がある。 											

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
文書館資料保存活用事業		町に関する記録資料を収集・保存し、普及事業やSNSによる発信、学校連携事業等に活用します。		<p>・文書館収蔵資料を活用した展示（企画展示、ミニ展示）、講座（古文書講座、講演会）を通して、町の歴史の普及に努めた。これらの事業への参加者（特に展示会）に関しては、目標値に達することができなかった。その原因を、ターゲットを明確にしたテーマ選定（ニーズ把握）および他機関との連携に課題があると整理した。現在、総合図書館や、町内小学校との連携強化を図るなど、その課題の改善に取り組んでいる。</p> <p>・資料の閲覧や事業参加を促すため、X（旧Twitter）で、収蔵資料を用いた町の歴史の紹介や、事業告知などを行った（4年間の投稿総数は1,035件）。インプレッション獲得のため、単なる資料紹介ではなく、アンケート機能を用いた双方向の投稿などを試みたほか、ホームページや町公式Lineと連携した事業告知なども行ったが、認められる効果はなく、今後は、Xを活用するか否かを含めて検討する必要がある。また、令和5年5月からアナリティクス有償化のため、インプレッションの計測ができなくなった。しかし、投稿への反応から、目標を大きく下回ることが想定される。</p>				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額 (千円)	1,096	1,084	1,516	1,946		
		決算額 (千円)	993	975	1,431	1,898		
指標名	普及事業への参加者数（人）	基準値 7,321	目標値	7,541	7,767	8,000	8,240	向上率 50%未満
			実績値	2,012	10,359	4,286	3,372	
			達成率	26.7%	100.0%	53.6%	40.9%	
指標名	SNSコンテンツの閲覧者（人）	基準値 565,403	目標値	582,365	599,836	617,831	636,366	向上率 50%未満
			実績値	382,795	310,888	176,721	—	
			達成率	65.7%	51.8%	28.6%	—	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要

政策体系上の位置付け	基本目標	第2章 生涯にわたって自分らしく暮らせるまちづくり	
	政策	第1節 健康寿命の延伸	R7
	住民満足度	日常生活の中で自主的に健康づくりに取り組み健康で生活できる環境だと思えますか？	44.0%
施策	施策名		施策目標
	1	生涯を通じた健康づくりの充実	町民の健康寿命が延伸している。 町民が日常生活の中で自主的に健康づくりに取り組んでいる。
担当	所属部	所属課	
	健康福祉部	健康づくり課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析

実施計画に位置付けた指標名			基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率
				予算現額 (千円)	142,505	139,264	171,297	169,859	
				決算額 (千円)	130,312	131,361	150,539	155,886	
施策指標	1	平均自立期間（歳）	男性： 80.2 女性： 83.5	目標値	①80.2 ②83.5	①80.3 ②83.6	①80.4 ②83.6	①80.5 ②83.7	向上率 100%以上
				実績値	①80.1 ②83.5	①80.2 ②84.0	①79.6 ②83.6	①80.2 ②84.0	
				達成率	99.9%	100.0%	99.5%	100.0%	
	2	骨密度測定結果で骨粗しょう症が疑われる割合(%)	17.2	目標値	-	17.0	16.0	16.0	向上率 50%未満
				実績値	-	18.6	18.2	22.3	
				達成率	-	91.4%	87.9%	71.7%	
	3	胃がん検診受診率(%) (受診者数/40歳以上の人口)	4.7	目標値	4.7	4.8	4.8	4.9	向上率 100%以上
				実績値	4.0	4.4	5.0	5.0	
				達成率	85.1%	91.7%	100.0%	100.0%	
	4	外来医療費のうち糖尿病、脂質異常症、 高血圧性疾患が占める医療費の割合 (%)	20.6	目標値	20.5	20.5	20.4	20.4	向上率 100%以上
				実績値	20.4	19.2	18.6	16.0	
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
指標等の成果分析 (達成できていない要因)			・骨粗しょう症予防については、教室参加者の平均年齢は70.5歳であり、そのうち、骨粗鬆症が疑われる数値の者の平均年齢は73.8歳であった。このことから、高齢者の参加割合が高く、骨密度低下リスク層が多かったためと考えられる。年代を分けての集計等により、精緻な効果測定及び分析ができるような手法を検討する。					施策の主な課題 目標設定の課題	
第1次実施計画総括			健康づくり課の事業について、令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症予防のため感染対策を取りながら事業を行ったが、5類感染症移行後は、制限を解除して事業を実施することができているため、事業に参加される人数も少しずつ増加していき、町民の健康への意識の高まりが感じられた。 令和6年度は胃がん検診の勧奨を重点的に行い、受診率の向上に努めた。また、健康診査の町民への周知について、昨年度に引き続きHPや広報、LINEプッシュ等に加え、SNSや動画配信、受診券発行の電子申請等を行い、その他にもイベントへ参加しチラシ配布等の周知を行った。次年度以降も、町民への各事業参加や健康の重要性への周知について、引き続き検討を進めたい。 骨粗しょう症予防については、年2回の教室以外にも集団健診会場等の測定できるよう機会を増やす対応を行った。それにより30代から90代と幅広い年代の参加が認められ、参加者数は増加している。						

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
健康づくり事業		健康づくり体操の日を開催します。事業展開において連携した関係団体数を増やします。胃がん検診を実施します。骨粗しょう症予防事業参加人数を増やします。		<p>・健康づくり体操について、新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度～令和3年度まで事業を休止、令和4年4月から予約制で再開した。令和5年度からは予約不要とし、徐々に参加者数が増加。令和6年度は目標値を達成することができた。</p> <p>・事業展開において連携した関係団体について、町として新たに企業と協定を締結したこと、また6月に開催している食育ひろばにおいて、町内企業や協定を締結した企業を参加団体としたことで、協力団体数を増やすことができた。</p> <p>・胃がん罹患した場合でも、早期発見早期治療に繋げられるよう、胃がん検診の勧奨を行った。受診率は徐々にではあるが、上昇傾向にあり、コロナ禍以前の令和元年度の受診率を上回った。</p> <p>・骨コウ教室以外での骨密度測定機会も実施。令和5年度は食育広場で、また令和6年度は6月のがん検診及び成人健康診査会場で骨密度測定を実施し、参加人数は増加した。</p>				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	66,907	63,506	83,931	86,033		
		決算額(千円)	63,763	62,392	77,115	80,100		
指標名	健康づくり体操の日の参加者数(人)	基準値 1,005	目標値	1,005	1,030	1,055	1,080	向上率 100%以上
			実績値	0	573	1,296	1,421	
			達成率	0.0%	55.6%	100.0%	100.0%	
指標名	事業展開において連携した関係団体(機関)数 ※R4年度に追加設定	基準値 0	目標値	-	5	5	6	向上率 100%以上
			実績値	-	20	33	31	
			達成率	-	100.0%	100.0%	100.0%	
指標名	胃がん検診の集団検診受診者数(人)	基準値 284	目標値	284	314	314	344	向上率 100%以上
			実績値	241	279	380	368	
			達成率	84.9%	88.9%	100.0%	100.0%	
指標名	骨粗しょう症予防事業参加人数(人) ※R4年度に追加設定	基準値 58	目標値	-	150	200	200	向上率 100%以上
			実績値	-	161	247	224	
			達成率	-	100.0%	100.0%	100.0%	

事務事業名		概要		総括				
特定健康診査事業(国保特会)		受診者、未受診者の要因分析を行い、実態に即した受診勧奨を行います。		<p>受診勧奨の強化は、行動経済学、社会心理学を活用し、対象者を受診へ導く手法を用いた取組み(SMS(ショートメッセージサービス)や勧奨ハガキ)の送付を令和2年度より2回/年実施している。また、令和5年2月からは、健診の新規対象者や紛失者への受診券電子申請を開始した。さらに、シニアクラブのイベントで健診の周知を実施した。また、みなし健診を令和3年度から開始、令和5年度より景品の贈呈も開始し、年々提出者数は増加している。R7.4.22現在の速報値は37.2%とR5年度確定値と大差なし。確定値が出るのはR7年12月頃となる。</p>				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	47,347	46,909	54,159			
		決算額(千円)	39,603	40,178	42,342			
指標名	特定健診受診率(%)	基準値 45	目標値	47	49	50	50	向上率 50%未満
			実績値	34.5	37.1	37.5	37.2	
			達成率	73.4%	75.7%	75.0%	74.4%	

事務事業名		概要		総括				
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業		現場出張型の健康づくり啓発により、受診勧奨を直接促します。関係機関との連携体制を強化し、効果的に健康づくりの意識の醸成を図ります。		<p>受診勧奨の強化として、シニア連や通いの場、シニアフェスティバルで高齢者健診受診勧奨チラシを配布。また、受診勧奨の強化は、行動経済学、社会心理学を活用し、対象者を受診へ導く取組み(SMS(ショートメッセージサービス)や勧奨通知)の送付を2回/年令和6年度より実施している。それらにより、受診率は上昇している。指標を達成できていない要因として、医療機関通院者も多いため、改めて健診を受けることの必要性の周知が不足していると考えられる。医療機関からも受診勧奨をしてもらうよう連携をはかる。</p>				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	28,251	28,849	33,207	39,115		
		決算額(千円)	26,946	28,791	31,082	39,042		
指標名	高齢者健康診査受診率(%)	基準値 36.1	目標値	38	40	40.3	40.5	向上率 50%未満
			実績値	31	33.8	34.6	37.8	
			達成率	81.6%	84.5%	85.9%	93.3%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要			
政策体系上の位置付け	基本目標	第2章 生涯にわたって自分らしく暮らせるまちづくり	
	政策	第1節 健康寿命の延伸	R7
	住民満足度	自分のことは自分でできる高齢者が増えていると思いますか？	33.5%
施策	施策名		施策目標
	2	高齢者の健康づくりの充実	自分のことは自分でできる高齢者が増えている。
担当	所属部	所属課	
	健康福祉部	高齢介護課、健康づくり課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析										
実施計画に位置付けた指標名				基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率
					予算現額 (千円)	33,895	33,368	36,182	71,957	
				決算額 (千円)	28,517	31,719	31,742	69,558		
施策指標	1	外に出かけない割合(%)	4.2	目標値	-	3.8	-	-	-	
				実績値	-	7.0	-	-		
				達成率	-	54.3%	-	-		
	2	シルバー人材センター会員の活動延べ人数(人)	34,399	目標値	33,606	34,817	35,423	36,029	向上率 50%未満	
				実績値	30,062	31,895	32,740	32,296		
				達成率	89.5%	91.6%	92.4%	89.6%		
	3	シニアクラブ会員の事業参加延べ人数(人)	4,740	目標値	4,750	4,800	4,850	4,900	向上率 50%未満	
				実績値	2,023	2,163	2,663	2,895		
				達成率	42.6%	45.1%	54.9%	59.1%		
	4	一体的実施事業で関わった団体の場での参加者数(人)	-	目標値	30	40	40	50	-	
				実績値	119	144	187	346		
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
指標等の成果分析 (達成できていない要因)				<ul style="list-style-type: none"> 外に出かけない割合は令和7年度に測定予定。 シルバー人材センター及びシニアクラブの活動延べ人数については、基準値がコロナ禍以前の数値であり、令和3年度から増加傾向にはあるが、コロナ禍以前の数値には戻りきらなかった。 				施策の主な課題	時勢的課題	
第1次実施計画総括				<p>一体的実施のポピュレーションアプローチについて、シニア連10団体へ原則2回のフレイル予防教室の実施や年に2回のボールウォーキング体験会等により多くの参加をいただいた。高齢者は要介護状態にならず自立した生活を送りたいと考えている人が多いため、フレイル予防教室を行うことで、住民と一緒に健康寿命延伸する取り組みを今後も実施していく。シルバー人材センター及びシニアクラブの活動延べ人数については基準値がコロナ禍以前の数値であったため、目標値を下回る状態が続いた。結果的にコロナ禍以前の数値には戻りきらなかったが令和3年度からは数値が増加傾向であるため、新しい生活様式の中で可能な限りそれぞれの団体が活動を続けた。シルバー人材センターについては、会員数に対する活動延べ人数が増加しているため限られた人員で可能な限り受件数を増やし続けている。シニアクラブ連合会については、会員数が減少を続けているが、連合会自体が新たな単位シニアクラブの立ち上げに注力しており、今後会員数や活動延べ人数については増加見込みである。</p>						

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
介護予防事業（介護特会）		元気はっけん広場、高齢者健康トレーニング教室で運動の場を提供し、自主運動グループの増加を支援するため介護予防講師の派遣を行います。		健康な状態をより長く維持するため、また、介護予防の取組や地域とつながりを持つため、外出や交流の機会を作った。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	14,086	14,211	16,809	15,284	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	9,806	13,035	15,473	14,841		
指標名	介護予防事業の参加延べ人数(人)	基準値 6,617	目標値	5,464	5,560	5,672	5,768	向上率 50%未満
			実績値	4,494	4,891	5,053	5,863	
			達成率	82.2%	88.0%	89.1%	100.0%	

事務事業名		概要		総括				
高齢者社会活動推進事業		シルバー人材センターの活動を支援し、高齢者の新たな仕事の掘り起こしを行い、会員の活動機会を増やすことができますようにします。		会員数については町総合計画第1次計画開始時から右肩下がり状態となり、減少が続いた。新型コロナウイルス感染症の影響や定年延長等の様々な就労機会の増加だけでなく、多様化の時代による就労以外の選択肢があるため高齢者の入会減少が続いていると考えられる。会員数の減少とともに、会員実人数も減少が続いたが、会員数に対する会員実人数の割合は95%前後で推移をつけているため、登録した会員についてはほとんど活動をしている。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	15,709	15,001	15,115	12,658	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	15,709	15,001	13,420	12,502		
指標名	シルバー人材センター会員数(人)	基準値 278	目標値	308	325	343	362	向上率 50%未満
			実績値	259	247	241	232	
			達成率	84.1%	76.0%	70.3%	64.1%	
指標名	シルバー人材センター会員の活動実人数(人) ※R4年度に追加設定	基準値 251	目標値	-	267	274	282	向上率 50%未満
			実績値	-	234	225	222	
			達成率	-	87.6%	82.1%	78.7%	

事務事業名		概要		総括				
高齢者多生きがいがづくり等支援事業		シニアクラブの活動を支援し、クラブの活性化を通じ、会員相互の親睦の機会を増やすことができますようにします。		新型コロナウイルス感染症の影響により会員数が大幅に減少しイベント等を中止する時期もあったが、近年はシニアフェスティバルや高齢者スポーツ大会の実施、ふれあい福祉フェスティバル等のイベントに積極的に参加した。しかしながら、多様化による選択肢の増加も要因となり目標値までの会員数増加は困難であった。基本となる会員数が減少が続いているため、会員実人数についても目標値の達成はできなかった。会員数に対する会員実人数の割合は98%を超えているため登録した会員はほとんど活動に参加している。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	4,100	4,156	4,258	4,900	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	3,002	3,683	2,849	3,173		
指標名	シニアクラブ会員数(人)	基準値 690	目標値	695	700	705	710	向上率 50%未満
			実績値	606	601	577	524	
			達成率	87.2%	85.9%	81.8%	73.8%	
指標名	シニアクラブ会員の 実人数(人) ※R4年度に追加設定	基準値 619	目標値	-	661	675	689	向上率 50%未満
			実績値	-	-	-	517	
			達成率	-	-	-	75.0%	

事務事業名		概要		総括				
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業（再掲）		通いの場への積極的な関与（ポピュレーションアプローチ）を行い、フレイル予防啓発や健康教育を行います。		シニア連1団体に1回、9団体に2回ずつ、ポールウォーキング体験会2回、もくせいハイツ1回、しゃべる一む2回にフレイル予防教室を実施した。フレイル予防の質問票を各団体の参加者に実施し団体における健康状態の状況が把握でき始めた。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	-	-	33,207	39,115	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	-	-	31,082	39,042		
指標名	一時的実施事業でかわった団体数(団体)	基準値 -	目標値	3	4	4	5	-
			実績値	4	7	8	13	
			達成率	100%	100%	100%	100%	

備考								
----	--	--	--	--	--	--	--	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要

政策体系上の位置付け	基本目標	第2章 生涯にわたって自分らしく暮らせるまちづくり		
	政策	第2節 福祉の充実	R7	
	住民満足度	地域が支えることで高齢者が住み慣れた環境で暮らし続けることができていると思いますか？		31.4%
施策	施策名		施策目標	
	1	地域福祉の充実	地域が支えることで高齢者が住み慣れた環境で暮らし続けることができる。	
担当	所属部	所属課		
	健康福祉部	高齢介護課		

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析

実施計画に位置付けた指標名			基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率		
施策指標	1	認知症サポーター数(人)		7,942	予算現額 (千円)	15,013	15,761	15,760		15,716	向上率 50%以上 100%未満
				決算額 (千円)	14,588	15,142	15,233	15,513			
			目標値	8,842	9,292	9,742	10,192				
	2	多職種連携研修会満足度(%)	92	実績値	8,283	8,883	9,379	10,066	向上率 50%未満		
			達成率	93.7%	95.6%	96.3%	98.8%				
			目標値	100	100	100	100				
	3	生活支援・介護予防サービス開発数(個)	-	実績値	1	0	0	0	—		
			達成率	100.0%	-	0.0%	-				
			目標値	1	0	1	0				
指標等の成果分析 (達成できていない要因)			<p>認知症サポーター数は、新型コロナウイルス感染症の影響により養成講座の中止・縮小で目標値を下回った。今後は、限られた場所での開催だけでなく多様な場所での実施など、開催方法の工夫が必要である。</p> <p>多職種連携研修会の満足度向上には、事前のニーズ調査に基づく職種バランスを考慮したプログラム設計や地域特性を反映した研修体制を整備することで学びを実践に活かせる機会を提供していく必要がある。</p>						施策の主な課題		
第1次実施計画総括			<ul style="list-style-type: none"> 参加者には、認知症の基本的な知識や、認知症の方との接し方、地域での支援方法について学んでいただき、認知症に対する理解を深め、地域社会での支援体制を強化することができた。 地域における在宅医療・介護の提供に携わる者その他の関係者の連携を推進するための体制整備が図れた。 生活支援サービスの一つとして通いの場の創出に取り組み、活動を支援することができた。 						時勢的課題		

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括					
認知症サポーター養成事業(介護特会)		町内に在住・在学・在勤する人が、認知症の人やその家族等を支える人材となるよう「認知症サポーター養成講座」を実施します。		参加者には、認知症の基本的な知識や、認知症の方との接し方、地域での支援方法について学んでいただき、認知症に対する理解を深め、地域社会での支援体制を強化することができました。					
									R3年度
事業費		基準値		予算現額(千円)	6,138	6,507	6,507	6,695	基準値からの向上率
				決算額(千円)	6,002	6,497	6,497	6,685	
指標名	認知症サポーター養成講座受講者数(人)	507	目標値	450	450	450	450	向上率 100%以上	
			実績値	252	600	496	687		
			達成率	56.0%	100.0%	100.0%	100.0%		

事務事業名		概要		総括					
在宅医療・介護連携推進事業(介護特会)		多職種の関係者が効果的に連携する体制を構築するために、多職種連携研修会を開催します。		地域における在宅医療・介護の提供に携わる者その他の関係者の連携を推進するための体制整備が図れたが、一部、研修受講方式を講義方式からグループワーク方式に変更したことにより、受講人数の増加に結びつかなかったことが要因と考えられる。今後も、この推進体制を確立していくために、研修会ではケーススタディなど実践的な内容を取り入れ、多職種グループでのディスカッションを充実させることで参加者間の相互理解を促進できる体制を構築していきたい。					
									R3年度
事業費		基準値		予算現額(千円)	1,262	1,641	1,640	1,408	基準値からの向上率
				決算額(千円)	1,014	1,033	1,153	1,237	
指標名	多職種連携研修会受講者数(人)	-	目標値	600	600	600	600	-	
			実績値	387	156	238	298		
			達成率	64.5%	26.0%	39.7%	49.7%		

事務事業名		概要		総括					
生活支援体制整備事業(介護特会)		町の地域資源を活用し、生活支援等サービスに関して必要な基盤の整備を協議、開発、推進する。		生活支援サービスの一つとして通いの場の創出に取り組み、活動を支援することができた。地域における課題の共有と必要な生活支援の検討が続けたが、サービス抽出数には至らなかった。					
									R3年度
事業費		基準値		予算現額(千円)	7,613	7,613	7,613	7,613	基準値からの向上率
				決算額(千円)	7,572	7,612	7,583	7,591	
指標名	生活支援・介護予防必要サービス抽出数(個)	-	目標値	1	1	1	1	-	
			実績値	1	0	0	0		
			達成率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

備考									
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要

政策体系上の位置付け	基本目標	第2章 生涯にわたって自分らしく暮らせるまちづくり		
	政策	第2節 福祉の充実	R7	
	住民満足度	障がいのある人が、その人にあった活動や就労の機会を得て、地域社会の一員として暮らし続けることができていると思いますか？		21.5%
施策	施策名		施策目標	
	2	障がい福祉の充実	障がいのある人が、その人に合った活動・就労の機会を得ることにより、地域社会の一員として暮らしている。	
担当	所属部	所属課		
	健康福祉部	福祉課		

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析

実施計画に位置付けた指標名			基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率		
施策指標	1	一般企業への就労者数（人）		6	予算現額 (千円)	61,482	58,088	81,670		63,313	向上率 100%以上
				6	決算額 (千円)	58,374	55,614	80,794		61,064	
			6	目標値	6	7	8	9			
	2	緊急時の対応率（%）	-	実績値	12	10	15	22	-		
			-	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			
			-	目標値	100	100	100	100			
-	-	-	実績値	100	100	100	100	-			
-	-	-	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-			
指標等の成果分析 (達成できていない要因)								施策の主な課題			
第1次実施計画総括			就労の面では、障がいのある人やその家族及び関係機関等と連携することで、就労する機会を概ね得ることができ、一般就労者の数が各年度において目標値を満たす事ができた。一方、就労に向けたサービス受給者から、就労したいとの相談があるものの、障がい特性及び生活上の課題等により、就労に結びつくことが難しい状況もあり、相談支援の体制の強化（就労後のアフターフォロー含む）や就労に向けた技術の獲得及び生活面での指導等、総合的な支援体制に向け関係部署や機関とより一層連携の強化を進める事が求めらると考える。地域活動の面では、移動支援等の障がい福祉サービスの活用により外出機会を創出し地域とのつながりを感じられるよう支援を行った。								

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
就業・就労支援事業		就業・就労や就業・就労に伴って生じる生活上の問題に対し、相談や支援を行います。		一般就労に向けた障害福祉サービスである「就労移行支援」を各年度とも希望者へ支給し、就労に向け関係機関と連携し取組みを行った。就労に必要な知識や技術の習得及び向上を図るとともに、就労後のアフターフォローを実施した。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	4,328	4,540	5,301	4,827		
		決算額(千円)	4,328	4,324	5,083	4,050		
指標名	一般就労に向けたサービス受給者数(人)	基準値 17	目標値	16	16	16	16	向上率 50%未満
			実績値	20	32	21	15	
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	93.8%	

事務事業名		概要		総括				
相談支援事業		精神保健福祉士の配置、相談事業所及び基幹相談支援センターの委託を継続することで、多様な相談内容に対応していきます。		障がいのある人やその介護をする人等の相談に応じ、障がいのある人の自立した生活に向け支援を実施した。相談内容に応じ関係機関と連携し相談者の課題解決に努めた。相談件数だけを見ると減少しているが、当事者からの相談は多様化しており、相談の質を維持するため、効率的な相談体制の構築や新たに相談機能を有した事業所の開設等、相談体制の強化に向け検討が必要となっている。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	55,436	51,830	75,413	57,530		
		決算額(千円)	54,016	51,211	75,277	56,556		
指標名	相談支援件数(件)	基準値 2,497	目標値	2,427	2,427	2,427	2,427	向上率 100%以上
			実績値	3,910	4,011	3,717	3,081	
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

事務事業名		概要		総括				
地域生活支援拠点充実事業		緊急時にすぐに相談でき、必要に応じて受入れ対応等を行う地域生活支援拠点の取り組みを進めます。		緊急時の受入れ対応等を行う支援拠点として、障がいのある人が身近に感じる事ができる相談支援事業所を中心に登録事業所数を増やすことができた。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	1,718	1,718	956	956		
		決算額(千円)	30	79	434	458		
指標名	緊急時の居場所確保数(件)	基準値 -	目標値	2	2	2	2	-
			実績値	1	2	3	5	
			達成率	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

備考							
----	--	--	--	--	--	--	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要			
政策体系上の位置付け	基本目標	第3章 ころろ穏やかに暮らせるまちづくり	
	政策	第1節 自然環境の保全	R7
	住民満足度	町民が公園や緑地等を地域の庭として親しめていると思いますか？	52.0%
施策	施策名		施策目標
	1	公園・緑地等の充実	誰もが公園・緑地等を地域の庭として親しんでいる。
担当	所属部	所属課	
	都市建設部	都市計画課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析									
実施計画に位置付けた指標名		基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率	
			予算現額 (千円)	285	365	455	352		
			決算額 (千円)	285	285	335	352		
施策指標	1	公園・緑地等の満足度 (%)	58	目標値	60	62	64	66	向上率 100%以上
				実績値	40	65	78	78	
				達成率	66.7%	100.0%	100.0%	100.0%	
指標等の成果分析 (達成できていない要因)								施策の主な課題	
第1次実施計画総括		公園の美化活動、維持管理活動や公園愛護思想の普及啓発に関する活動に携わる公園愛護会の団体活動に対する支援を行ってきた。なお、町民からの剪定などの要望には可能な限り対応してきたことにより、町民満足度が上がってきたと考えられる。							

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
公園等協働事業		地域住民のニーズを捉えながら、公園・緑地等を協働により管理・活用する体制を根付かせます。		増加傾向にあるが、目標には届かなかった。公園を清掃している方は一定数いるが、個人的に時間のある時に公園の清掃をしているボランティアの方々が多く、団体として登録するまではという方は少ない。一方で公園は地域の「庭」であり、町民の共有の財産であり、地域コミュニティ形成の一翼を担うなど多様な役割を果たしていることから、引き続き、良好な環境保全、景観形成に資する活動への支援を行っていく必要がある。アンケートでは公園愛護会の認知度が低いため、引き続き、イベント等で愛護会を紹介するとともに、ボランティアの方々にも声をかけ、愛護会の団体数を増やしていく。				
事業費		予算現額 (千円)		285	365	455	352	基準値からの 向上率
		決算額 (千円)		285	285	335	352	
指標名	公園愛護会登録団体数(団体)	基準値 0	目標値	9	12	15	18	向上率 50%未満
			実績値	5	6	6	7	
			達成率	55.6%	50.0%	40.0%	38.9%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要			
政策体系上の位置付け	基本目標	第3章 ころろ穏やかに暮らせるまちづくり	
	政策	第1節 自然環境の保全	R7
	住民満足度	町、町民、環境団体、事業所が一体となって自然環境の保全に取り組み、誰もが自然豊かな寒川町に幸せと誇りを感じられていると思いますか？	39.1%
施策	施策名		施策目標
	2	自然環境保全の推進	町民が自然豊かな寒川町に幸せと誇りを感じている。町、町民、環境団体、事業所が一体となって自然環境の保全に取り組んでいる。
担当	所属部	所属課	
	環境経済部	環境課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析										
実施計画に位置付けた指標名				基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率
					予算現額 (千円)	6,957	865	8,110	8,243	
					決算額 (千円)	5,563	862	6,781	8,221	
施策指標	1	自然に関する事業の参加者数（人）	1,302	目標値	1,320	1,340	1,360	1,380	向上率 100%以上	
				実績値	210	1,306	1,327	2,760		
				達成率	15.9%	97.5%	97.6%	100.0%		
	2	町内事業所に起因する大気汚染苦情件数（件）	4	目標値	3	2	1	0	向上率 50%以上 100%未満	
				実績値	0	4	3	2		
				達成率	100.0%	50.0%	33.3%	0.0%		
	3	町内事業所に起因する水質事故対応件数（件）	2	目標値	1	1	0	0	向上率 100%以上	
				実績値	2	1	0	0		
				達成率	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
	4	ゼロカーボンの推進に資する設備等のCO2削減の目安（町補助による累計） ※R4年度より設定	1,397	目標値	-	1,444	1,513	1,581	向上率 100%以上	
				実績値	-	1,600	1,847	2,138		
				達成率	-	100.0%	100.0%	100.0%		
指標等の成果分析 (達成できていない要因)				町内事業所に起因する大気汚染苦情件数は、主に野焼きの苦情によるものである。				施策の主な課題 相互理解促進の課題		
第1次実施計画総括				<ul style="list-style-type: none"> ・自然に関する事業の参加者数に関しては、令和4年度までは新型コロナウイルス感染症の影響により事業の実施ができなかったことがあったが、LINE等で周知に力を入れ自然共生に関する事務事業を推進してきた。 ・大気汚染や水質事故については、環境保全研修会の開催を通じて事業所への啓発を進め、苦情に関しては適切かつ丁寧な対応を行ってきた。 ・ゼロカーボン推進に関しては、町補助の周知を図り、補正予算も適宜要求し、環境保全研修会を通じた事業所への啓発も進め、CO2削減行動を促進してきた。 						

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
自然共生推進事業		川の生き物調査など町の豊かな自然と触れ合う体験事業や河川美化活動を実施します。また、環境団体との協働を進めます。		相模川美化キャンペーンなどの事業については、広報、LINE等の周知により安定して参加団体がある。				
事業費		予算現額(千円)		393	393	393	411	基準値からの向上率
		決算額(千円)		302	390	392	409	
指標名	自然に関する事業の参加団体数(団体)	基準値 53	目標値	54	55	56	57	向上率 100%以上
			実績値	7	59	60	58	
			達成率	13.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

事務事業名		概要		総括				
公害防止対策事業		水質・大気調査を実施します。事業所への公害防止に関する周知啓発及び研修会を実施します。		毎年参加事業所にアンケートを実施し、研修内容に関するニーズの把握に努めてきた。そのため、安定して参加事業所の参加がある。				
事業費		予算現額(千円)		6,564	472	7,717	503	基準値からの向上率
		決算額(千円)		5,261	472	6,389	493	
指標名	環境保全研修会の参加事業所数(事業所)	基準値 21	目標値	22	23	24	25	向上率 100%以上
			実績値	14	12	24	28	
			達成率	63.6%	52.2%	100.0%	100.0%	

事務事業名		概要		総括				
地球温暖化防止対策推進事業		町民・事業所と連携して脱炭素化に資する省エネや再エネの利用を推進します。気候変動の適応に関する周知啓発及び研修会を実施します。		湘南エコウェーブによる町民向けの事業の他、令和6年に協定を締結した東京ガスの協力による環境教室を実施し、地球温暖化防止対策に関する周知啓発に努めてきた。				
事業費		予算現額(千円)		-	4,512	6,462	7,329	基準値からの向上率
		決算額(千円)		-	4,511	6,462	7,319	
指標名	地球温暖化防止対策に関する事業の参加者数(人) ※R4年度より追加設定	基準値 28	目標値	-	30	33	35	向上率 100%以上
			実績値	-	34	89	48	
			達成率	-	100.0%	100.0%	100.0%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要

政策体系上の位置付け	基本目標	第3章 ころろ穏やかに暮らせるまちづくり	
	政策	第2節 住環境の整備	R7
	住民満足度	誰もが快適で安全安心な住環境が整っていると思いますか？	25.5%
施策	施策名		施策目標
	1	住環境の向上	誰もが快適で安全安心な住環境が整っている。
担当	所属部	所属課	
	都市建設部	都市計画課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析

実施計画に位置付けた指標名			基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率	
				予算現額 (千円)	4,328	2,674	5,139	7,649		
施策指標	1	住宅の耐震化率 (%)	89	目標値	90	91	92	93	向上率 50%未満	
				実績値	89	89	89	90		
				達成率	98.9%	97.8%	96.7%	96.8%		
	2	問題空き家の解体・活用件数 (件)	0	目標値	5	5	5	5	向上率 100%以上	
				実績値	5	4	2	6		
				達成率	100.0%	80.0%	40.0%	100.0%		
	3	特定空き家の件数 (件) ※R4年度より設定	0	目標値	-	0	0	0	—	
				実績値	-	0	0	0		
				達成率	-	100.0%	100.0%	100.0%		
指標等の成果分析 (達成できていない要因)			住宅の耐震化については、所有者自身の高齢化や旧耐震基準家屋の建築年数が古くなり、かつ、耐震改修工事費用が高額であるため、所有者への耐震化に対する動機付けが難しくなっていることなどが要因と考えられる。							
			<table border="1"> <tr> <td>施策の主な課題</td> </tr> <tr> <td>相互理解促進の課題</td> </tr> </table>						施策の主な課題	相互理解促進の課題
施策の主な課題										
相互理解促進の課題										
第1次実施計画総括			住宅の耐震化については、過去の大地震が発生した月など、メディア報道が活発になる時期に合わせたLINE等を活用した耐震補助制度の周知等に取り組んでいる。耐震化率は90%台に届いたが、目標としていた数値には及ばなかった。また、耐震化促進の一環として設けた耐震性が不足している家屋の除却に関する補助制度を活用した空家の除却事例があった。空家の所有者等への適正管理依頼などを通じ、空家の解体や売却、適正管理化に繋げることができているが、町が把握している空家件数は増加傾向にあり、引き続きの取り組みの推進が必要と考えられる。							

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
耐震改修促進事業		・建築士による無料耐震相談を実施します。 ・耐震診断や改修工事費用の一部を補助します。		過去の大地震が発生した月など、メディア報道が活発になる時期に合わせたLINE等を活用した耐震補助制度の周知等に取り組んでおり、定期的に相談を実施できている。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	4,150	2,499	4,959	7,469	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	681	1,273	2,305	4,583		
指標名	無料耐震相談の申込件数(件)	基準値 4	目標値	4	8	8	8	向上率 100%以上
			実績値	2	17	10	9	
			達成率	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

事務事業名		概要		総括				
空き家対策事業		空き家に係る相談体制を整備し、専門家団体等との連携による対策を進めます。・空き家所有者等へ適正管理依頼を行い、周辺的生活環境の保全に取り組めます。		・おくやみコーナーでの案内のほか、空家所有者との折衝において町商工会を通じた不動産業・造園業の紹介や、司法書士会等の専門家相談窓口の情報提供を行っている。案内に基づいた業者等への相談件数として確認できた件数は1件のみ。自治体に対応できることに限りがあることから、今後も新たな協力関係先も模索しながら取り組みを推進していく。 ・空き家所有者等に適正管理の働きかけを行うことで、苦情解決に結びついているが、相続関係が極めて複雑な案件もあり、課題は複雑化している。したがって、空家状態となってから早期に所有者を特定し、町からのアプローチを行うことで、空家状態の深刻化を防ぎ早期解消に繋げることが必要と考える。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	178	175	180	180	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	51	0	59	0		
指標名	空き家所有者から専門家への相談仲介件数(件)	基準値 0	目標値	2	4	6	8	向上率 50%未満
			実績値	0	0	0	1	
			達成率	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	
指標名	空き家に対する苦情解決率(%) ※R4年度より追加設定	基準値 75	目標値	-	100	100	100	向上率 50%未満
			実績値	-	81	53	75	
			達成率	-	81.0%	53.0%	75.0%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要			
政策体系上の位置付け	基本目標	第3章 ころろ穏やかに暮らせるまちづくり	
	政策	第2節 住環境の整備	R7
	住民満足度	地域住民及び事業所が自主的に公園や道路等をきれいな状態に保っていると思いますか？	49.8%
施策	施策名		施策目標
	2	地域美化の推進	地域で地域を美しくする意識が向上し、自主的に地域の住民及び事業所が公園や道路等をきれいな状態に保っている。
担当	所属部	所属課	
	環境経済部	環境課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析									
実施計画に位置付けた指標名		基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率	
			予算現額 (千円)	1,949	1,806	1,823	1,861		
			決算額 (千円)	1,226	1,733	1,662	1,704		
施策指標	1	自主的な環境美化活動の参加人数（人）	1,818	目標値	1,820	1,825	1,830	1,835	向上率 50%未満
				実績値	1,288	1,787	1,856	1,782	
				達成率	70.8%	97.9%	100.0%	97.1%	
	2	アンケート調査における「美化活動に参加している」割合 ※R4年度より設定	68	目標値	-	75.2	78.4	81.6	向上率 50%未満
				実績値	-	49.0	-	63.0	
				達成率	-	65.2%	-	77.2%	
指標等の成果分析 (達成できていない要因)		自主的な環境美化活動（まちぐるみ美化運動、相模川美化キャンペーン、他定期的な環境美化活動等）については、コロナ禍に伴い参加者は一時減少し、その後回復傾向にあるものの、目標値は達成できなかった。リピーター以外の新たな参加も課題としてあげられる。また、相模川美化キャンペーンの参加者数は減少傾向にあった。相模川沿いのごみは減っていることから、事業所等でも参加規模がやや縮小していた。					施策の主な課題		
第1次実施計画総括		美化活動参加者数は目標値以下だが、美化活動の回数自体は多く、活動は定着している。相模川美化キャンペーンについては、多くの事業所、自治会、団体等に参加してもらっていたが、落ちているごみ自体が少なく、参加者も減少傾向にあったため、事業形態を見直し、年2回のまちぐるみ美化運動に併合することとした。					時勢的課題		

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
地域美化活動推進事業		地域美化意識を啓発するとともに、ごみを捨てさせない環境づくりを進めます。事業所等に働きかけ、自主的に地域を清掃する活動につなげます。		町内で環境美化を推進する自主的な活動を行う地域の団体や個人に対して、ごみ袋の配布や美化活動後のごみの収集を行ってきた。自治会や環境団体、また、個人における定期的かつ積極的な美化活動により、目標を達成することができた。引き続き、これら団体や個人と協働を図りながら、地域美化意識のさらなる啓発に努めていく。				
事業費		予算現額 (千円)	1,949	1,806	1,823	1,861	基準値からの 向上率	
		決算額 (千円)	1,226	1,733	1,662	1,704		
指標名	自主的な環境美化活動の実施回数(回)	基準値	目標値	52	53	54	55	向上率 100%以上
		50	実績値	53	69	62	77	
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要			
政策体系上の位置付け	基本目標	第3章 ころろ穏やかに暮らせるまちづくり	
	政策	第2節 住環境の整備	R7
	住民満足度	町民と動物が共生して穏やかに暮らせていると思いますか？	36.3%
施策	施策名		施策目標
	3	動物共生の推進	町民が動物と共生して心穏やかに暮らしている。
担当	所属部	所属課	
	環境経済部	環境課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析									
実施計画に位置付けた指標名		基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率	
			予算現額 (千円)	2,219	2,451	2,236	2,145		
			決算額 (千円)	1,943	2,225	1,965	1,927		
施策指標	1	動物に関する苦情件数（件）	21	目標値	20	19	18	17	向上率 100%以上
				実績値	13	12	9	12	
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
指標等の成果分析 (達成できていない要因)								施策の主な課題	
第1次実施計画総括		全戸配布チラシに啓発記事を載せるなどしており、動物に関する苦情は減少傾向にある。特に、飼い主のいない猫について、ボランティア団体との協働により確実に個体数は減少しており、苦情件数も減少している。							

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
動物対策事業		適正飼養の周知啓発及び事業実施、猫の不妊・去勢手術費助成の実施、ボランティア団体との協働などを行います。新規イベントやドッグラン設置を検討します。		<ul style="list-style-type: none"> ・猫の譲渡会については、他のイベント等と同日に行う他、都度LINEにて開催を周知しており、多くの方の人目に触れるよう努めてきた他、ボランティア団体の活動についても、全戸配布のチラシに掲載し併せて啓発にも努めてきた。 ・ボランティア団体のTNR活動の成果もあり、飼い主のいない猫の数が着実に減少してきた。 				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額 (千円)	2,219	2,451	2,236	2,145	基準値からの向上率	
		決算額 (千円)	1,943	2,225	1,965	1,927		
指標名	動物関連イベントの参加者数(人)	基準値 371	目標値	375	380	385	390	向上率 100%以上
			実績値	85	635	308	642	
			達成率	22.7%	100.0%	80.0%	100.0%	
指標名	飼い主のいない猫の不妊・去勢手術実施件数(件)	基準値 153	目標値	155	160	165	170	向上率 50%未満
			実績値	219	110	87	51	
			達成率	100.0%	68.8%	52.7%	30.0%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要

政策体系上の位置付け	基本目標	第3章 ころろ穏やかに暮らせるまちづくり		
	政策	第2節 住環境の整備	R7	
	住民満足度	町民一人ひとりが積極的にごみの減量化・資源化を行っていると思いますか？		41.8%
施策	施策名		施策目標	
	4	資源循環の推進	町民一人ひとりが積極的にごみの減量化・資源化を行い、1日当たりのごみ排出量が減少している。	
担当	所属部	所属課		
	環境経済部	環境課		

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析

実施計画に位置付けた指標名			基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率	
施策 指標	1	一人1日当たりのごみ排出量(排出原単位)(g/人・日)		予算現額 (千円)	25,636	24,631	33,549	40,224		向上率 100%以上
				決算額 (千円)	19,692	23,821	22,357	39,650		
			目標値	750	740	730	729			
			実績値	749	730	-	720			
			達成率	100.0%	100.0%	-	100.0%			
指標等の成果分析 (達成できていない要因)			施策の主な課題							
第1次実施計画総括			町民全体がごみの分別・減量化の意識を強く持って取り組みを行ったため全体排出量の減量が進んだ。引き続き、全戸配布チラシや事業実施時の啓発活動、食品ロスの削減等を推進していく。同時に社会経済と環境施策の両立を模索していく。							

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
ごみ減量化・資源化推進事業		分別方法をよりわかりやすく周知します。食品ロスに関する情報提供や啓発活動を実施します。(例：環境課の機関紙、出前講座、フリーマーケットなど)		<ul style="list-style-type: none"> ・町民一人一人のごみ減量化意識が高まり、適切な分別等を実施したことによりごみ・資源物全体の排出量が減少となったことによる目標値達成。 ・事業系ごみについては、継続的な事業活動に伴い発生したごみのため、大きな減量化が進まなかったことにより目標未達成。経済活動と連動していることから、周知・啓発ではコントロールしきれない関係にある。 				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	25,636	24,631	33,549	40,224		
		決算額(千円)	19,692	23,821	22,357	39,650		
指標名	家庭系ごみの量(t/年)	基準値 8,216	目標値	7,999	7,959	7,941	7,940	向上率 100%以上
			実績値	8,189	7,855	-	7,555	
			達成率	97.7%	100.0%	-	100.0%	
指標名	家庭系資源物の量(t/年)	基準値 2,611	目標値	2,467	2,430	2,402	2,402	向上率 100%以上
			実績値	2,598	2,412	-	2,287	
			達成率	95.0%	100.0%	-	100.0%	
指標名	事業系ごみの量(t/年)	基準値 3,061	目標値	2,557	2,430	2,307	2,306	向上率 50%未満
			実績値	2,481	2,693	-	2,902	
			達成率	100.0%	90.2%	-	79.5%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要			
政策体系上の位置付け	基本目標	第4章 安全・安心に暮らせるまちづくり	
	政策	第1節 安全・安心の充実	R7
	住民満足度	防災や減災に対する意識の向上が図られ、災害に強い地域づくりがされていると思いますか？	31.1%
施策	施策名		施策目標
	1	防災対策の充実	防災や減災に対する意識の向上を図り、災害に強い地域づくりをしている。 町民一人ひとりが災害時に備えた準備をしている。
担当	所属部	所属課	
	町民部	町民安全課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析										
実施計画に位置付けた指標名				基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率
					予算現額 (千円)	23,120	9,449	10,680	20,484	
					決算額 (千円)	22,118	9,196	9,760	19,401	
施策指標	1	自主防災組織訓練・研修会への参加者数 (人)	2,389	目標値	2,436	2,485	2,535	2,585	向上率 100%以上	
				実績値	863	2,096	1,859	2,900		
				達成率	35.4%	84.3%	73.3%	100.0%		
	2	避難所運営マニュアルに沿った訓練の参加人数 (人)	220	目標値	330	440	550	660	向上率 50%未満	
				実績値	81	65	67	182		
				達成率	24.5%	14.8%	12.2%	27.6%		
指標等の成果分析 (達成できていない要因)				避難所開設訓練のみではスペースの関係や参加者が限られていること、また、避難所開設という訓練形態上、同じような内容の訓練になってしまうことが要因と考えられる。				施策の主な課題		
第1次実施計画総括				自主防災組織訓練・研修会の参加者数は目標値を大きく上回ったが、避難所運営マニュアルに沿った訓練に関しては目標値を下回った。しかしながら、避難所運営マニュアルに沿った訓練は町主催であり、町が参加者を募る一方、自主防災組織訓練・研修会は自主防災組織等が主催であり、町民が防災訓練に対して積極的に企画・参加していることがうかがえる。町としても、町民一人ひとりが自助の意識を持つことが災害リスクの軽減に繋がると考えており、自主防災組織訓練・研修会の参加者数が増えていることは町民の自助に対する意識が向上してきていると考えられる。				目標設定の課題		

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括					
自主防災活動事業		各自治会での自主防災訓練及び研修会への参加を推進できるよう支援します。		実績値が目標値を下回っており、各組織ごとに訓練企画に対する温度差が表れた。複数回訓練を実施している組織もあれば、一度も訓練を実施していない組織もある。いつ起きるかわからない災害に備えるためにも、防災に関する知識などの周知徹底に取り組んでいく必要がある。					
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率	
事業費		予算現額(千円)		2,970	1,800	1,800	1,800		
				決算額(千円)		2,306	1,800	1,132	1,092
指標名	自主防災組織の訓練・研修会(件)	基準値 19	目標値	20	21	22	23	向上率 50%未満	
			実績値	18	31	34	19		
			達成率	90.0%	100.0%	100.0%	82.6%		

事務事業名		概要		総括					
防災対策事業		避難所運営委員会が主体となり、広域避難所での開設や運営の訓練を実施できるよう支援します。		実績値が目標値を大きく下回っているが、一つの避難所開設訓練を実施するのにあたり約2・3ヶ月程の準備期間が必要なことや訓練内容のマンネリ化、スペースや参加者に限りがあることから目標値設定に課題があると考えます。また、避難所開設訓練の実施は重要であると考え、町民のニーズは訓練の個別化・具体化にあると考え、町民の防災に対する意識をさらに向上させるためには、多様な町民のニーズに沿った訓練を実施していく必要があると考えます。					
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率	
事業費		予算現額(千円)		20,150	7,649	8,880	18,684		
				決算額(千円)		19,812	7,396	8,628	18,309
指標名	避難所運営委員会の訓練(件)	基準値 2	目標値	3	4	5	6	向上率 50%未満	
			実績値	1	1	1	3		
			達成率	33.3%	25.0%	20.0%	50.0%		

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要

政策体系上の位置付け	基本目標	第4章 安全・安心に暮らせるまちづくり		
	政策	第1節 安全・安心の充実	R7	
	住民満足度	十分な消防力により、安心して暮らすことができていると思いますか？		42.5%
施策	施策名		施策目標	
	2	消防体制の充実	十分な消防力により町民の生命・財産・身体が守られ、町民が安心して暮らしている。地域の防災力が高く、町民が安心して暮らしている。	
担当	所属部	所属課		
	町民部	町民安全課		

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析

実施計画に位置付けた指標名			基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率		
施策指標	1	災害に対する受援件数(救急のみ)(件)		32	予算現額 (千円)	121,607	653,233	687,375		797,107	向上率 100%以上
					決算額 (千円)	115,072	628,775	619,024		747,482	
				目標値	27	10	7	5			
			実績値	46	1	2	0				
			達成率	58.7%	100.0%	100.0%	100.0%				
	2	現場到着平均時間(分:秒)	5:19	目標値	5:17	5:15	5:15	5:15	向上率 50%未満		
				実績値	5:14	5:29	5:22	5:31			
				達成率	101.0%	95.7%	97.8%	95.2%			
	3	消防団活動延べ人数(人)	4,575	目標値	4,928	5,126	5,258	5,390	向上率 50%未満		
			実績値	2,346	2,045	3,365	3,558				
			達成率	47.6%	39.9%	64.0%	66.0%				
指標等の成果分析 (達成できていない要因)			<ul style="list-style-type: none"> 現場到着平均時間の算定方法が広域化により変更された。広域化前は隣接市からの応援到着時間を含まない基準であったが、広域化後は茅ヶ崎市からの出勤時間も含まれるようになり、単純比較ができない状況となった。 消防団員活動延べ人数について、消防団の質の向上を目的としたカリキュラムの変更(受講ターゲットを絞ったプログラムの実施等)に伴うもの、また、団員の高齢化やライフスタイルの変化による参加のしづらさ等が要因となり、目標の達成に至らなかった。 					施策の主な課題			
第1次実施計画総括			<ul style="list-style-type: none"> 「災害に対する受援件数」は消防の広域化により常備消防が強化されたことにより大幅に減少している。 「消防団員活動延べ人数」は目標達成には至らなかったものの、単に活動人数を増やすという事ではなく、消防団の質を高めることを目指した取り組みを進めてきた。消防団員の減少は全国的な課題であり、町でも様々な取り組みや体制の整備を進めて来ましたが、具体的な対策が見いだせていないことが大きな課題です。 					目標設定の課題			

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
消防体制充実事業		令和4年度から寒川町の消防業務を茅ヶ崎市へ事務委託した。充実した消防体制を活用し、効率的・効果的な業務を遂行するよう調整する。		消防の広域化後、今までの町消防本部に比べ消防本部の規模は大きくなり、例えば、国の進めるマイナカードを活用する新たな救急体制の実証事業に率先して参加するなど、管轄地域となる両市町の住民の安全安心を積極的に進めている。消防本部とも定期的に連絡調整会を開催し、効率的な消防行政の運営について意見交換を重ねている。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	76,428	596,826	639,659	724,701	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	72,579	578,683	580,576	691,791		
指標名	部隊数(部隊)	基準値 3.5	目標値	3.5	19	19	19	向上率 100%以上
			実績値	3.5	20	20	19	
			達成率	100%	100%	100%	100%	

事務事業名		概要		総括				
消防団活動充実事業		様々な機会を捉え消防団員確保に努めます。各種訓練・研修等を実施します。		<ul style="list-style-type: none"> ・消防団への入団促進のため、忙しい子育て世代でも入団しやすい消防団の環境整備を進めてきた。消防団員へのアンケートを実施し、消防団員の意見を参考にして、機能別分団(大規模災害時のみ出動する活動負担の少ない分団)や休団制度、各分団の定員の撤廃等、制度の改正を行ってきた。また、紙中心の業務では情報伝達に時間がかかる上に周知徹底もできない課題があったことから、消防団アプリを導入しデジタル化を図り、運営の効率化を図った。 ・消防団への入団のメリットを整理し、消防訓練等の抜本的な見直しを行い、消防団の魅力向上に努めた。 ・消防団員の高齢化による退団者の増加、ライフスタイルの変化(消防団員のサラリーマン化)や活動の負担感など、入団者の低下の原因には複合的な要因が考えられる。また、消防団員の減少は全国的な課題でもあり、町でも様々な取り組みや体制の整備を進めて来たが、人口減少社会を迎えるに当たり、今後の大きな課題であると認識している。 				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	45,179	56,307	47,716	72,406	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	42,493	50,092	38,448	55,691		
指標名	消防団員数(人)	基準値 174	目標値	175	176	177	178	向上率 50%未満
			実績値	170	160	157	164	
			達成率	97.1%	90.9%	88.7%	92.1%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要

政策体系上の位置付け	基本目標	第4章 安全・安心に暮らせるまちづくり		
	政策	第1節 安全・安心の充実	R7	
	住民満足度	交通事故や犯罪被害が少なく、安心して暮らすことができていると思いますか？		42.5%
施策	施策名		施策目標	
	3	交通安全・防犯対策の充実	町内の交通事故、犯罪被害を減少させる。	
担当	所属部	所属課		
	町民部	町民安全課		

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析

実施計画に位置付けた指標名		基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率		
施策指標	1		交通事故件数（高齢者、自転車、二輪車の年間発生件数）（件）	予算現額（千円）	38,356	42,865	40,583		33,697	向上率 50%未満
				決算額（千円）	36,639	40,880	36,712		33,902	
		目標値		133	130	127	124			
	2	犯罪発生件数（空き巣、自転車盗、ひったくりの年間発生件数）（件）	実績値	138	134	164	147	向上率 50%以上 100%未満		
			達成率	96.4%	97.0%	77.4%	84.4%			
			目標値	77	74	71	68			
			実績値	31	43	67	73			
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	93.2%			
指標等の成果分析 (達成できていない要因)		<ul style="list-style-type: none"> これら施策指標は外部要因に起因するところが大きく、事務事業の達成だけでは、施策の達成はしきれない難しさがある。 交通事故については、自転車や高齢者に関する事故が発生している。犯罪については、高齢者を狙った特殊詐欺も多数報告されている。事務事業に記載のとおり意識啓発を行ってきたところであるが、そのやり方について検討していきたい。また、交通事故では見通しが悪いなど、事故が発生しやすい環境があることも要因と考える。 						施策の主な課題 相互理解促進の課題		
第1次実施計画総括		<ul style="list-style-type: none"> 交通事故件数について、町内における高齢者・自転車・二輪車の交通事故件数は増加傾向にある。茅ヶ崎警察署など関係機関と連携を図り多様な媒体を用いて町民の安全意識の向上を図る必要がある。 犯罪発生件数について、町内における犯罪では自転車盗が増加傾向にあるほか、高齢者を狙った特殊詐欺が多く発生している。茅ヶ崎警察署など関係機関と連携を図り多様な媒体を用いて町民の安全意識の向上を図る必要がある。 								

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
交通安全活動事業		交通安全運動の街頭キャンペーン活動や子どもや高齢者に対する交通安全教室など各種啓発事業を実施します。		新型コロナウイルス感染症の影響により一部事業の実施を見合わせたものの、令和4年度以降は予定どおり事業を実施することができたことから目標を達成した。				
事業費		予算現額(千円)	6,082	6,236	6,557	6,116	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	6,030	6,219	6,322	6,059		
指標名	交通安全キャンペーン等普及啓発活動参加人数(人)	基準値	目標値	329	353	377	401	向上率 100%以上
			実績値	18	1,032	938	1,282	
			達成率	5.5%	100.0%	100.0%	100.0%	

事務事業名		概要		総括				
防犯対策推進事業		町民、自治会、事業者、警察などと協働で活動に取り組みます。防犯灯の設置を行います。		新型コロナウイルス感染症の影響により一部事業の実施を見合わせたものの、令和5年度以降は予定どおり事業を実施することができたことから目標を達成した。				
事業費		予算現額(千円)	32,274	36,629	34,026	27,851	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	30,609	34,661	30,390	27,843		
指標名	防犯対策普及啓発活動参加人数(人)	基準値	目標値	130	139	148	157	向上率 100%以上
			実績値	0	821	402	308	
			達成率	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要			
政策体系上の位置付け	基本目標	第5章 時代に最適化したにぎわいのあるまちづくり	
	政策	第1節 都市インフラの最適化	R7
	住民満足度	安全で快適に道路を利用できていると思いますか？	34.5%
施策	施策名		施策目標
	1	道路の整備	町民が安全で快適に道路を利用できている。
担当	所属部	所属課	
	都市建設部	道路課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析										
実施計画に位置付けた指標名				基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率
					予算現額 (千円)	339,531	517,136	571,290	503,432	
					決算額 (千円)	302,533	460,212	500,332	449,766	
施策指標	1	町民満足度の向上（整備）（%）	84	目標値	85	86	87	88	向上率 100%以上	
				実績値	86	95	93	88		
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
	2	町民満足度の向上（維持補修・維持管理）（%）	85	目標値	86	87	88	89	向上率 100%以上	
				実績値	88	90	93	89		
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
指標等の成果分析 (達成できていない要因)									施策の主な課題	
第1次実施計画総括				舗装修繕計画、橋りょう長寿命化計画などに基づき計画的に維持・補修を行った。また、定期的な道路パトロールによる破損箇所の早期修繕や、通学路点検や歩道整備にも力を入れ、歩行者の安全を確保するための取り組みを実施した。一方で、道路環境の変化により計画対象外の道路破損や予算不足により対応が追いつかない状況がある。また、道路整備や維持管理への苦情件数が横ばいであることから、今後は、全ての道路の管理・維持補修に対する取り組みを強化し、町民の安全・快適な路面環境の実現に努めていく必要がある。						

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
道路橋りょう整備事業		既存道路の改良や砂利道整備、グリーンベルト設置による歩車分離を行います。		<p>・事業用地の確保、権利者の協力を得ることで、道路橋りょう整備事業における砂利道整備事業は、目標指標を達成することができた。近隣権利者との関係を引き続き大切にし、今後の整備事業においても協力体制を維持する。</p> <p>・学校、警察、教育委員会などと連携を図り、通学路合同点検を年1回実施し、結果を対策工事に反映することにより危険箇所の解消をすることができた。</p>				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)		66,641	142,356	153,790	163,433	
		決算額(千円)		59,689	120,357	127,776	141,111	
指標名	整備改良延長(安全対策含む)(m)	基準値 0	目標値	33	250	110	25	向上率 100%以上
			実績値	118	250	0	25	
			達成率	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
指標名	通学路合同点検の実施(回)	基準値 1	目標値	1	1	1	1	向上率 50%未満
			実績値	1	1	1	1	
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

事務事業名		概要		総括				
道路橋りょう維持補修事業		舗装修繕・橋りょう長寿命化を実施します。日常的なパトロールを強化し、危険を把握し、早期対応を図ります。		<p>舗装維持修繕計画に基づき工事を実施し、道路の適正な維持管理を実施した。また、道路環境や交通量の変化により、想定以上に破損が進行している箇所を特定し、修繕年度を見直して即座に対応することで、必要な修繕を適時行い町民満足度を向上することに寄与した。</p>				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)		272,890	374,780	417,500	339,999	
		決算額(千円)		242,844	339,855	372,556	308,655	
指標名	舗装修繕延長(m)	基準値 0	目標値	2,035	1,671	1,861	2,122	向上率 100%以上
			実績値	2,121	1,775	1,877	2,122	
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要

政策体系上の位置付け	基本目標	第5章 時代に最適化したにぎわいのあるまちづくり	
	政策	第1節 都市インフラの最適化	R7
	住民満足度	安心して快適に身近な公共交通を利用できていると思いますか？	40.0%
施策	施策名		施策目標
	2	公共交通網の整備	すべての人が安心して快適に身近な公共交通を利用できている。
担当	所属部	所属課	
	都市建設部	都市計画課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析

実施計画に位置付けた指標名			基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率	
施策 指標	1	1ヶ月あたりのコミュニティバス利用者数（人）		予算現額 （千円）	99,756	65,612	67,609	62,398		向上率 100%以上
				決算額 （千円）	95,596	63,148	65,200	61,668		
			目標値	4,200	4,260	4,320	4,380			
			実績値	4,399	4,877	5,329	5,844			
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			
指標等の成果分析 （達成できていない要因）									施策の主な課題	
第1次実施計画総括			新型コロナウイルス感染症の感染拡大による利用者数減少が最も顕著だった令和2年度以降、利用者数は回復・増加傾向にあり、令和6年度は現行ルートになって以降最多となる70,000人を超える利用があった。今後も利便性の向上や運賃体系の改善に努めていく。							

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
公共交通充実促進事業		ダイヤ改正や乗りこぼし対策等コミュニティバスの利便性向上、交通不便地域の解消、鉄道駅施設の充実等を行います。駅や駅周辺の交通結節機能を充実させます。		運行データを自前でGTFS化し、GoogleMapの交通ルート検索に対応できるようにするほか、バスパンフレットの改良や降車時の意思表示用にボタンを設置するなど利便性の向上に努めた。				
事業費		予算現額(千円)	99,756	65,612	67,609	62,398	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	95,596	63,148	65,200	61,668		
指標名	交通ネットワークに関する改善件数(件)	基準値	目標値	1	1	1	1	向上率 50%未満
		1	実績値	1	1	1	1	
			達成率	100%	100%	100%	100%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要

政策体系上の位置付け	基本目標	第5章 時代に最適化したにぎわいのあるまちづくり		
	政策	第1節 都市インフラの最適化	R7	
	住民満足度	浸水による被害を受けない環境づくりがされていると思いますか？		37.2%
施策	施策名		施策目標	
	3	下水道の整備	町民が浸水による被害を受けない。※基準年は平成26年10月の台風18号における既往最大降雨量72mm/h	
担当	所属部	所属課		
	都市建設部	下水道課		

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析

実施計画に位置付けた指標名			基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率		
施策指標	1	床上浸水戸数(戸)		18	予算現額 (千円)	50,000	9,449	129,410		134,600	向上率 100%以上
				18	決算額 (千円)	49,311	44,988	94,326		112,261	
			18	目標値	0	0	0	0			
	2	床下浸水戸数(戸)	88	実績値	7	0	0	0	向上率 100%以上		
			88	達成率	93.4%	100.0%	100.0%	100.0%			
			88	目標値	-	0	0	0			
			88	実績値	-	0	0	0	向上率 100%以上		
			88	達成率	-	100.0%	100.0%	100.0%			
			88	目標値	-	0	0	0			
指標等の成果分析 (達成できていない要因)			施策の主な課題								
第1次実施計画総括			小動幹線枝整備工事や、令和5年度に追加した岡田幹線枝及び上村幹線付帯設備整備事業は、概ね計画通りに実施することが出来た。また、第1次実計期間においては、床下浸水が発生するほどの強雨が少なく、適切に維持管理したため被害はゼロであった。引き続き、計画的に雨水幹線整備等を進める。								

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
下水道整備事業(下水特会)		雨水の排水能力や貯蓄機能の向上のため、雨水幹線の整備を行います。		<ul style="list-style-type: none"> ・小動幹線について、既設雨水管の接続など難工事があったことにより実施予定の施工延長に対し、実績延長が減となった。 ・一級河川小出川に吐口を設置に対し、神奈川県との協議や吐口工事を神奈川県が実施することが出来た。 ・目久尻川吐口にTVカメラ及び水位計の設置並びに可搬式ポンプを設置し床上浸水防除として堤内地から河川への雨水排水が可能な状態となった。 				
事業費		予算現額(千円)	5,000	50,000	129,410		基準値からの向上率	
		決算額(千円)	49,311	44,988	94,326			
指標名	小動幹線枝整備率(%)	基準値	目標値	66	68	69	72	向上率 50%以上 100%未満
		62	実績値	66	68	69	69	
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	95.8%		
指標名	岡田幹線枝整備率(%)	基準値	目標値	-	-	-	50	向上率 100%以上
		0	実績値	-	-	-	50	
		達成率	-	-	-	100.0%		
指標名	上村幹線付帯施設整備率(%)	基準値	目標値	-	-	50	100	向上率 100%以上
		0	実績値	-	-	50	100	
		達成率	-	-	100%	100%		

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要			
政策体系上の位置付け	基本目標	第5章 時代に最適化したにぎわいのあるまちづくり	
	政策	第2節 市街地の整備	R7
	住民満足度	町民が生活中心拠点（寒川駅周辺）へ快適に行き来できていると思いますか？	46.2%
施策	施策名		施策目標
	1	市街地整備の推進	町民が生活中心拠点（寒川駅周辺）へ快適に行き来できている。町民が産業集積拠点としての土地利用ができるようになっている。
担当	所属部	所属課	
	都市建設部	都市整備課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析										
実施計画に位置付けた指標名				基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率
					予算現額 (千円)	366,710	557,308	729,821	116,035	
					決算額 (千円)	170,040	509,818	729,786	116,019	
施策指標	1	寒川駅南口駅前広場の供用開始	-	目標値	-	-	-	●	-	
				実績値	-	-	-	0		
				達成率	-	-	-	0.0%		
	2	産業集積拠点の整備面積 (ha)	0	目標値	0	0	4	8	向上率 100%以上	
				実績値	0	0	5	8		
				達成率	-	-	100.0%	100.0%		
指標等の成果分析 (達成できていない要因)				寒川駅南口駅前広場予定地が、地権者の意向により用地取得が出来なくなった。これにより、事業を完遂することができなくなった。					施策の主な課題	
第1次実施計画総括				産業集積拠点の整備としての田端西地区土地区画整理事業は、すべての街区の整備が完了し使用収益の開始（保留地を含む）がなされた。					資源的課題	

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
寒川駅南口整備事業		不動産鑑定、大規模用地買収協議、整備するための関係機関との協議を行います。		令和3年度に駅前広場予定地の一部を取得し岡田一之宮15号線に転回場を整備したことから、主に送迎車両による交通阻害が減少した。しかしながら、寒川駅南口駅前広場予定地が、地権者の意向により用地取得ができなくなり、事業を完遂することができなくなった。寒川駅南口駅前広場の代替案を作成して2次実施計画にて進める。指標については、当初計画を基準として、整備が完了した部分（岡田一之宮15号線の転回場の整備）までとしている。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	25,904	8,329	0	0	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	17,575	6,991	0	0		
指標名	寒川駅南口駅前広場の整備率(%)	基準値 0	目標値	1	26	78	100	向上率 50%未満
			実績値	13	21	21	21	
			達成率	100.0%	80.8%	26.9%	21.0%	

事務事業名		概要		総括				
田端西地区まちづくり事業		早期の事業完了に向けて、施行者である土地区画整理組合に対し、技術援助を行うほか、公共施設等の整備に係る費用に対し助成金を交付します。		すべての街区の整備が完了し使用収益の開始（保留地を含む）がなされた。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	340,806	548,919	729,821	116,035	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	152,465	502,827	729,786	116,019		
指標名	土地区画整理事業の進捗率(%)	基準値 1.8	目標値	6	36	93	98	向上率 100%以上
			実績値	8	59	88	98	
			達成率	100.0%	100.0%	94.6%	100.0%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要

政策体系上の位置付け	基本目標	第5章 時代に最適化したにぎわいのあるまちづくり		
	政策	第3節 産業基盤の整備	R7	
	住民満足度	魅力的な店舗が増えていると思いますか？		23.4%
施策	施策名		施策目標	
	1	商業の振興	町内に魅力的な店舗が増えている。	
担当	所属部	所属課		
	環境経済部	産業振興課		

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析

実施計画に位置付けた指標名			基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率		
施策指標	1	支援等を行った創業者数(人)		20	予算現額 (千円)	24,440	24,766	23,002		75,008	向上率 100%以上
				20	決算額 (千円)	22,226	22,431	22,103		70,834	
			20	目標値	24	24	24	24			
	2	支援等を行った事業承継数(件)	1	目標値	2	3	4	5	向上率 50%未満		
			1	実績値	1	5	3	2			
			1	達成率	50.0%	100.0%	75.0%	40.0%			
	3	小売業店舗数(店舗)	216	目標値	216	216	216	226	向上率 50%未満		
			216	実績値	216	216	204	204			
			216	達成率	100.0%	100.0%	94.4%	90.3%			
指標等の成果分析 (達成できていない要因)			・事業承継数について、定期的な訪問により相談を受ける体制は整備されているものの、経営者の意思を尊重しているため、実際に継続的な支援を行う企業は限られている。 ・廃業等により店舗数の減少が見受けられる。廃業の要因としては、事業承継の課題、事業承継をしない判断をされる等店舗ごとによって要因が考えられる。						施策の主な課題		
第1次実施計画総括			・創業者数について、創業支援等事業計画に基づき、関係機関と連携した事業を展開することで、町内の創業希望者の発掘及び創業者を育成し、地域の魅力を高め、町内での新たなビジネスの創出や創業者を支援する環境を整備している。窓口での説明や対面式のセミナーに加え、動画配信サイトを利用したオンラインで受講できることにより、創業者の機運醸成や知識向上の機会創出につながった。 ・事業承継数について、地域経済コンシェルジュと職員による町内企業の近況確認における事業承継ヒアリングを実施し、対象者の把握を行った。継続支援の企業においては資産の承継等に必要である事業承継計画の作成・支援を行った。						その他		

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
商業振興事業		事業者が安定した活動ができ、商業が活発化されている。創業者が増え、魅力的な新店舗ができている。必要な事業承継ができている。		・会員に対しては経営指導、情報収集、情報提供等を積極的に行いコミュニケーションを図ってきた。非会員に対しては、営業をし、商工会のPRを行った。 ・事業承継相談件数について、定期的な訪問により相談を受ける体制は整備されているものの、経営者の意思を尊重しているため、実際に継続的な支援を行う企業は限られている。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額 (千円)	24,440	24,766	23,002	75,008		
		決算額 (千円)	22,226	22,431	22,103	70,834		
指標名	商工会の加入事業者数(社)	基準値	目標値	960	960	970	970	向上率 100%以上
		実績値	984	1006	1013	1,001		
		達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
指標名	商工会の経営指導回数(巡回・窓口)(回)	基準値	目標値	2,230	2,230	2,260	2,260	向上率 100%以上
		実績値	2,273	2,187	2,263	2,802		
		達成率	100.0%	98.1%	100.0%	100.0%		
指標名	創業支援メニュー利用者数(人)	基準値	目標値	45	45	50	50	向上率 100%以上
		実績値	44	42	47	66		
		達成率	97.8%	93.3%	94.0%	100.0%		
指標名	事業承継相談件数(件)	基準値	目標値	8	8	10	10	向上率 50%未満
		実績値	6	17	3	2		
		達成率	75.0%	100.0%	30.0%	20.0%		

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要

政策体系上の位置付け	基本目標	第5章 時代に最適化したにぎわいのあるまちづくり		
	政策	第3節 産業基盤の整備	R7	
	住民満足度	企業が活動しやすいビジネス環境がつけられ、企業の成長により地域経済が活性化していると思いますか？		22.8%
施策	施策名		施策目標	
	2	工業の振興	意欲ある企業が活動しやすいビジネス環境がつけられ、企業の成長により地域経済が活性化している。	
担当	所属部	所属課		
	環境経済部	産業振興課		

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析

実施計画に位置付けた指標名			基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率
施策指標	1	製造品出荷額等（億円） ※R3は令和3年経済センサス-活動調査、R4, 5は経済構造実態調査より		4,117	目標値	4,117	4,117	4,117	
			実績値	4,171	4,313	4,337	—		
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	—		
	2	製造業で法人町民税の法人割を納めている企業数（社）	102	目標値	102	102	102	102	向上率 50%未満
			実績値	87	92	99	96		
			達成率	85.3%	90.2%	97.1%	94.1%		
指標等の成果分析 （達成できていない要因）			<ul style="list-style-type: none"> ・製造業で町民税の法人割を納めている企業数については、材料費の高騰により、利益率が低下している企業が増えていること及び企業が十分な人材を確保できず、その結果として生産性が低下していることが指標を達成できない要因として考えられる。また、新規で立地する企業より廃業する企業が多いことも要因の一つと考える。 					施策の主な課題 時勢的課題	
第1次実施計画総括			<ul style="list-style-type: none"> ・経営等に関し専門的な知識を有する中小企業診断士を寒川町地域経済コンシェルジュとして委嘱し、町内企業を訪問し伴走支援を実施することにより、経営力の向上や稼ぐ力の創造につながった。 ・寒川エコノミックガーデニング推進協議会の構成団体と連携し、セミナーや相談会などを実施することにより、経営者や従業員のスキルアップにつながった。 ・中小企業向けの補助金等を活用し、事業拡大や販路開拓の一助となった。 ・企業の立地に対する税制優遇措置を行うことで、雇用の創出などビジネス環境がつけられた。 						

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
企業支援事業（エコノミックカーディング）		支援環境及び支援ネットワークを整備・充実します。多岐にわたる経営課題に対応した支援を実施します。		<p>・令和6年度より町の制度融資の一部を変更したことから利用数が伸びた。金融機関と連携を取り企業ニーズに沿った支援メニューを継続していく。また、販路拡大や資格取得に対する補助を実施することにより、中小企業の活性化に寄与している。</p> <p>・定期的な経営課題整理における企業訪問のみならず、新たに事業計画の策定を希望する企業のフォローを行い対象拡大を図った。企業毎に課題は異なるため、柔軟に対応できる体制づくりを継続していく。</p>				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	48,663	50,235	70,960	93,758		
		決算額(千円)	48,106	49,473	53,866	91,096		
指標名	支援メニュー利用数(件)	基準値 127	目標値	130	135	140	145	向上率 100%以上
			実績値	108	118	185	236	
			達成率	83.1%	87.4%	100.0%	100.0%	
指標名	相談・支援企業数(経営課題整理、事業計画、事業承継)(社)	基準値 15	目標値	16	17	18	19	向上率 100%以上
			実績値	26	32	27	28	
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

事務事業名		概要		総括				
企業等立地促進事業		新規立地する企業等に対する税の軽減や雇用奨励金の支給、県の企業誘致促進融資などを受けた企業等への補助の実施と支援制度の周知を行います。		町内企業の増設に伴い税制優遇の適用を行った。工業系用地の利活用ついて関係団体との連携を強化していく。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	600	600	600	500		
		決算額(千円)	0	0	0	0		
指標名	新規立地企業数(件)	基準値 -	目標値	-	-	1	1	-
			実績値	-	3	3	1	
			達成率	-	-	100.0%	100.0%	

備考							
----	--	--	--	--	--	--	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要			
政策体系上の位置付け	基本目標	第5章 時代に最適化したにぎわいのあるまちづくり	
	政策	第3節 産業基盤の整備	R7
	住民満足度	農業に触れ合える機会があると思いますか？	27.7%
施策	施策名		施策目標
	3	農業の振興	農業の生産性が向上し、農業経営が安定している。町民が農業に触れ合う機会を得ている。
担当	所属部	所属課	
	環境経済部	農政課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析									
実施計画に位置付けた指標名		基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率	
			予算現額 (千円)	6,642	6,405	14,751	15,110		
			決算額 (千円)	4,926	6,071	12,989	13,317		
施策指標	1	適正利用されている農地面積率 (%)	98.4	目標値	98.5	98.5	98.6	98.6	向上率 50%未満
				実績値	99.0	99.3	99.0	98.4	
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	99.8%	
	2	直売所の出荷者数 (人)	158	目標値	159	159	160	160	向上率 50%未満
				実績値	153	153	149	145	
				達成率	96.2%	96.2%	93.1%	90.6%	
指標等の成果分析 (達成できていない要因)		指標は概ね達成したが、今後農業者の高齢化により適正管理できない農地が増えるなど懸念材料がある。担い手となる新規就農者に対し、農地相談やマッチングなど、就農しやすい環境を提供していく必要がある。					施策の主な課題		
第1次実施計画総括		計画期間内において、個人6名、法人5社が町内で新規に就農し、新たな担い手を確保することができた。また、農地の利用権設定を進め、遊休農地の減少、優良農地の保全が進んだ。					時勢的課題		

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
農業振興対策事業		農業振興地域整備計画を改定します。農地パトロールを実施し、違反者への是正及び遊休農地の流動化を促進します。農業振興を図るための取組、支援、事業を実施します。		<p>・目標は達成したが、今後、農業者の高齢化により適正管理できない農地が増えるなど懸念材料がある。</p> <p>・違反地の是正は時間と費用がかかり、なかなか進まない。そのため、農業委員、農地利用最適化推進委員と協力し、農地パトロールを行い是正に努めていくことが考えられる。</p>				
事業費		予算現額(千円)	6,642	6,405	14,751	15,110	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	4,926	6,071	12,989	13,317		
指標名	遊休農地面積 (㎡)	基準値 36,103	目標値	34,000	33,000	32,000	31,000	向上率 100%以上
			実績値	33,118	17,182	21,302	21,527	
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
指標名	農用地の違反面積 (㎡)	基準値 24,963	目標値	23,000	22,000	21,000	20,000	向上率 50%以上 100%未満
			実績値	23,120	20,339	20,339	20,339	
			達成率	99.5%	100.0%	100.0%	98.3%	

事務事業名		概要		総括				
農産物直売所活性化事業		JAさがみと連携し適正な事業規模を検討します。関係機関と農用地除外、建築要件の調整を行います。		<p>農業者の高齢化に伴い、直売所を閉鎖する農家が増えている。そのため、担い手となる新規就農者に対し、農地相談やマッチングなど、就農しやすい環境を提供していく必要がある。</p>				
事業費		予算現額(千円)	0	0	0	0	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	0	0	0	0		
指標名	直売所数 (個所)	基準値 25	目標値	26	26	27	27	向上率 50%未満
			実績値	25	25	25	23	
			達成率	96.2%	96.2%	92.6%	85.2%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要			
政策体系上の位置付け	基本目標	第5章 時代に最適化したにぎわいのあるまちづくり	
	政策	第3節 産業基盤の整備	R7
	住民満足度	町外からの観光客でにぎわい、周遊できる場所となっていると思いますか？	22.2%
施策	施策名		施策目標
	4	観光の振興	観光客数が増えている。観光客が町内を周遊している。
担当	所属部	所属課	
	環境経済部	産業振興課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析										
実施計画に位置付けた指標名				基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率
					予算現額 (千円)	21,578	21,578	23,058	23,511	
					決算額 (千円)	21,257	21,510	22,607	23,242	
施策指標	1	主催・共催・協力観光イベント来場数 (人)	45,990	目標値	46,000	46,000	48,000	48,000	向上率 50%未満	
				実績値	17,553	20,569	57,282	28,779		
				達成率	38.2%	44.7%	100.0%	60.0%		
	2	観光客数(万人)	202	目標値	198	198	200	200	向上率 100%以上	
				実績値	169	190	216	251		
				達成率	85.4%	96.0%	100.0%	100.0%		
指標等の成果分析 (達成できていない要因)				・イベント来場数については、天候に左右されるため、代替日の設定など天候に左右されにくい来場者数の目標指標を検討する必要がある。 施策の主な課題 その他						
第1次実施計画総括				・主催・共催・協力観光イベント来場者数については年度ごとに、天候等により来場数が左右されたため、外でイベントを実施することの難しさを感じた。 ・観光客数については寒川神社への参拝客数が増加しており、その他イベントや水道記念館等にも多くの方に来ていただくことができた。引き続き、寒川町の魅力を発信していき、多くの方に来てもらえるよう努めていきたい。						

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
観光推進事業		近隣3市3町、県、各観光協会と連携した観光推進事業を創出します。観光協会や各団体と事業開催に向けて協力・支援等を行います。外国人の受け入れ環境整備や誘客事業を実施します。		<ul style="list-style-type: none"> ・町観光協会が観光情報等を多く発信し、町のPRを実施した。町も観光協会と連携し情報発信を行った。 ・びっちょり祭りが諸事情により中止となり、別イベントの開催の検討等、観光事業については例年通りの事業実施とはならなかった。可能な範囲での事業実施となったが、天候等の影響もあり来場数については減少傾向となった。 ・Guidoorや観光カード等、外国人向けの対応を実施した。 				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額 (千円)	21,578	21,578	23,058	23,511		
		決算額 (千円)	21,257	21,510	22,607	23,242		
指標名	観光に関するメディア露出件数(回)	基準値	目標値	13	50	50	50	—
		-	実績値	81	135	155	118	
		-	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
指標名	観光事業実施数(回)	基準値	目標値	5	5	5	6	向上率 50%未満
		5	実績値	3	5	4	5	
		5	達成率	60.0%	100.0%	80.0%	83.3%	
指標名	外国人誘客事業数(件)	基準値	目標値	2	2	3	3	向上率 100%以上
		2	実績値	2	3	3	3	
		2	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要			
政策体系上の位置付け	基本目標	第6章 まちづくりのための基盤づくり	
	政策	第1節 つながる力の促進	R7
	住民満足度	地域と町民のつながりが広がり、持続的で活発な活動（自発的な課題解決など）が行われていると思いますか？	24.3%
施策	施策名		施策目標
	1	町民との協働によるまちづくりの推進	地域と町民のつながりが広がり、持続的で活発な活動が行われている。 町民が自発的に地域課題の解決に向けて取り組んでいる。
担当	所属部	所属課	
	町民部	町民協働課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析										
実施計画に位置付けた指標名				基準値	予算, 決算目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
					予算現額(千円)	25,079	19,235	18,910	18,507	
					決算額(千円)	23,968	18,801	18,202	16,906	
施策指標	1	自治会加入率 (%)	70	目標値	70	70	70	70	向上率 50%未満	
				実績値	67	65	63	62		
				達成率	95.7%	92.9%	90.0%	88.6%		
	2	ボランティア登録制度登録団体の構成員数 (人)	538	目標値	538	538	538	538	向上率 50%未満	
				実績値	534	461	473	475		
				達成率	99.3%	8537.0%	87.9%	88.3%		
	3	町民主体による活動件数 (件)	177	目標値	175	175	175	175	向上率 100%以上	
				実績値	172	174	189	178		
				達成率	98.3%	99.4%	100.0%	100.0%		
	4	審議会公募等承諾者数 (人) (累計)	-	目標値	5	10	15	20	-	
				実績値	5	5	5	11		
				達成率	100.0%	50.0%	33.3%	55.0%		
指標等の成果分析 (達成できていない要因)				<p>・自治会会員の高齢化に伴う担い手不足や共働き世帯の増加により自治会へ参加する時間が確保できない等の理由から自治会加入率が低迷し、自治会の業務負担が増加している。 ・自治会加入へのメリット・デメリットの情報不足も加入率低迷の要因の1つと考える。 ・ボランティア登録制度登録団体の構成員数は構成員の高齢化に伴う団体の解散や新規団体の登録数の低迷、既存団体の活動情報不足が要因と考えられる。 ・審議会公募委員承諾者数は募集数に対し、応募者数が満たない審議会等が多くあった。</p>				施策の主な課題		
第1次実施計画総括				<p>・自治会加入の促進に向け、寒川町自治会長連絡協議会の加入促進チラシを作成支援したほか、本庁舎1階デジタルサイネージにて自治会加入促進に関する動画の放映を行ったが、加入率の向上につながらなかったため、新たな方策を検討する必要がある。 ・協働事業は新型コロナウイルス感染症を経て事業が定着してきたが、引き続き、町民と町がそれぞれの責任を果たしながら、相互に補完し、協力し合えるまちづくりを構築していく。</p>				情報的課題		

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
自治会活動支援事業		自治会に関する活動の支援や集会所の運営補助を行います。自治会の加入促進に向け、特に情報発信の支援を行います。		各自治会における独自の自治会だよりの発行や自治会長連絡協議会のホームページの作成を支援するほか、各自治会での活動情報（夏祭り及び秋祭り、各種事業）を広報さむかわや町ホームページへ掲載した。 また、町ホームページの町民協働課の「寒川町の自治会について」に自治会長連絡協議会ホームページのリンクを貼り、令和6年度にはホームページトップ画面下部「町の関連情報」にもリンクを貼った。 地域の課題解決に対しては全自治会の定例会に地域担当職員が参加し、各自治会から受けた課題・要望に全て対応するなど、自治会活動の支援を行った。（令和6年度：10件）				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	22,129	14,895	15,760	14,442		
		決算額(千円)	21,235	14,894	15,566	14,260		
指標名	情報発信事業取り組み実施率(%)	基準値 100	目標値	100	100	100	100	向上率 50%未満
			実績値	100	100	100	100	
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
指標名	地域の課題の解決率(%)	基準値 100	目標値	100	100	100	100	向上率 50%未満
			実績値	100	100	100	100	
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

事務事業名		概要		総括				
協働推進事業		自治基本条例の周知・啓発のほか、町民のまちづくりへの参加を促進する取り組みを進めます。		<ul style="list-style-type: none"> ・町広報さむかわ及び町SNS、デジタルサイネージにて登録団体の活動を紹介するほか、町ホームページにリンクをつなげることで、多くの方に目に触れる機会を設けた。 ・第1次実施計画期間中、まちづくり懇談会を7回開催し、オンライン方式も実施するなど、場所を問わず参加できる形式を設定することにより参加しやすい環境の構築に努めた。 ・第1次実施期間中の協働事業相談数は10件であり、うち6件が期間中に実施することができた。今後は、既存団体と各種団体をつなぐ機会を設ける仕組みを構築していく必要がある。 				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	2,950	4,340	3,150	4,065		
		決算額(千円)	2,733	3,907	2,636	2,646		
指標名	「寒川町町民ボランティア団体等登録制度」ホームページ訪問数(件)	基準値 333	目標値	300	300	900	1,000	向上率 100%以上
			実績値	280	1,419	1,600	2,240	
			達成率	93.3%	100.0%	100.0%	100.0%	
指標名	地域課題に関心を持った人の数(懇談会参加者)(人)	基準値 57	目標値	45	45	45	45	向上率 50%未満
			実績値	39	21	17	7	
			達成率	84.4%	46.7%	37.8%	15.6%	
指標名	協働事業提案制度相談件数(件)	基準値 1	目標値	1	1	1	1	向上率 50%未満
			実績値	4	3	2	1	
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要

政策体系上の位置付け	基本目標	第6章 まちづくりのための基盤づくり		
	政策	第1節 つながる力の促進	R7	
	住民満足度	全ての町民がお互いの人権を尊重し、価値観、多様性を認め合い、その能力が発揮できる社会が実現していると思いますか？		18.8%
施策	施策名		施策目標	
	2	多様な主体によるまちづくりの推進	すべての町民がお互いの人権を尊重し、価値観・多様性を認め合い、その能力が発揮できる社会が実現している。	
担当	所属部	所属課		
	町民部	町民窓口課		

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析

実施計画に位置付けた指標名		基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率	
			予算現額 (千円)	62	62	262	62		
			決算額 (千円)	46	48	195	45		
施策指標	1	社会全体で男女平等になっていると思う人の割合 (%)	12.6	目標値	-	-	20	-	-
				実績値	-	-	13	-	
				達成率	-	-	64.0%	-	
	2	講座内容を今後の生活に取り入れたいと回答した人の割合 (%)	-	目標値	70	75	80	85	-
				実績値	98	90	94	97	
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
指標等の成果分析 (達成できていない要因)							施策の主な課題		
第1次実施計画総括		<p>男女の平等感については、男女ともに「社会通念、慣習、しきたりなどで」と「政治の場で」において男女が平等になっていると思わないの割合が高くなっており、前回（令和元年度）調査とほぼ同様の結果となったことから、未だ性別による固定的な役割分担意識が根強く残っていると考えられる。今後も、男女の人権尊重、男女共同参画社会の意識づくりにつながるような講座を継続して開催する。</p>							

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
男女共同参画推進事業		講演会等のさまざまな機会を通じた啓発や人材育成を行います。		開催方式は、対面方式よりYouTubeによるオンライン動画配信としたため、視聴者の都合で動画を見ることができることから、目標値を上回る参加者数になった。広報についても活用できる限りの方法を実施したことで参加者増につながったことから、今後も多くの方が受講できるようYouTube配信による講座の開催を検討していく。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
事業費		予算現額 (千円)	62	62	262	62	基準値からの 向上率	
		決算額 (千円)	46	48	195	45		
指標名	男女共同参画に関する講座の参加者数 (人)	基準値	目標値	100	100	100	100	向上率 100%以上
		113	実績値	135	141	223	148	
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
備考								

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要			
政策体系上の位置付け	基本目標	第6章 まちづくりのための基盤づくり	
	政策	第2節 持続的かつ健全な行財政運営	R7
	住民満足度	持続可能な人口を確保し、安定的な財政状況が維持できていると思いますか？	19.4%
施策	施策名		施策目標
	1	自律的な行財政運営	町が持続可能な人口及び人口構成を確保している。様々な社会環境に対応し、安定的な財政状況を維持している。
担当	所属部	所属課	
	企画部 総務部	企画政策課、資産経営課、広報戦略課 デジタル推進課	

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析									
実施計画に位置付けた指標名			基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率
				予算現額 (千円)	71,600	68,683	77,784	148,000	
				決算額 (千円)	68,543	66,616	75,615	140,199	
施策指標	1	生産年齢人口(各年3月31日時点)(人)	29,189	目標値	28,710	28,615	28,454	28,388	向上率 100%以上
				実績値	29,323	29,462	29,440	29,381	
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	2	転入者数(各年3月31日時点)(人)	2,016	目標値	2,100	2,100	2,100	2,100	向上率 50%未満
				実績値	2,102	2,207	2,180	1,994	
				達成率	100%	100%	100%	95%	
	3	高齢化率(各年3月31日時点)(%)	27	目標値	28.0	28.0	28.0	28.0	向上率 50%未満
				実績値	28.0	27.4	28.0	27.7	
				達成率	100.0%	97.9%	100.0%	100.0%	
	4	ふるさと納税による寄附受入金額(千円)	27,838	目標値	40,000	40,000	60,000	60,000	向上率 100%以上
				実績値	47,807	48,360	58,181	72,679	
				達成率	100.0%	100.0%	97.0%	100.0%	
指標等の成果分析 (達成できていない要因)			<p>・人口構成は、昨年度比で、特に複数人世帯の転入者数が減少の傾向にあり、東海道線沿線の自治体は同様な人口変化をしている。一方で、小田急線もしくは相鉄線沿線の自治体は人口が増加の経過にあるなど、居住エリア選定の変化も一つの要因として捉えている。</p> <p>・ふるさと納税は、令和5年度から返礼品基準の厳格化の影響を受けて人気返礼品の取り扱いができなくなり、目標の達成に至らなかった。</p>					施策の主な課題	
第1次実施計画総括			<p>・自然増減（出生数-死亡数）も減少傾向が続き、出生率向上の兆しが見えない中、エビデンスに基いた出生率向上に寄与する政策に注力し、引き続き生産年齢人口やファミリー層の確保を目指した政策も必須となる。</p> <p>・ふるさと納税は年々寄附額は増加するが、流出超過の状況が続いている。今後も効果的な寄附者獲得に向けた取組みを検討し、人気返礼品の売り出し方法やリピート獲得に向けた施策などを展開する必要がある。</p>					時勢的課題	

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
マーケティング推進事業		町民のニーズや本質を捉えるため、マーケティングを実施、施策に反映します。		ブランディングプロジェクトチームの活動を中心に、ブランディングとマーケティングを軸とした新たな取り組みを行うことができた。どの取り組みも住民の認知度は高まりつつあり、引き続き、「一歩先の安心」を価値として提供できる取り組みの立案、または、既存事業の改善に努め、選ばれるまちづくりを目指していく。 【参考：新たな取り組み内容】 R3年度：該当なし、R4年度：こころ。を灯す、R5年度：coton、ななさぼ R6年度：結婚施策、保育士確保に向けたプロモーション				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	5,328	1,048	1,829	1,278	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	4,743	733	1,448	1,085		
指標名	町施策に対する住民の満足度(%)	基準値 27.5	目標値	37.0	-	-	45.9	向上率 50%未満
			実績値	29.0	26.0	26.0	33.4	
			達成率	79.3%	-	-	72.8%	
指標名	マーケティングにより生み出す新たな取り組み件数(件)	基準値 3	目標値	1	1	1	1	向上率 50%以上 80%未満
			実績値	1	1	1	2	
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

事務事業名		概要		総括				
ふるさと納税推進事業		町の特産品等をふるさと納税の返礼品として取り扱い、ふるさと納税サイトを通じ全国から寄附を募ります。		新規店舗への営業活動や既存の返礼品提供事業者との調整により、毎年度新たな返礼品を拡充できており、令和5年度には特定の新規事業者において134品と非常に多くの返礼品を設定していただけたことで、返礼品メニュー数が大きく増加した。引き続き、委託事業者とも連携し、魅力ある返礼品の開発や既存返礼品の拡充・情報発信等に努めていく。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	24,940	23,706	27,889	40,093	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	23,599	23,597	27,885	34,685		
指標名	ふるさと納税の返礼品メニュー数(件)	基準値 98	目標値	100	105	110	115	向上率 100%以上
			実績値	105	144	326	355	
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

事務事業名		概要		総括				
広報プロモーション活動事業		町外住民に向けた移住プロモーション活動を展開します。町内へのプロモーションにより、町に対する誇りと愛着の醸成を図ります。		町外プロモーションについては、移住検討者に直接訴求できる場への積極的なアプローチ、移住定住ポータルサイトや移住相談窓口機能の充実など、町外住民に向けた移住プロモーション活動を展開した結果、転入者窓口アンケート(R6.4.1~R7.3.31)において、「ブランドマーク、ブランドスローガンを見たり聞いたことがある」と回答した方が17.0%(前回:20.0%)、「転入前にポータルサイトなどで寒川を調べた」と回答した方が17.0%(前回:16.9%)と推移し、令和6年度のポータルサイトアクセス数は目標値である18,000アクセスを大きく上回る119,310アクセス(前年比+26,509アクセス)となり、移住検討者に寒川町を候補地としてもらうための効果的なアプローチができた。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	41,332	43,929	48,066	47,364	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	40,201	42,286	46,282	45,918		
指標名	町に対して良いイメージを持って転入した人の割合(%)	基準値 59	目標値	61	75	77	79	向上率 100%以上
			実績値	79	80	80	79	
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
指標名	町民のブランドスローガン『「高座」のこころ。』認知度(%)	基準値 31	目標値	-	33	-	35	向上率 50%未満
			実績値	-	28	-	31	
			達成率	-	84.8%	-	88.6%	

事務事業名		概要		総括				
デジタル推進事業		町民の利便性向上のため、行政手続のオンライン化を促進し、電子申請・届出システム等を提供します		職員向けに電子申請システム利用研修やDX研修を実施し、利用に関する周知を行い電子申請の理解促進を図ったこと及び、手続き作成についてデジタル推進課職員によるサポートを実施したことで、利用手続き数が増え、目標値の申請件数を大きく上回った。また、町LINEと連携した電子申請や町LINE及び町公式Webのトップに電子申請窓口を配置し利用しやすい環境を整備し、加えて、電子申請時のキャッシュレス決済を可能としたことでシームレスな顧客体験を実現し、町民の利便性向上に努めた。デジタルデバイドの解消に向けて、大手キャリア2社にて高齢者向けのスマホ教室を開催し、電子申請の利用体験機会を設け、利用促進を図った。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの向上率
事業費		予算現額(千円)	-	-	72,163	59,265	基準値からの向上率	
		決算額(千円)	-	-	69,488	58,511		
指標名	電子申請の申請件数(件) ※R5年度より設定	基準値 1,397	目標値	-	-	2,000	2,200	向上率 100%以上
			実績値	-	-	6,723	9,041	
			達成率	-	-	100%	100%	

備考	
----	--

施策評価シート（第1次実施計画 総括評価）

1 施策の概要

政策体系上の位置付け	基本目標	第6章 まちづくりのための基盤づくり		
	政策	第2節 持続的かつ健全な行財政運営	R7	
	住民満足度	町職員の持つ能力を最大限発揮し、魅力的なまちづくりに貢献していると思いますか？		20.3%
施策	施策名		施策目標	
	2	まちづくりを支える組織と基盤づくり	町職員の持つ能力を最大限発揮し、魅力的なまちづくりに貢献している。	
担当	所属部	所属課		
	総務部	人事課		

2 施策指標やその他成果などの状況と成果の分析

実施計画に位置付けた指標名			基準値	予算, 決算 目標, 実績	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	基準値からの 向上率
施策 指標	1	自身による自発的な取組を行っている職員 の増加割合（%）		予算現額 (千円)	12,422	5,176	4,181	4,978	
				決算額 (千円)	7,398	3,905	4,109	4,394	
			目標値	5	10	15	20		
			実績値	0	33	78	78	—	
			達成率	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
指標等の成果分析 (達成できていない要因)								施策の主な課題	
第1次実施計画総括			目標達成し、当該職員数の実数の推移としては基準値を9人とした中、R3年度は2人、R4年度は12人、R5年度は16人、R6年度は16人という結果であった。この職員の取り組みは、町の業務成果に貢献し、魅力的なまちづくりの一端に寄与するものであり、こうした取り組みを把握し支援する管理監督職の意識向上も図られたことにより、一定の成果が上がったものと考えている。一方、16人という人数は正職員（約300人）の約5%強という数値であるため、今後さらにこうした職員を増やしていくことが課題であると認識している。						

3 施策を構成する事務事業の評価

事務事業名		概要		総括				
職員力向上事業		組織マネジメントを強化し、役割や資質に応じた職員育成を行います。ワークライフバランスが実現できる環境づくりを行います。		モチベーション（全職員平均値：10段階）の推移は、基準値を6.96とした中、R3年度は6.95、R4年度は6.76、R5年度は6.65、R6年度は7.03、という結果であった。R6年度目標値を10段階に換算した数値（8.35）と比較すると大きな開きがある状況だったが、基準値から横ばい傾向であるものの、低下が見られる状況であった。一方、R6年度実績としては、基準値並み（若干上昇）の水準に戻るといった結果であった。第1次実施計画の総括として、コロナ禍を経て社会経済環境が大きく変容し、職員に求められる業務水準も高度化する中、職員のモチベーションを大きく低下させることなく一定水準に保っていることは、一定の成果であったと考える。				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
事業費		予算現額 (千円)		12,422	5,176	4,181	4,978	基準値からの 向上率
		決算額 (千円)		7,398	3,905	4,109	4,394	
指標名	職員力指数（モチベーション）が向上した職員の割合（%）	基準値	目標値	5	10	15	20	—
		—	実績値	-0.29	-3.45	-4	1.15	
		—	達成率	0.0%	0.0%	0.0%	5.8%	

備考	
----	--

5, 寒川町総合計画アンケート調査報告書

(1) 調査の概要

【目的】

寒川町総合計画 2040 の進行管理の指標とするため行いました。将来に渡ってこころ豊かに暮らせる町であり続けるため、まちづくりの状況に対する満足度や重要度、幸福度等を把握、分析し、今後の計画進行管理の基礎資料とします。

【構成】

主に、第1次実施計画の施策について質問する項目と幸福度や暮らしに対する総合的な満足度について質問する項目で構成しています。

- ① 回答者属性 (10 問)
- ② 第1次実施計画の施策別の「満足度」と「重要度」に関する項目
(32 問)
- ③ 暮らしに対する満足度や幸福度等に関する項目 (6 問)

【調査対象】

母集団	令和7年4月14日時点で、住民基本台帳に登録のある18歳以上の者
標本数	1,500人
抽出法	無作為抽出法

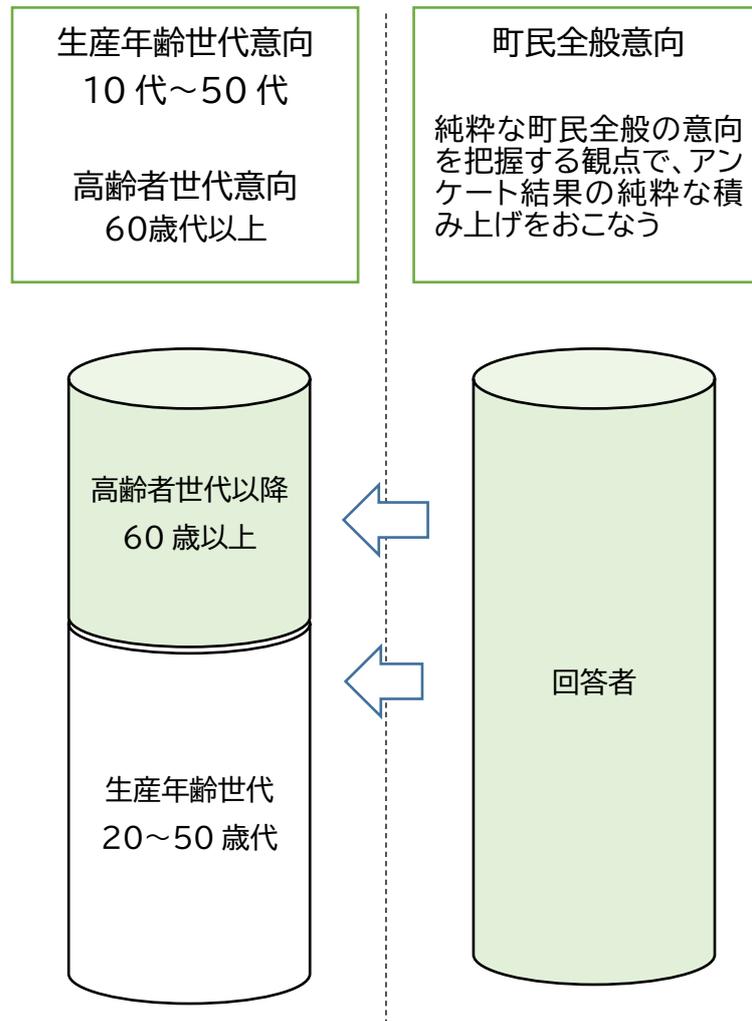
【調査時期】 令和7年4月24日～令和7年5月23日

【調査方法】 郵送配布、郵送回収または電子での回答

【回収結果】 回収件数 325 件 (郵送 254 件、電子 51 件)
有効回収件数 325 件

【集計方法の考え方】

単純集計及び次に示す年齢別によるクロス集計を行いました。



【報告書の見方】

- ①ポートフォリオ分析における満足度、重要度の平均値は次の式のとおり、加重平均値として算出しています。

(例) 満足度

「十分な」=4点×「十分」の回答数(A)

「やや十分」=3点×「やや十分」の回答数(B)

「やや不十分」=2点×「やや不十分」の回答数(C)

「不十分」=1点×「不十分」の回答数(D)

これらの点数を合計し、総回答数(わからない・無回答を除く)で除した数値を各施策の満足度の平均値とします。

$$\frac{(4 \times A) + (3 \times B) + (2 \times C) + (1 \times D)}{A + B + C + D} = \text{満足度の平均値}$$

(2) 調査結果のまとめ

○最も満足度の高い施策は、「公園・緑地等の充実」、最も満足度の低い施策は、「多様な主体によるまちづくり」(左下図)

最も満足度が高いのは、「公園・緑地等の充実」(52.0%)で、次いで「地域美化の推進」(49.8%)、「市街地整備の推進」(46.2%)の順となっています。

「公園・緑地等の充実」及び「地域美化の推進」は、世代別にみても1位、2位の満足度であり、令和3年度時調査から変わらず高い満足度を記録しています。

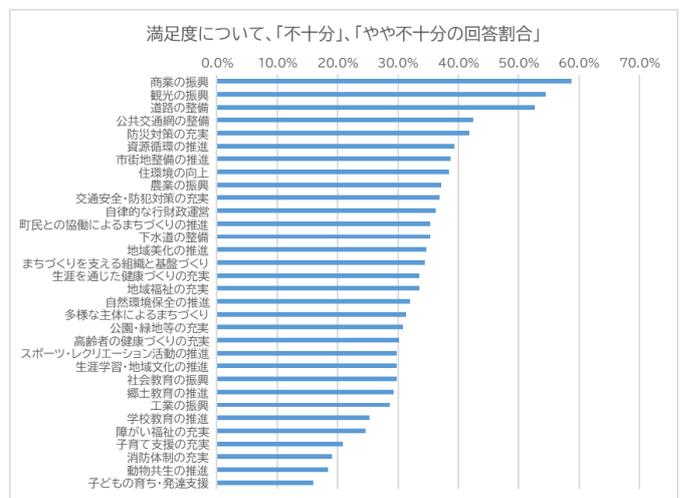
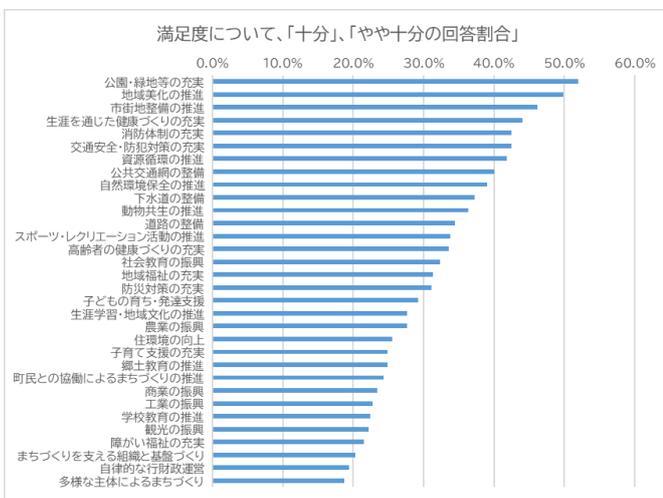
最も満足度が低い施策は、「多様な主体によるまちづくり」(18.8%)で、次いで、「自律的な行財政運営」(19.4%)、「まちづくりを支える組織と基盤づくり」(20.3%)と続きます。特に、「わからない」の回答が比較的高く、行政の内部的な項目である把握のしづらさが原因と考えられます。

○「不十分」、「やや不十分」の回答割合が、最も高いのは「商業の振興」(右下図)

「不十分」、「やや不十分」の回答割合が最も高いのは、「商業の振興」(58.8%)で、次いで、「観光の振興」(54.5%)、「道路の整備」(52.6%)と続きます。

世代別にみても同様な傾向となり、生産年齢世代、高齢者者世代問わず、不満足に感じている施策と考えられます。

自由記載欄の定性意見をみると、大型商業施設の誘致を求める声、寒川神社を活用した観光施策への注力、道路環境の安全性に関する不満(歩道がない、道路が狭い、浸水に関する事 など)が多く記載されています。



○世代別の満足度に最もギャップが生じている施策は、「子どもの育ち・発達支援」

世代間（生産年齢世代と高齢者世代）において、最もギャップが生じているのは、「子どもの育ち・発達支援」で約12.4ポイント生産年齢世代の方が有意に高い結果となっています。次に、「自律的な行財政運営」（11.8ポイント 生産年齢>高齢）、「自然環境保全の推進」（11.8ポイント 生産年齢>高齢）と続きます。

「子どもの育ち・発達支援」については、高齢者世代の「わからない」または未回答の割合が高かったため差が生じている、一方で、「自然環境の保全」については、高齢者世代における不満足の高齢者世代の割合が高いことにより生じています。

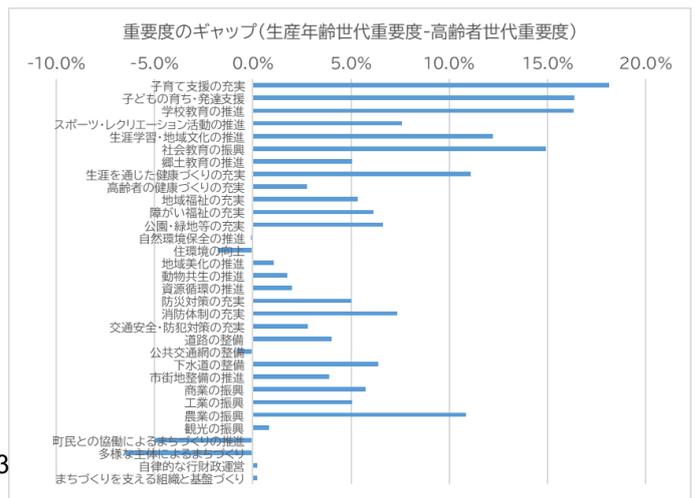
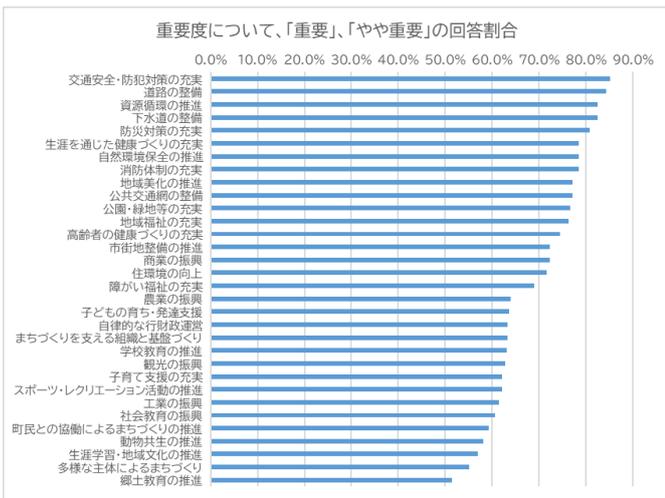
○最も重要度の高い施策は、「交通安全・防犯対策の充実」、最も重要度の低い施策は、「郷土教育の推進」（左下図）

最も重要が高いのは、「交通安全・防犯対策の充実」（85.2%）で、次いで「道路の整備」（84.%）、「資源循環の推進」（82.5%）、「下水道の整備」（82.5%）の順となっています。

最も重要度が低い施策は、「郷土教育の推進」（51.4%）で、次いで、「多様な主体によるまちづくり」（55.1）、「生涯学習・地域文化の推進」（56.9%）と続きます。

○世代別の重要度に最もギャップが生じている施策は、「子育て支援の充実」（右下図）

世代間（生産年齢世代と高齢者世代）において、最もギャップが生じているのは、「子育て支援の充実」で約18.1ポイント生産年齢世代の方が有意に高い結果となっています。次に、「子どもの育ち・発達支援」（16.4ポイント 生産年齢>高齢）、「学校教育の推進」（16.3ポイント 生産年齢>高齢）と、子育てに関する項目において、生産年齢世代における重要度が高い結果となっています。全体的に生産年齢世代の方が、各施策に対する重要度は高いが、「多様な主体によるまちづくり」や「町民との協働によるまちづくりの推進」等は、高齢者世代の方が重要と回答している割合が高い結果となっています。



○相対的に、重要度は高いが満足度が低い施策は、「学校教育の推進」、「地域福祉の充実」、「障がい福祉の充実」、「防災対策の充実」、「道路の整備」、「公共交通網の整備」（下図）

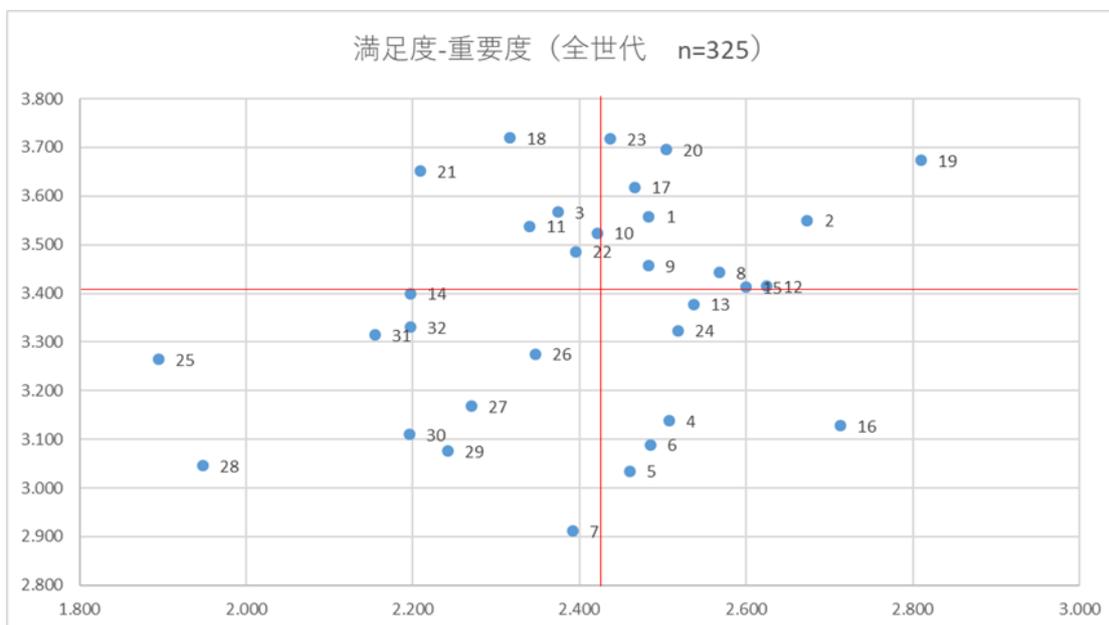
生産年齢世代においては、「子育て支援の充実」、「学校教育の推進」、「防災対策の充実」、「道路の整備」、「公共交通網の整備」、「下水道の整備」であり、高齢者世代においては、「学校教育の推進」、「地域福祉の充実」、「障がい福祉の充実」、「住環境の向上」、「防災対策の充実」、「道路の整備」、「公共交通網の整備」、「まちづくりを支える組織と基盤づくり」となっています。

○幸福度は神奈川県平均より高いが、生活満足度は神奈川県平均より低い。

幸福度等に関する指標の加重平均値は、「生活満足度」は 6.31、「現在の幸福度」6.76、「5年前の幸福度」6.61、「5年後の幸福度」6.38、「町内の幸福度」5.95、「身近な人が楽しい気持ちでいるかどうか」3.35(※1)となっています。

令和6年度調査の神奈川県平均と比較すると、幸福度は県平均より有意に高く、生活満足度は県平均より有意に低い結果となっています。

※1 「身近な人が楽しい気持ちでいるかどうか」は5段階評価



(3) アンケート結果

【属性】

性別

	回答数	割合
男	134	41.2%
女	172	52.9%
回答しない	7	2.2%
未回答	12	3.7%

※参考 令和7年4月1日時点 住民基本台帳人口を基に算出した18才以上の男女別人口比率

	人数	割合
男	21,127	50.8%
女	20,474	49.2%

年齢

	回答数	割合
18才~19才	6	1.8%
20才~29才	14	4.3%
30才~39才	37	11.4%
40才~49才	49	15.1%
50才~59才	50	15.4%
60才~69才	46	14.2%
70才以上	120	36.9%
未回答	3	0.9%

※参考 令和7年4月1日時点 住民基本台帳人口を基に算出した18才以上の年代別人口比率

	人口	割合
18才~19才	895	2.2%
20才~29才	4,730	11.4%
30才~39才	5,435	13.1%
40才~49才	6,802	16.4%
50才~59才	7,389	17.8%
60才~69才	5,373	12.9%
70才以上	10,977	26.4%

転入前の居住地

	回答数	割合
茅ヶ崎市	58	17.8%
藤沢市	38	11.7%
海老名市	11	3.4%
平塚市	18	5.5%
横浜市	36	11.1%
上記以外の県内市町村	52	16.0%
関東圏の神奈川県以外の都県	28	8.6%
その他	21	6.5%
寒川町以外に住んでいない 未回答	63	19.4%

職業

	回答数	割合
自営業・自由業	22	6.8%
会社員・公務員	94	28.9%
アルバイト・パート	51	15.7%
学生	4	1.2%
主婦・主夫	66	20.3%
無職	69	21.2%
その他	10	3.1%
未回答	9	2.8%

家族構成

	回答数	割合
単身世帯	61	18.8%
夫婦のみ	92	28.3%
2世代世帯(親と子)	128	39.4%
3世代	19	5.8%
その他	19	5.8%
未回答	6	1.8%

未成年の有無

	回答数	割合
いる	78	24.0%
いない	241	74.2%
未回答	6	1.8%

居住地域

	回答数	割合
田端	12	3.7%
一之宮	69	21.2%
中瀬	15	4.6%
大曲	25	7.7%
岡田	54	16.6%
大蔵	6	1.8%
小谷	21	6.5%
小動	7	2.2%
宮山	58	17.8%
倉見	53	16.3%
未回答	5	1.5%

居住歴

	回答数	割合
1年未満	19	5.8%
1年以上5年未満	37	11.4%
5年以上10年未満	20	6.2%
10年以上20年未満	33	10.2%
20年以上	213	65.5%
未回答	3	0.9%

住宅形態

	回答数	割合
一戸建て(自己または家族所有)	232	71.4%
マンション等集合住宅(自己または家族所有)	22	6.8%
一戸建(借家)	4	1.2%
アパート等集合住宅(借家)	61	18.8%
社宅・寮	2	0.6%
その他	1	0.3%
未回答	3	0.9%

世帯年収

	回答数	割合
100万円未満	14	4.3%
100万円以上300万円未満	83	25.5%
300万円以上500万円未満	71	21.8%
500万円以上700万円未満	47	14.5%
700万円以上1,000万円未満	42	12.9%
1,000万円以上	16	4.9%
2,000万円以上	1	0.3%
わからない、答えたくない	43	13.2%
未回答	8	2.5%

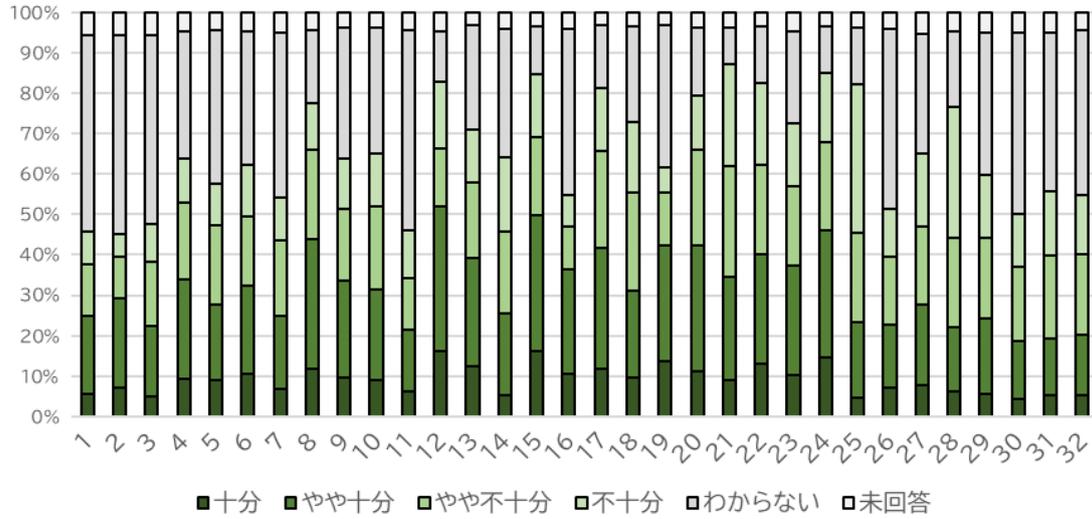
【満足度】

満足度一覧表（町民全般意向の値が高い順）

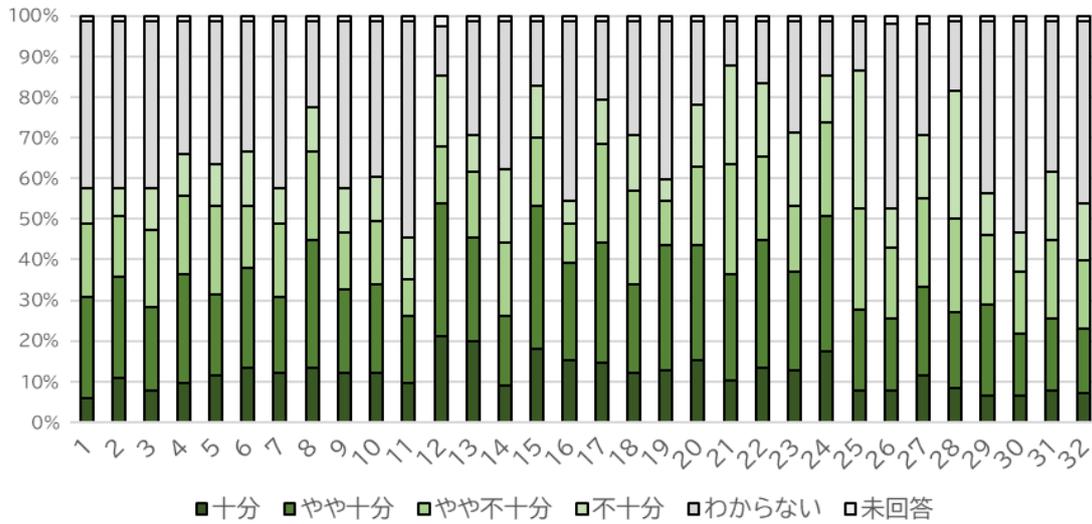
施策名	十分、やや十分の回答割合			参考：令和3年度			順位UP or DOWN
	町民全般 意向	生産年齢 世代意向	高齢者 世代意向	町民全般 意向	生産年齢 世代意向	高齢者 世代意向	
12 公園・緑地等の充実	52.0%	53.8%	50.6%	53.7%	58.7%	49.6%	↑
15 地域美化の推進	49.8%	53.2%	47.6%	46.7%	50.0%	43.3%	↑
24 市街地整備の推進	46.2%	50.6%	42.2%	39.4%	41.3%	37.3%	↑
8 生涯を通じた健康づくりの充実	44.0%	44.9%	44.0%	39.6%	42.2%	37.3%	↑
19 消防体制の充実	42.5%	43.6%	41.6%	37.4%	36.1%	38.9%	↑
20 交通安全・防犯対策の充実	42.5%	43.6%	42.2%	23.5%	22.2%	24.0%	↑
17 資源循環の推進	41.8%	44.2%	39.8%	35.4%	33.9%	36.9%	↑
22 公共交通網の整備	40.0%	44.9%	35.5%	28.7%	28.7%	28.6%	↑
13 自然環境保全の推進	39.1%	45.5%	33.7%	49.6%	59.1%	40.5%	↓
23 下水道の整備	37.2%	37.2%	38.0%	32.5%	27.8%	36.5%	↑
16 動物共生の推進	36.3%	39.1%	34.3%	37.6%	44.8%	31.0%	↓
21 道路の整備	34.5%	36.5%	32.5%	33.9%	35.7%	31.3%	↓
4 スポーツ・レクリエーション活動の推進	33.8%	36.5%	31.3%	31.7%	29.6%	33.3%	↑
9 高齢者の健康づくりの充実	33.5%	32.7%	34.9%	22.6%	19.1%	25.4%	↑
6 社会教育の振興	32.3%	37.8%	27.7%	38.2%	41.7%	33.3%	↓
10 地域福祉の充実	31.4%	34.0%	29.5%	29.3%	32.2%	26.2%	↑
18 防災対策の充実	31.1%	34.0%	28.9%	23.6%	22.8%	23.8%	↑
2 子どもの育ち・発達支援	29.2%	35.9%	23.5%	31.9%	40.0%	23.8%	↓
5 生涯学習・地域文化の推進	27.7%	31.4%	24.7%	25.4%	21.7%	28.6%	→
27 農業の振興	27.7%	33.3%	22.3%	57.3%	58.3%	56.3%	↓
14 住環境の向上	25.5%	26.3%	25.3%	32.5%	36.5%	27.8%	↓
1 子育て支援の充実	24.9%	30.8%	19.9%	29.7%	34.3%	24.6%	↓
7 郷土教育の推進	24.9%	30.8%	19.9%	21.3%	22.6%	19.0%	↑
29 町民との協働によるまちづくりの推進	24.3%	28.8%	20.5%	17.5%	17.0%	17.9%	↑
25 商業の振興	23.4%	27.6%	19.9%	14.2%	13.9%	13.9%	↑
26 工業の振興	22.8%	25.6%	19.9%	14.6%	16.5%	12.3%	↑
3 学校教育の推進	22.5%	28.2%	17.5%	21.5%	24.8%	17.9%	↓
28 観光の振興	22.2%	26.9%	18.1%	9.6%	10.0%	9.5%	↑
11 障がい福祉の充実	21.5%	26.3%	17.5%	16.3%	14.8%	16.7%	↓
32 まちづくりを支える組織と基盤づくり	20.3%	23.1%	18.1%	16.3%	14.8%	16.7%	↓
31 自律的な行財政運営	19.4%	25.6%	13.9%	12.8%	13.5%	11.5%	↓
30 多様な主体によるまちづくり	18.8%	21.8%	16.3%	10.6%	11.7%	8.7%	↓

※前回調査時と設問が異なる施策もありますので、前回調査時の結果は参考として掲載。

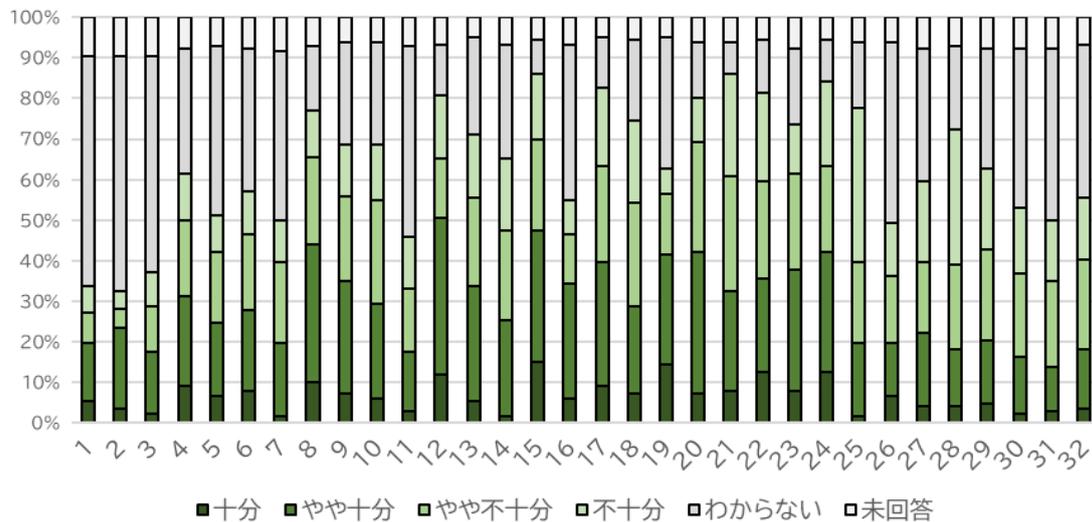
町民全般意向－満足度



生産年齢世代意向－満足度



高齢者世代意向－満足度



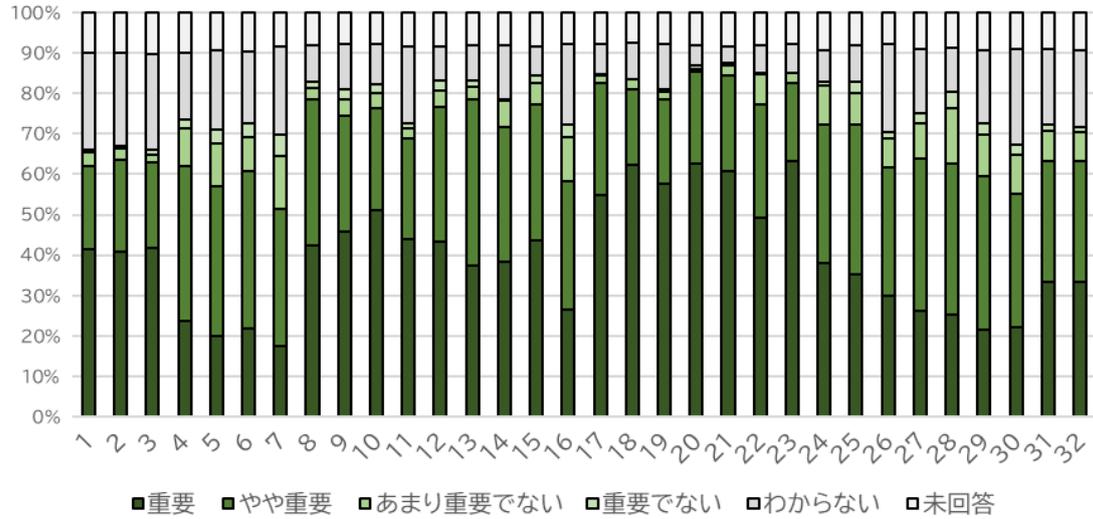
【重要度】

重要度一覧表（町民全般意向の値が高い順）

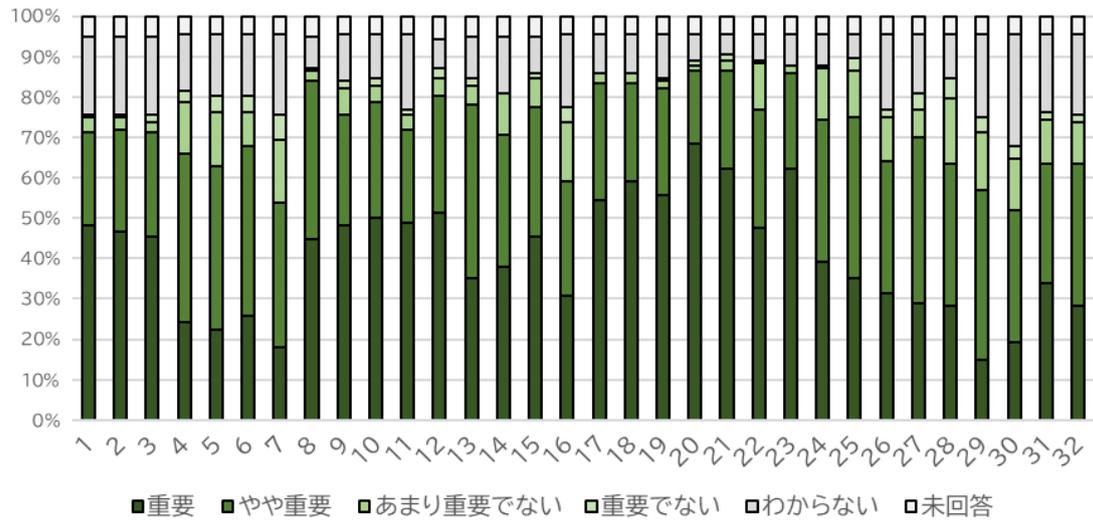
順位	施策名	重要、やや重要な回答割合			参考：令和3年度			順位UP or DOWN
		町民全般 意向	生産年齢 世代意向	高齢者 世代意向	町民全般 意向	生産年齢 世代意向	高齢者 世代意向	
20	交通安全・防犯対策の充実	85.2%	86.5%	83.7%	83.7%	90.2%	78.2%	↑
21	道路の整備	84.3%	86.5%	82.5%	85.4%	90.9%	80.6%	↑
17	資源循環の推進	82.5%	83.3%	81.3%	85.2%	87.8%	82.9%	↑
23	下水道の整備	82.5%	85.9%	79.5%	83.7%	87.8%	80.6%	↑
18	防災対策の充実	80.9%	83.3%	78.3%	85.4%	92.0%	79.8%	↓
8	生涯を通じた健康づくりの充実	78.5%	84.0%	72.9%	77.0%	81.7%	73.4%	↑
13	自然環境保全の推進	78.5%	78.2%	78.3%	82.5%	88.7%	76.6%	↑
19	消防体制の充実	78.5%	82.1%	74.7%	82.3%	88.7%	77.4%	↑
15	地域美化の推進	77.2%	77.6%	76.5%	84.6%	90.9%	78.6%	↓
22	公共交通網の整備	77.2%	76.9%	77.7%	77.6%	84.8%	71.8%	↑
12	公園・緑地等の充実	76.6%	80.1%	73.5%	86.2%	90.4%	82.5%	↓
10	地域福祉の充実	76.3%	78.8%	73.5%	76.6%	82.2%	71.0%	↑
9	高齢者の健康づくりの充実	74.5%	75.6%	72.9%	76.6%	80.4%	73.0%	→
24	市街地整備の推進	72.3%	74.4%	70.5%	72.8%	79.1%	67.5%	↑
25	商業の振興	72.3%	75.0%	69.3%	73.8%	79.6%	69.0%	→
14	住環境の向上	71.7%	70.5%	72.3%	81.3%	89.1%	73.8%	↓
11	障がい福祉の充実	68.9%	71.8%	65.7%	72.8%	77.4%	68.3%	↓
27	農業の振興	64.0%	69.9%	59.0%	70.1%	73.9%	67.1%	↑
2	子どもの育ち・発達支援	63.7%	71.8%	55.4%	68.9%	81.3%	57.1%	↑
31	自律的な行財政運営	63.4%	63.5%	63.3%	64.2%	66.5%	62.3%	↑
32	まちづくりを支える組織と基盤づくり	63.4%	63.5%	63.3%	63.6%	63.5%	63.9%	↑
3	学校教育の推進	63.1%	71.2%	54.8%	68.5%	80.4%	57.1%	↓
28	観光の振興	62.8%	63.5%	62.7%	56.5%	60.4%	53.6%	↑
1	子育て支援の充実	62.2%	71.2%	53.0%	71.1%	80.0%	62.7%	↓
4	スポーツ・レクリエーション活動の推進	62.2%	66.0%	58.4%	61.0%	66.5%	56.3%	→
26	工業の振興	61.5%	64.1%	59.0%	64.8%	73.0%	57.5%	↓
6	社会教育の振興	60.6%	67.9%	53.0%	58.5%	67.0%	50.8%	↑
29	町民との協働によるまちづくりの推進	59.4%	57.1%	62.0%	60.2%	58.3%	62.3%	↓
16	動物共生の推進	58.2%	59.0%	57.2%	60.8%	69.1%	53.2%	↓
5	生涯学習・地域文化の推進	56.9%	62.8%	50.6%	54.1%	59.1%	50.0%	↑
30	多様な主体によるまちづくり	55.1%	51.9%	58.4%	57.1%	59.1%	55.2%	↓
7	郷土教育の推進	51.4%	53.8%	48.8%	48.4%	51.7%	45.2%	→

※前回調査時と設問が異なる施策もありますので、前回調査時の結果は参考として掲載。

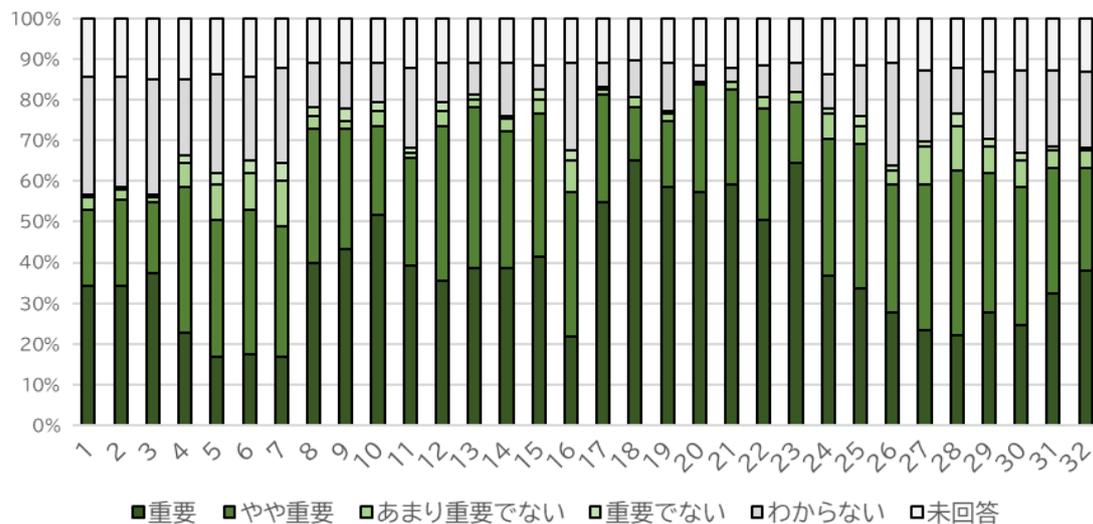
生産年齢世代意向－重要度



生産年齢世代意向－重要度



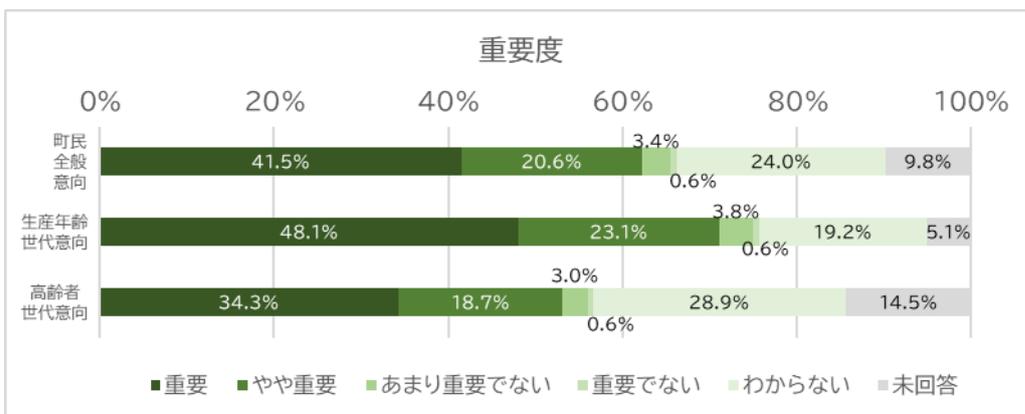
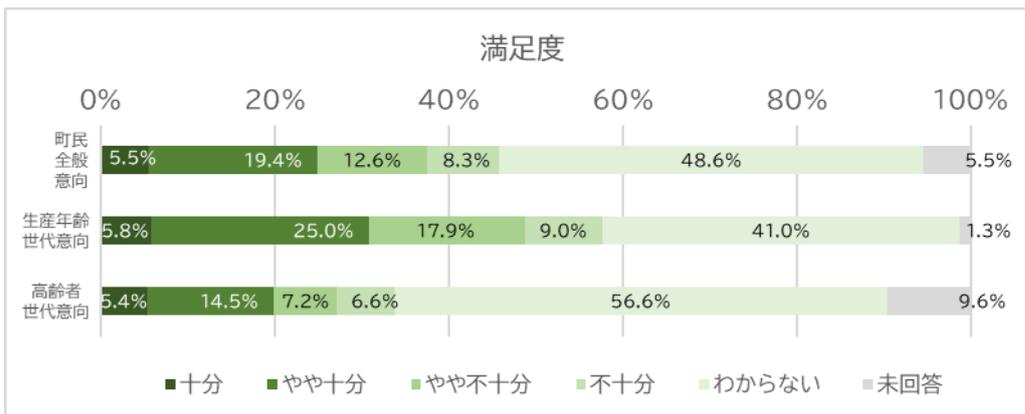
高齢者世代意向－重要度



【施策ごとの満足度及び重要度】

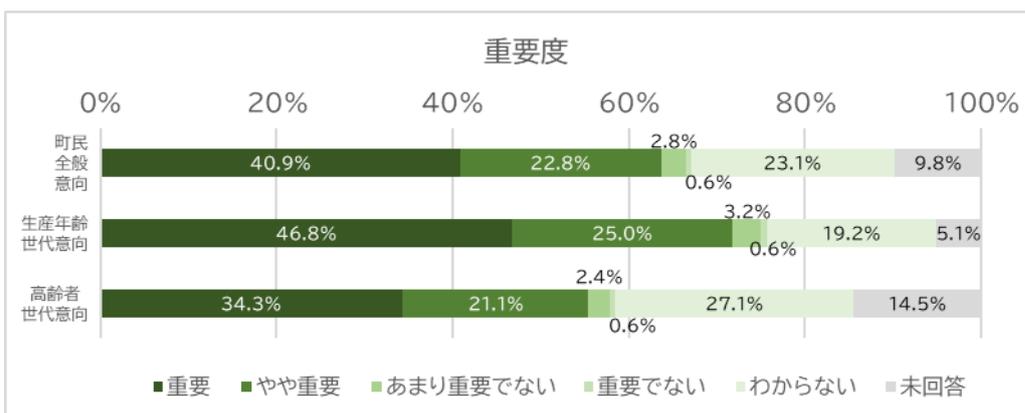
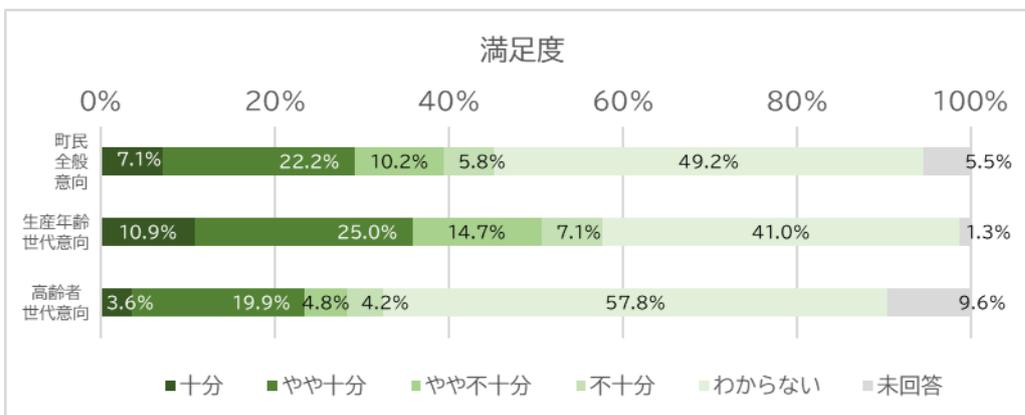
(1)子育て支援の充実

子育てする人が「安心して子育てができる」と実感していると思いますか？



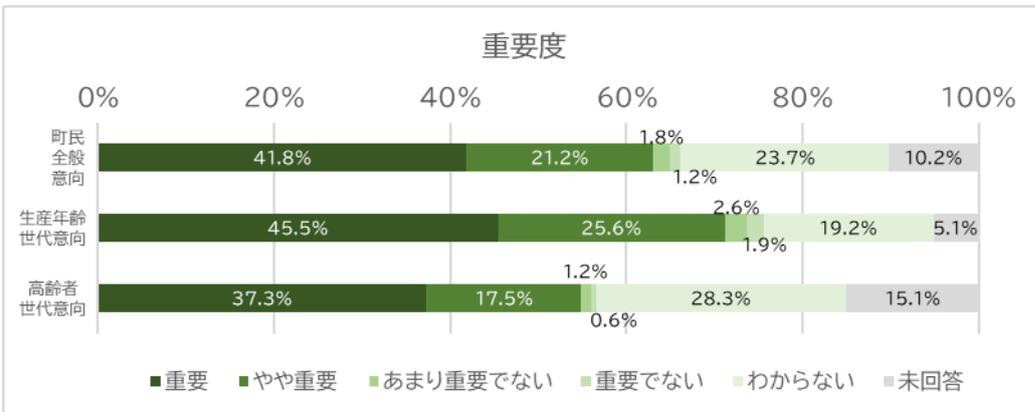
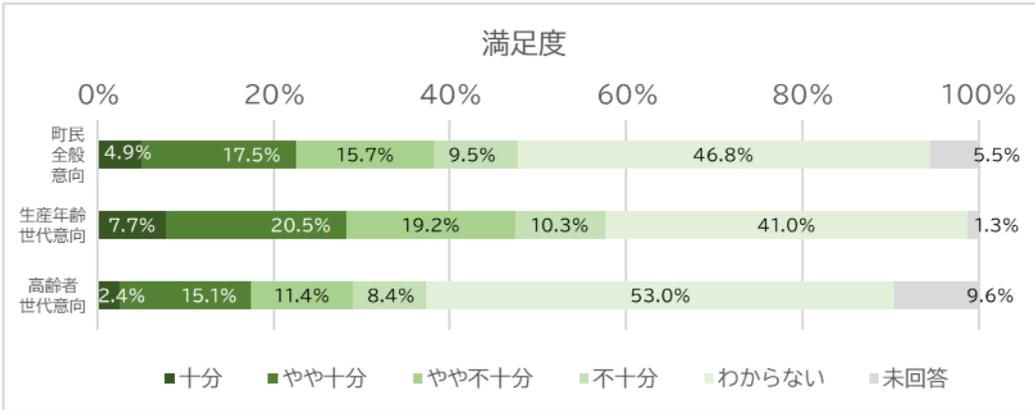
(2)子どもの育ち・発達支援

子どもが心身ともに健やかに成長していると思いますか？



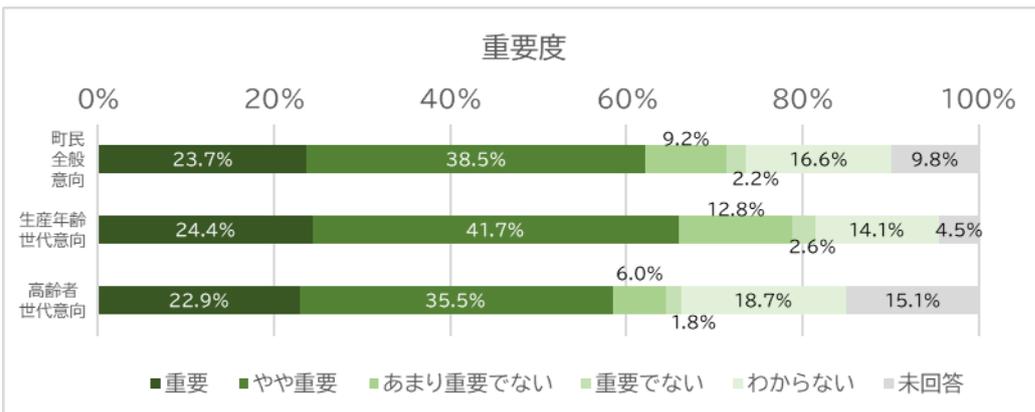
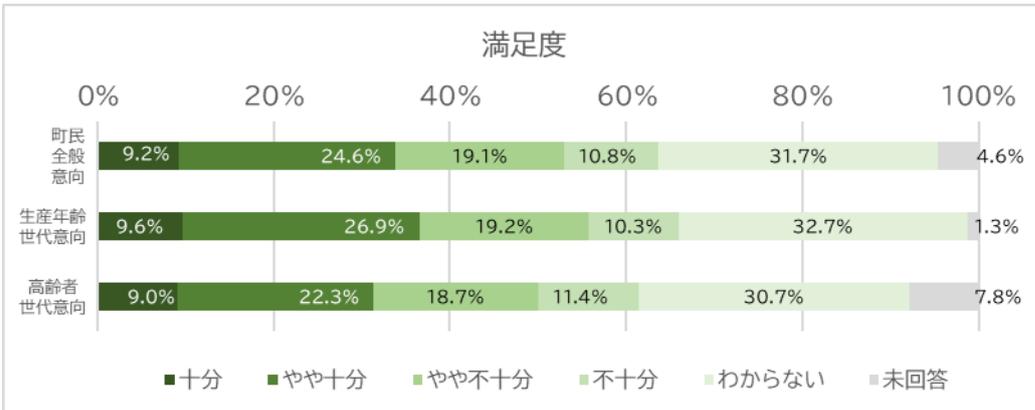
(3) 学校教育の推進

予測困難な社会において、子どもたちが「生きる力」を身につけていると思いますか？



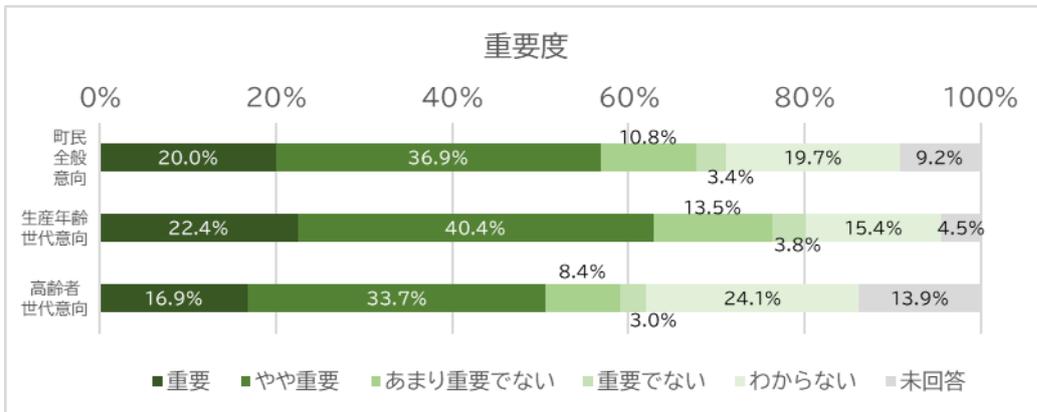
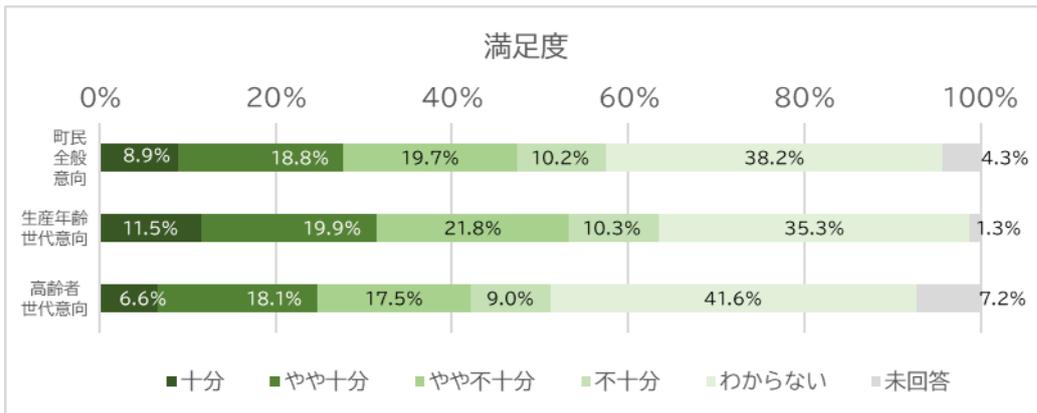
(4) スポーツ・レクリエーション活動の推進

だれもがいつでも身近にスポーツに親しみながら元気に暮らしていると思いますか？



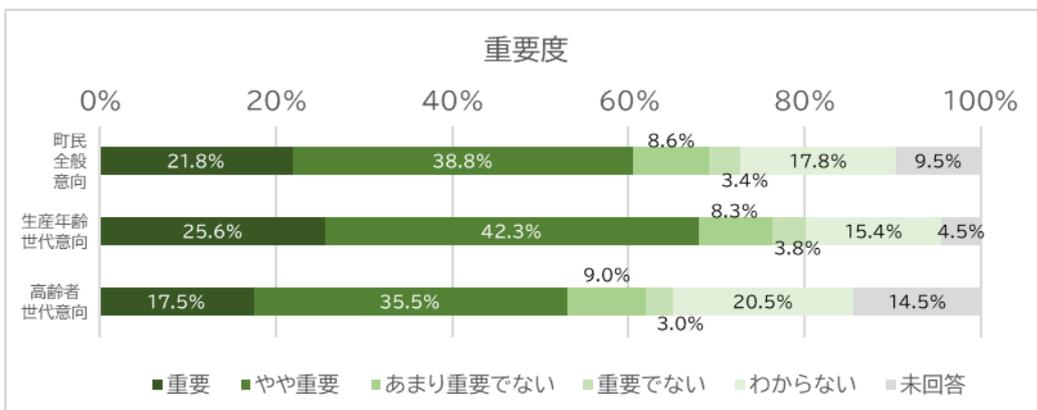
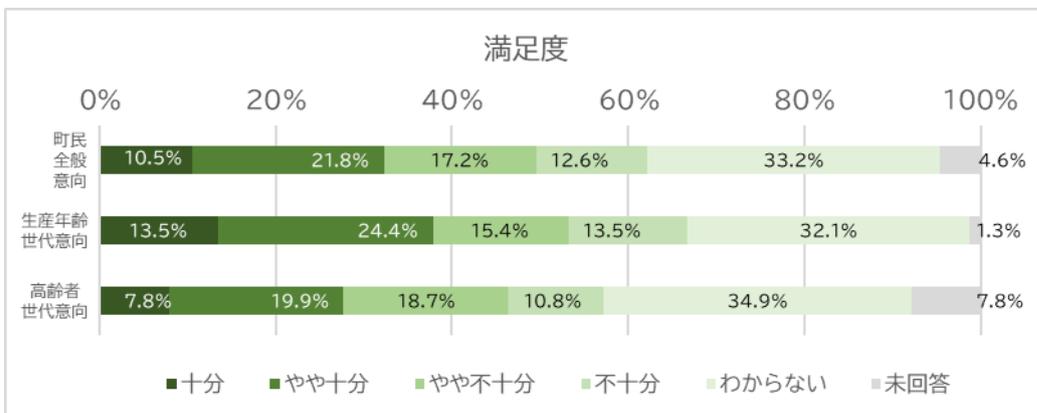
(5)生涯学習・地域文化の推進

町民が自由に学習活動や文化活動に参加し、その成果が個人の生活や地域での活動等に活かされていると思いますか？



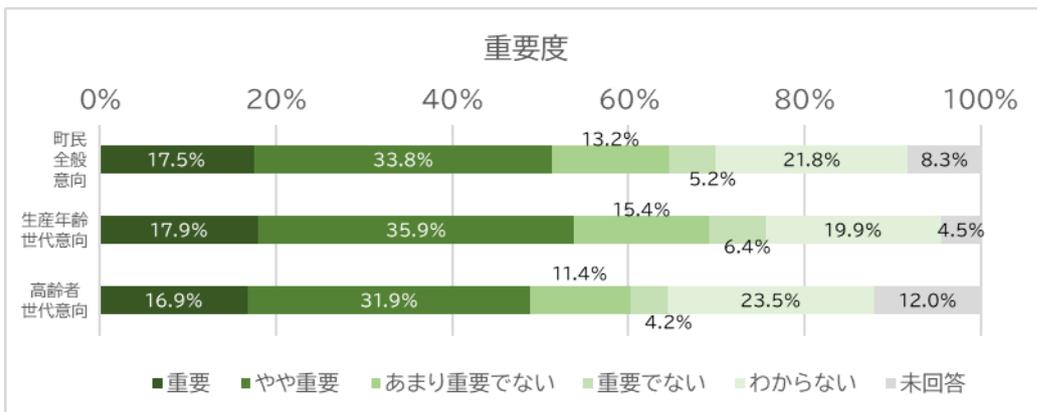
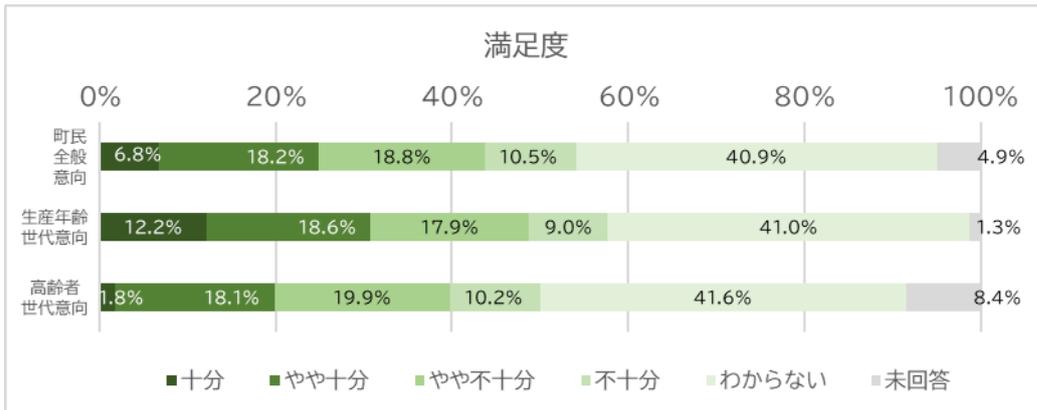
(6)社会教育の振興

町民が地域で学び、その成果がひとづくり、つながりづくり、まちづくりに活かされていると思いますか？



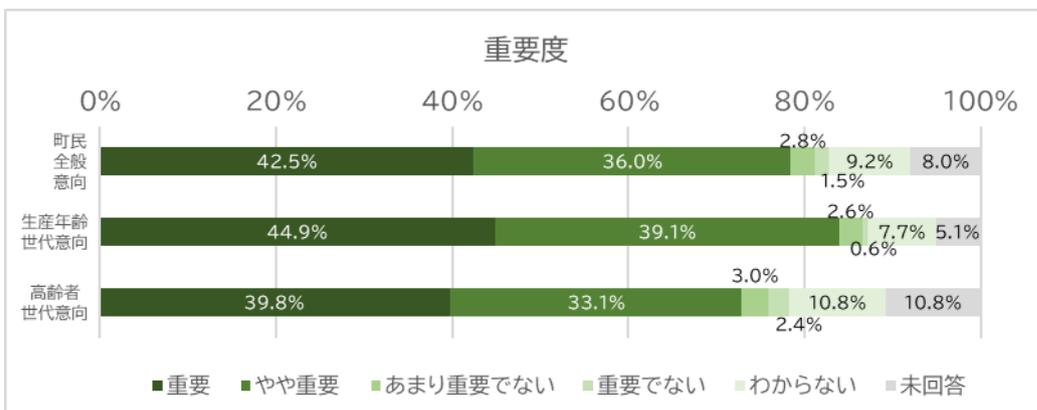
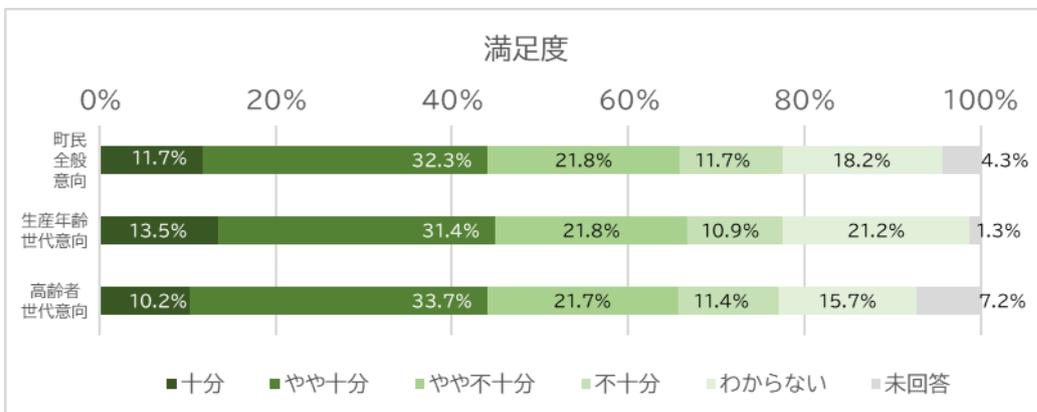
(7) 郷土教育の推進

町民が町の歴史を認識し、郷土愛が醸成されていると思いますか？



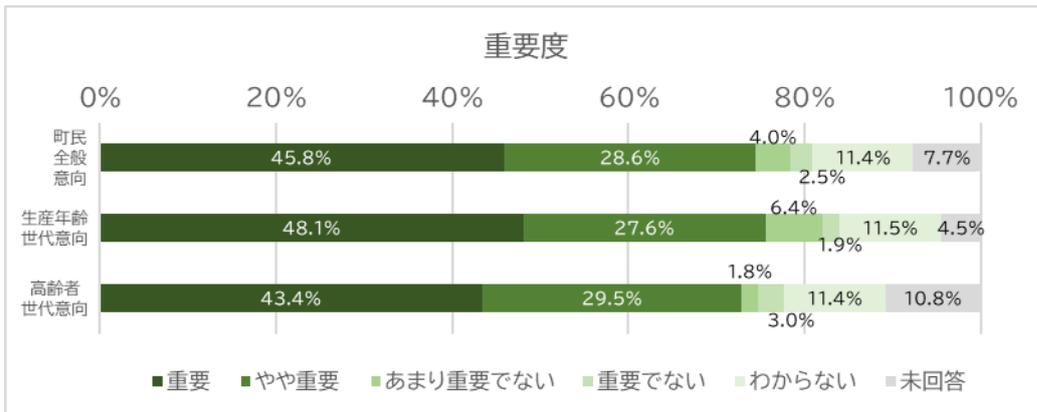
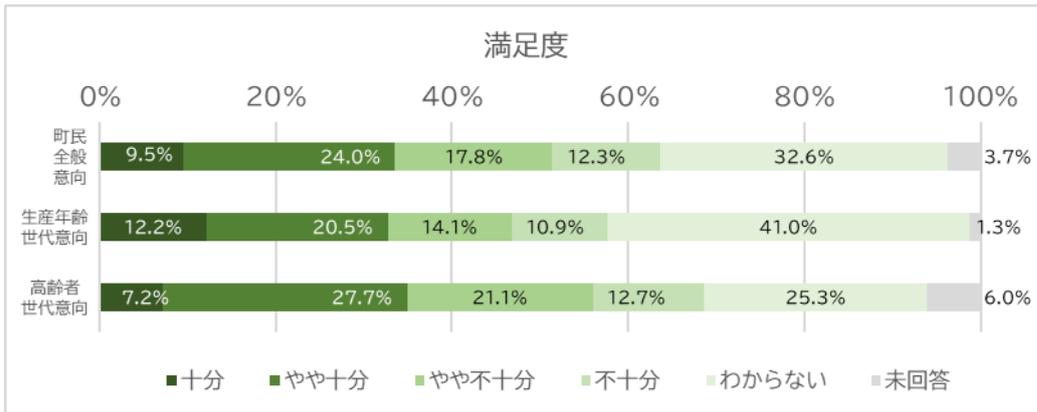
(8) 生涯を通じた健康づくり

日常生活の中で自主的に健康づくりに取り組み健康で生活できる環境だと思いますか？



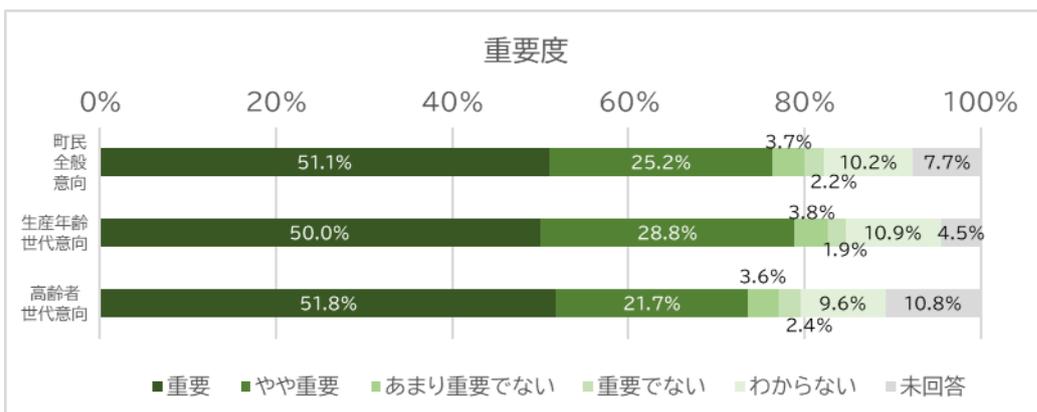
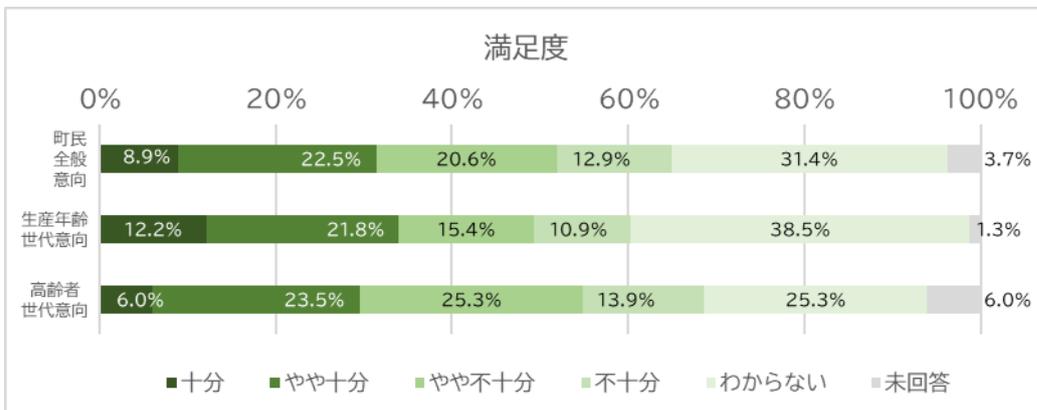
(9)高齢者の健康づくり

自分のことは自分でできる高齢者が増えていると思いますか？



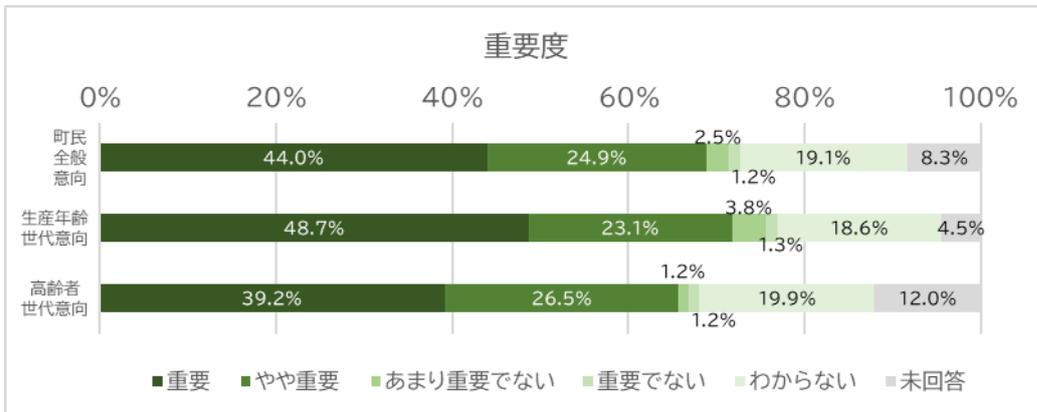
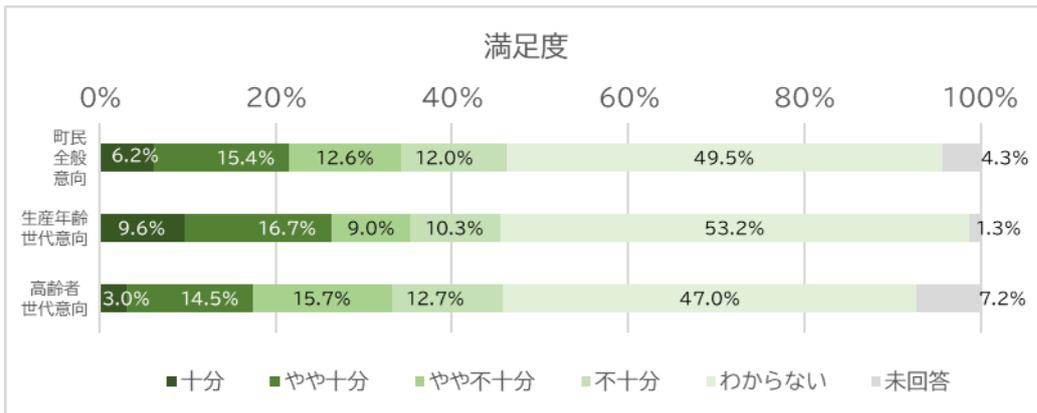
(10)地域福祉の充実

地域が支えることで高齢者が住み慣れた環境で暮らし続けることができていると思いますか？



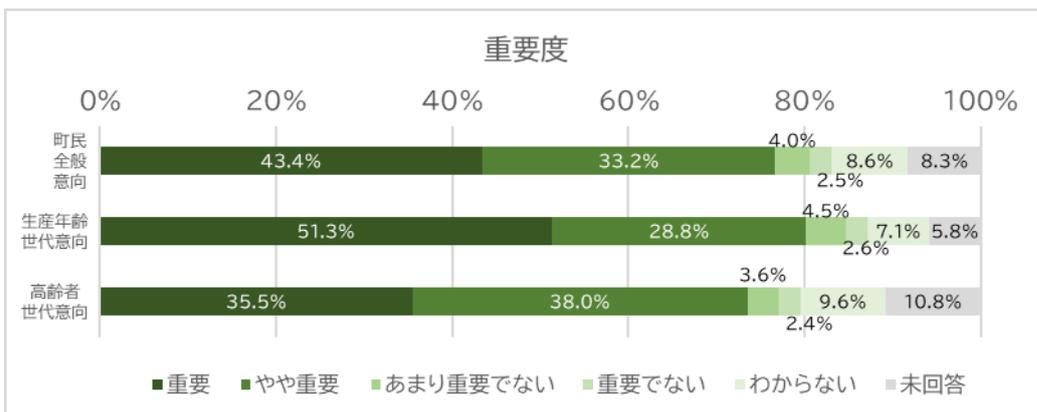
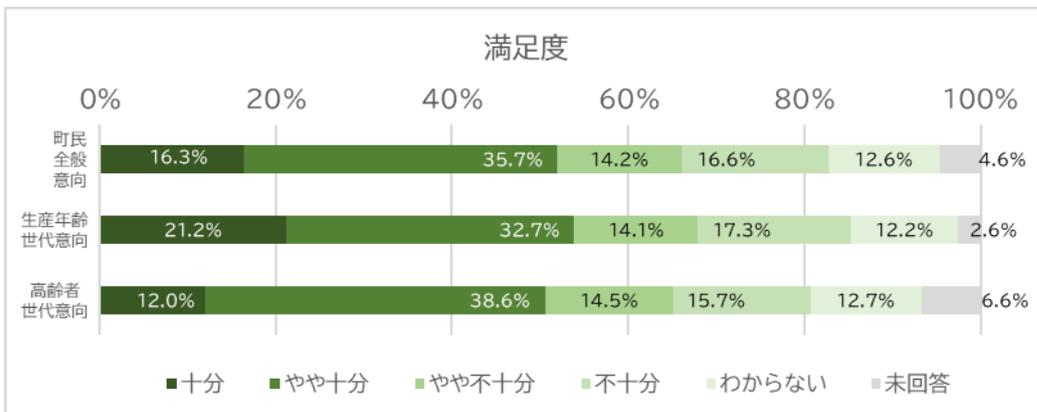
(11)障がい福祉の充実

障がいのある人が、その人にあった活動や就労の機会を得て、地域社会の一員として暮らし続けることができていると思いますか？



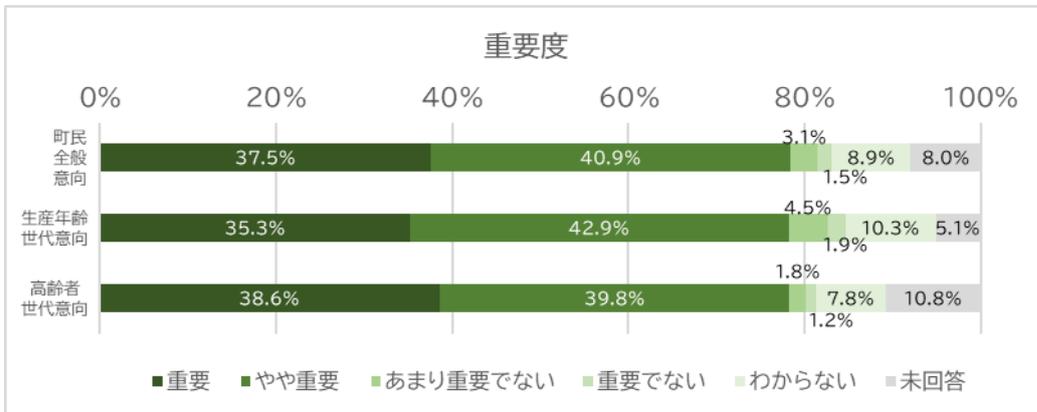
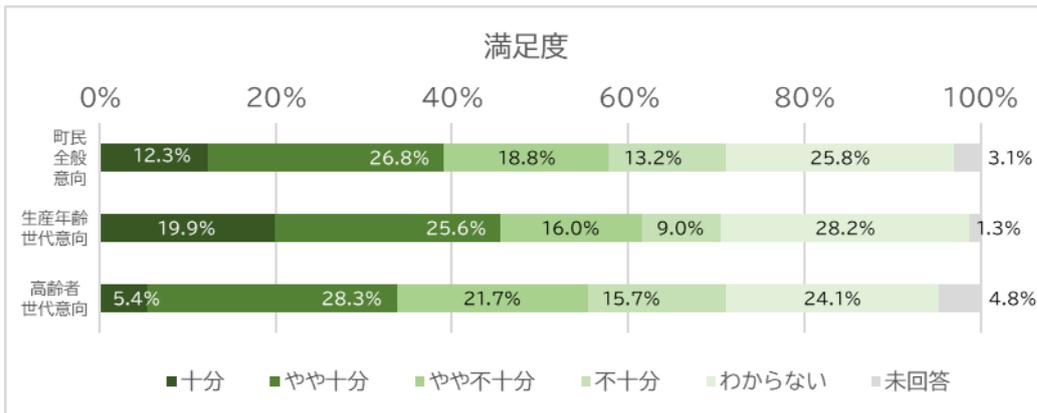
(12)公園・緑地等の充実

町民が公園や緑地等を地域の庭として親しめていると思いますか？



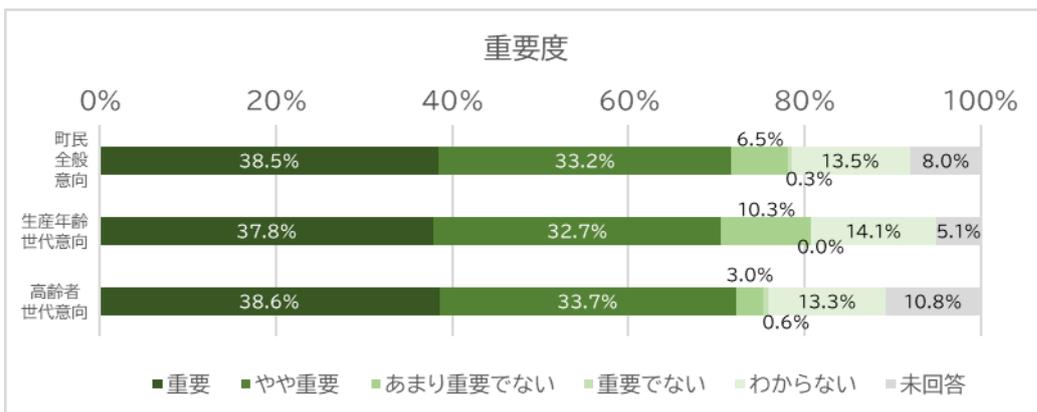
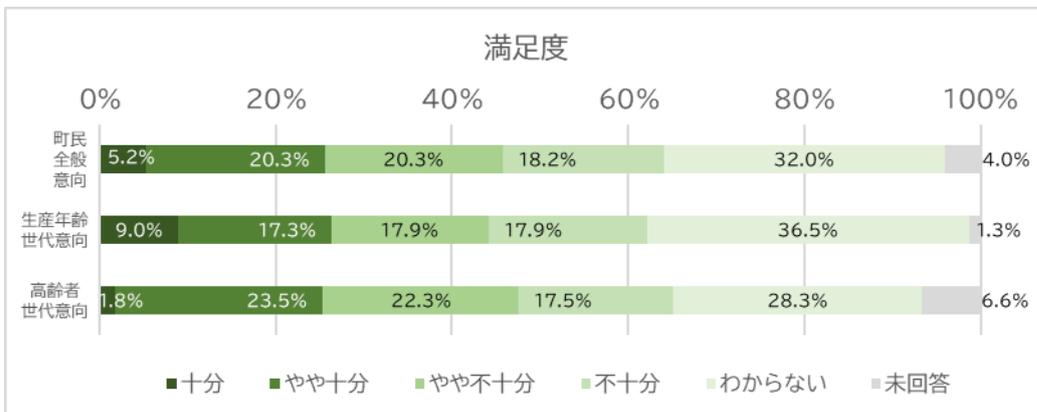
(13)自然環境保全の推進

町、町民、環境団体、事業所が一体となって自然環境の保全に取り組み、誰もが自然豊かな寒川町に幸せと誇りを感じられていると思いますか？



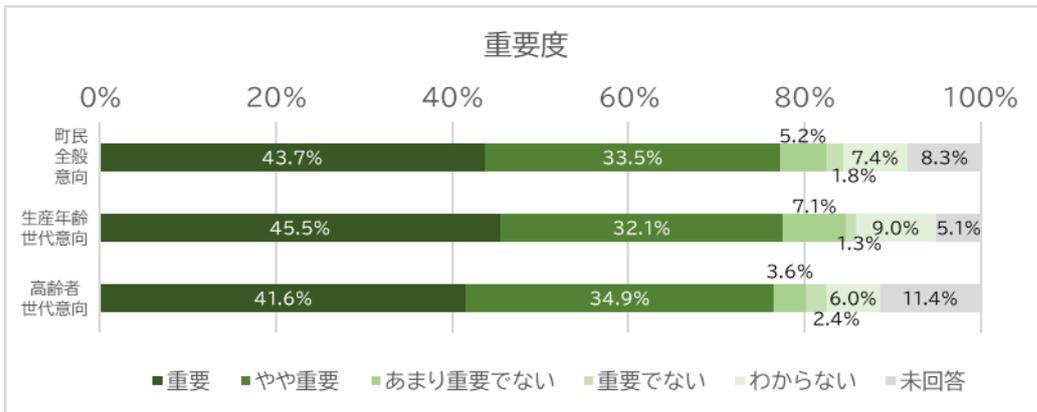
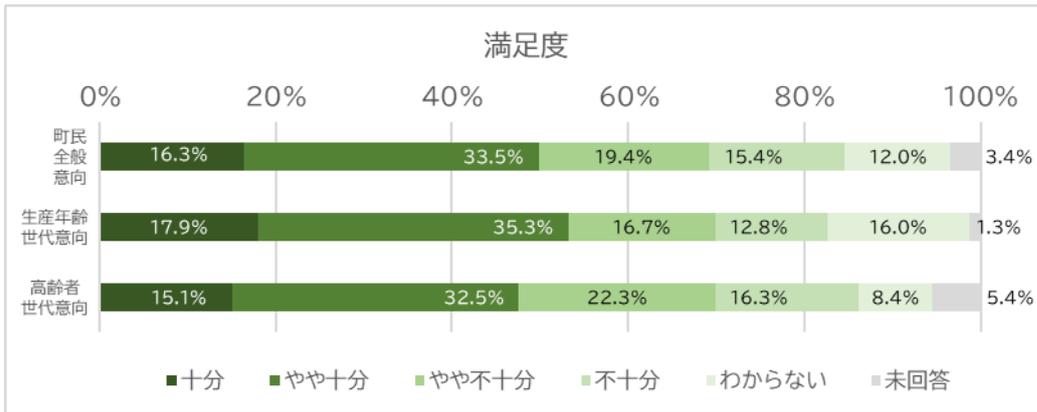
(14)住環境の向上

誰もが快適で安全安心な住環境が整っていると思いますか？



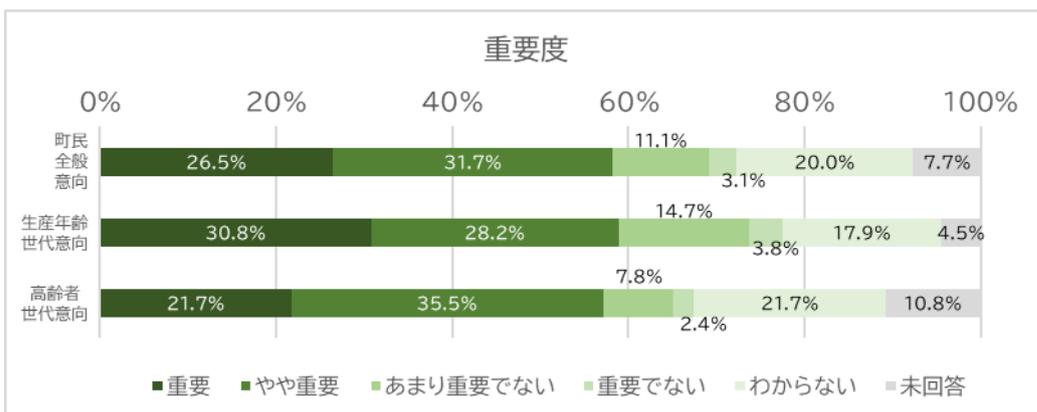
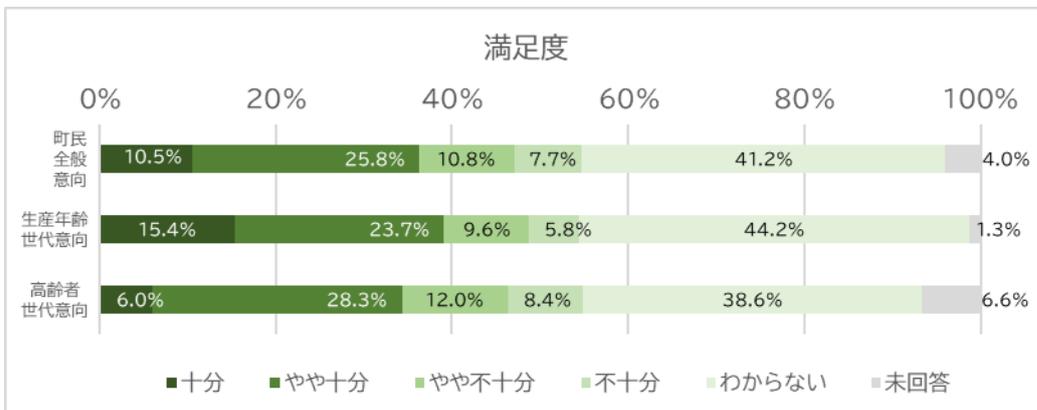
(15)地域美化の推進

地域住民及び事業所が自主的に公園や道路等をきれいな状態に保っていると思いますか？



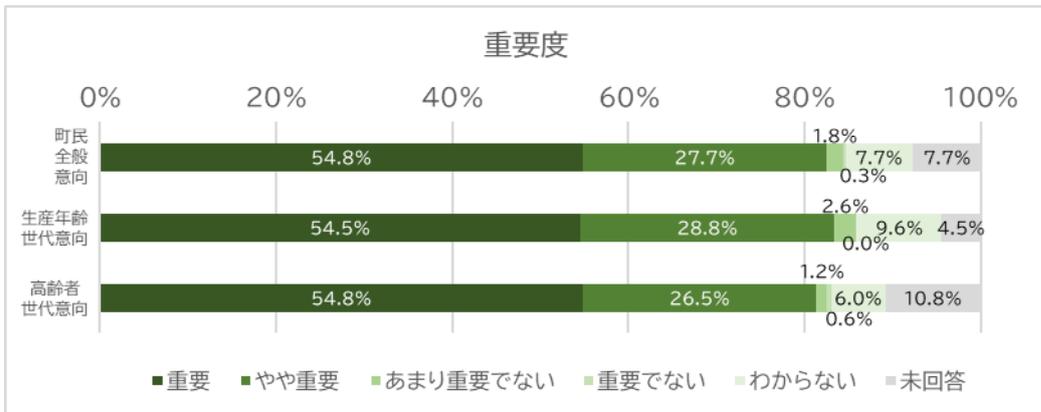
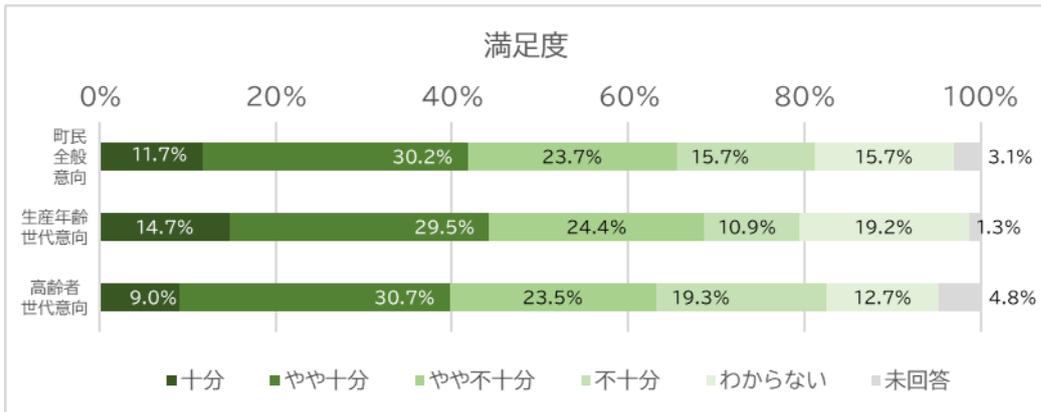
(16)動物共生の推進

町民と動物が共生して穏やかに暮らせていると思いますか？



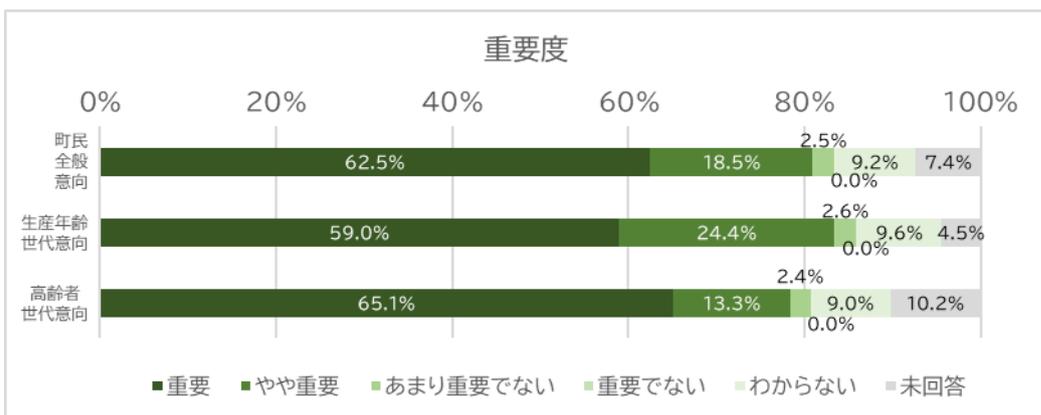
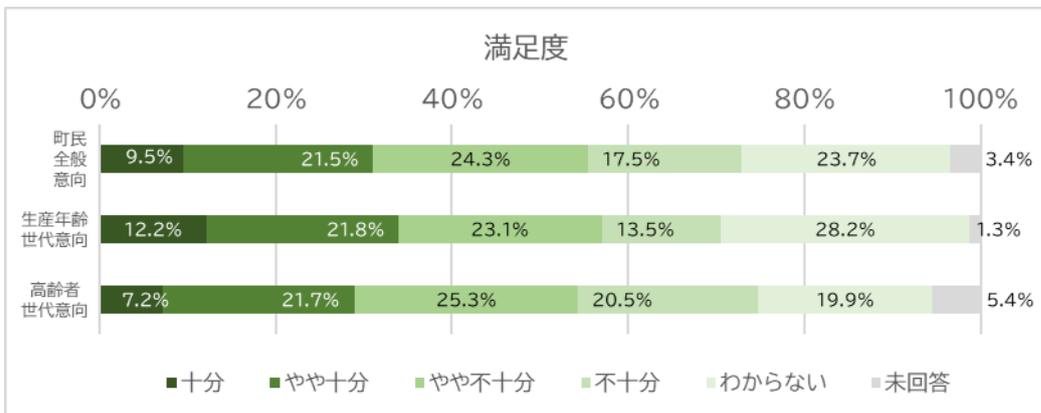
(17)資源循環の推進

町民一人ひとりが積極的にごみの減量化・資源化を行っていると思いますか？



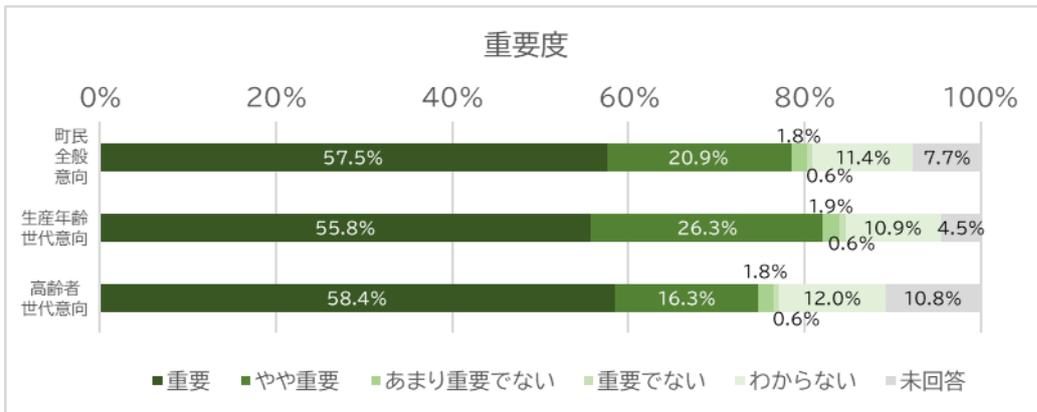
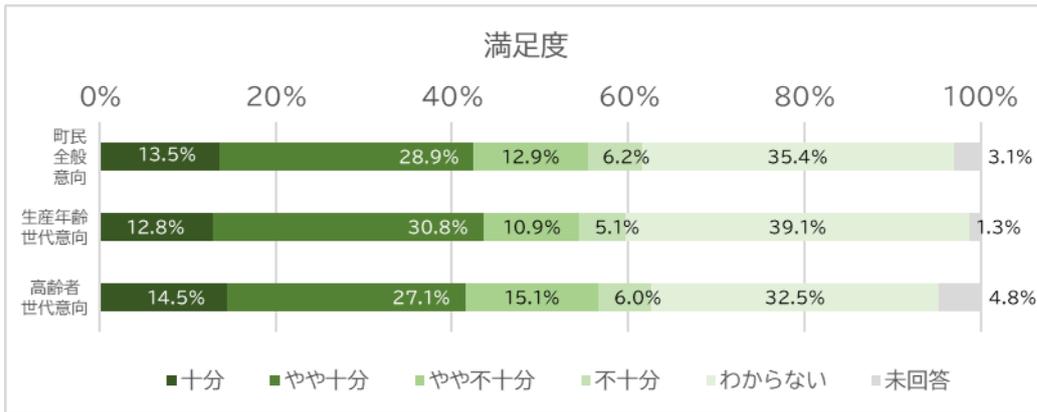
(18)防災対策の充実

防災や減災に対する意識の向上が図られ、災害に強い地域づくりがされていると思いますか？



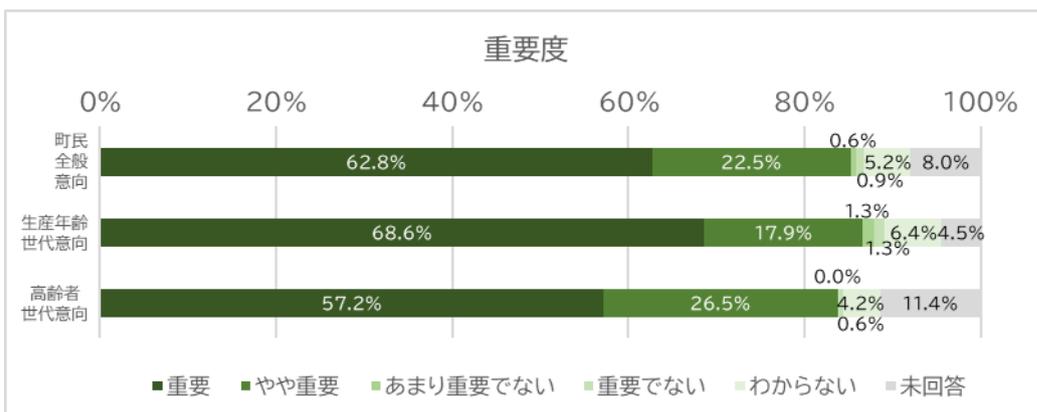
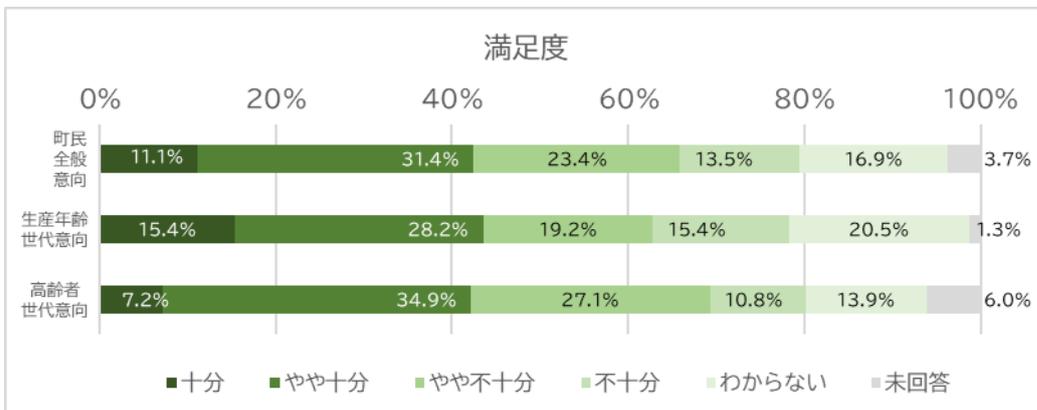
(19) 消防体制の充実

十分な消防力により、安心して暮らすことができていると思いますか？



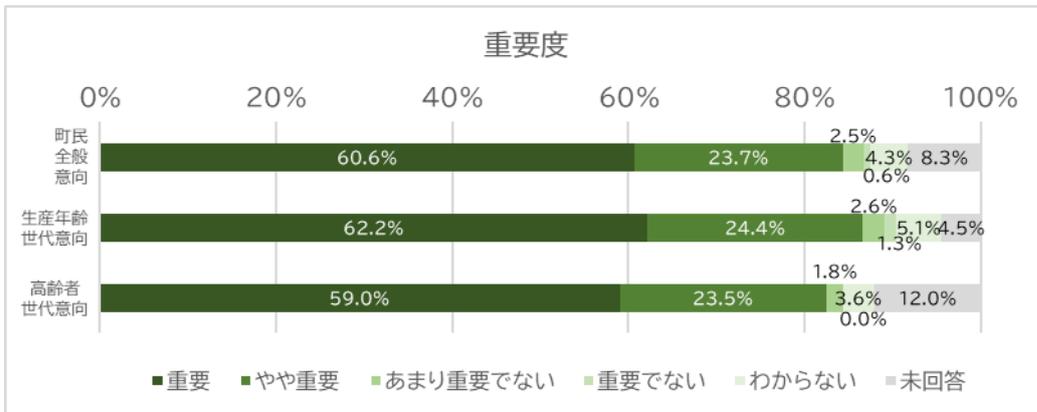
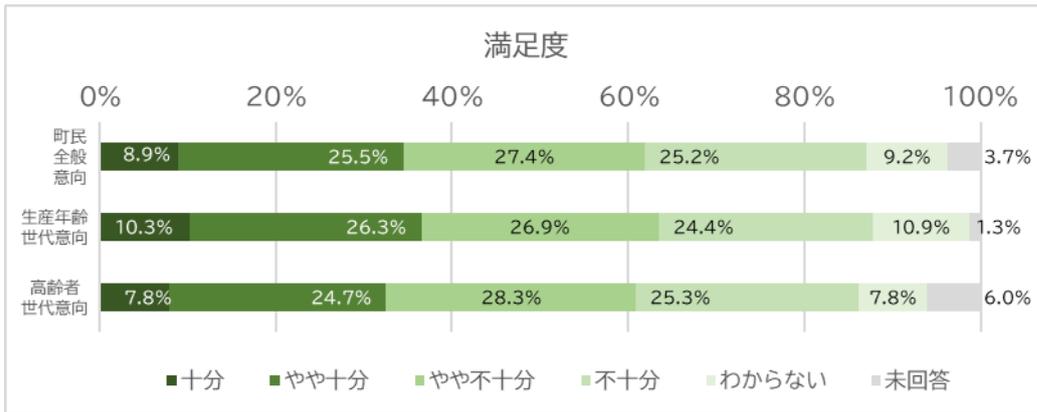
(20) 交通安全・防犯対策の充実

交通事故や犯罪被害が少なく、安心して暮らすことができていると思いますか？



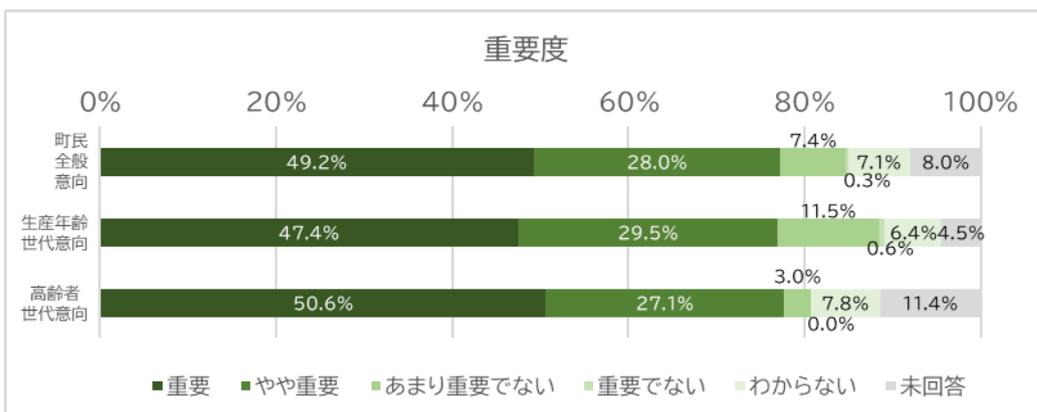
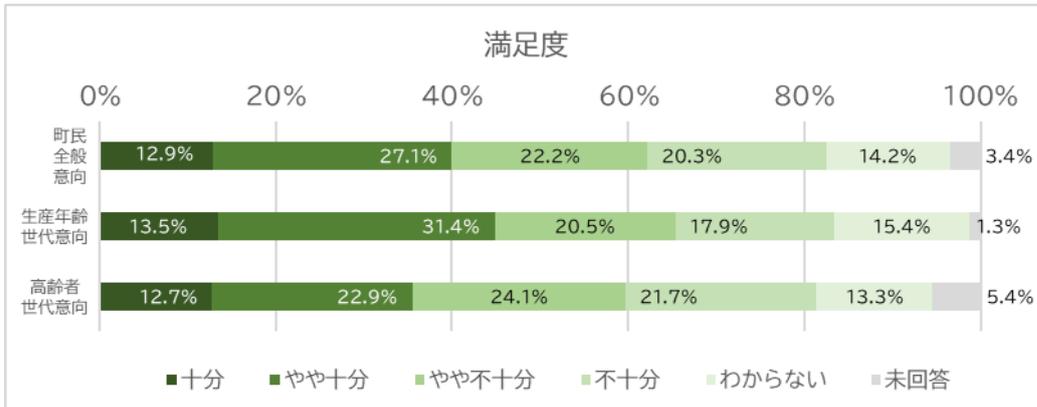
(21)道路の整備

安全で快適に道路を利用できていると思いますか？



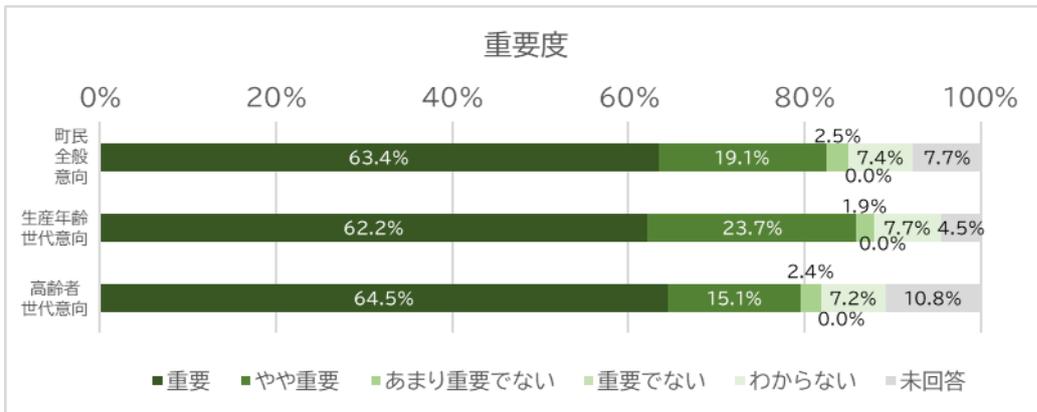
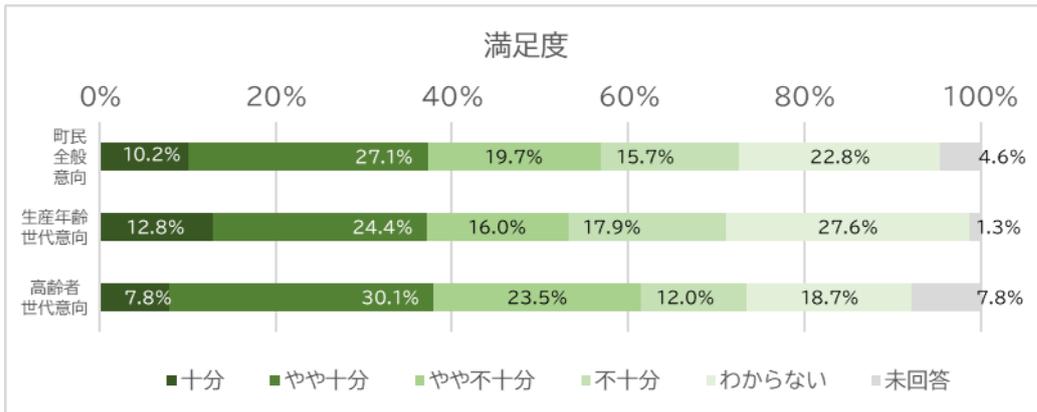
(22)公共交通網の整備

安心して快適に身近な公共交通を利用できていると思いますか？



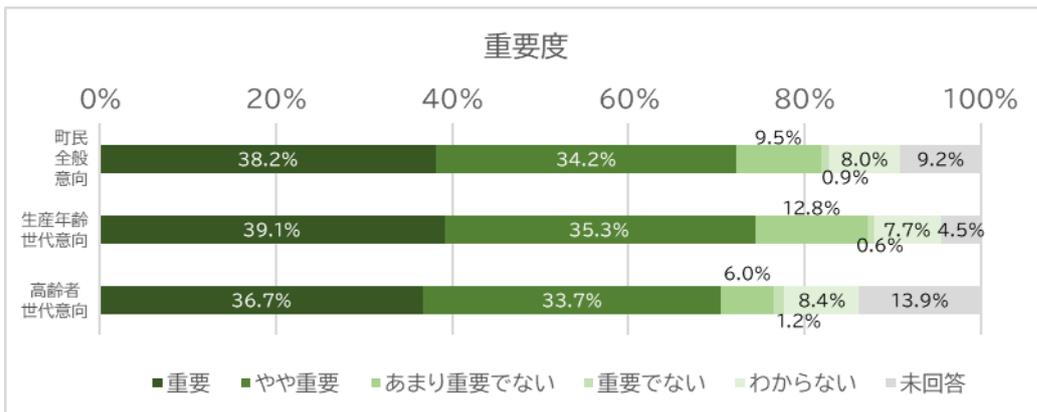
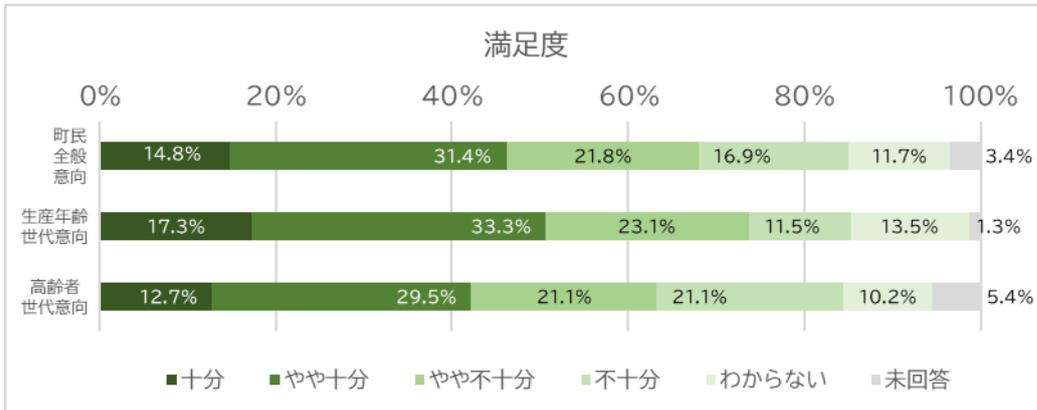
(23) 下水道の整備

浸水による被害を受けない環境づくりがされていると思いますか？



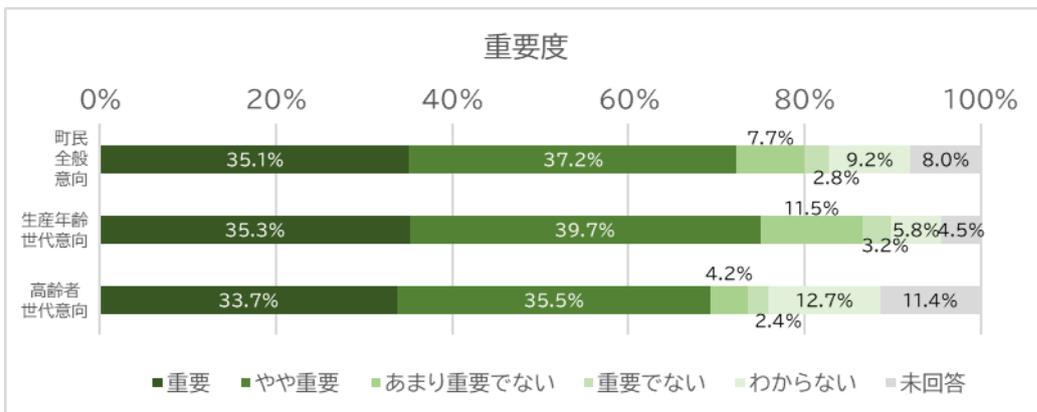
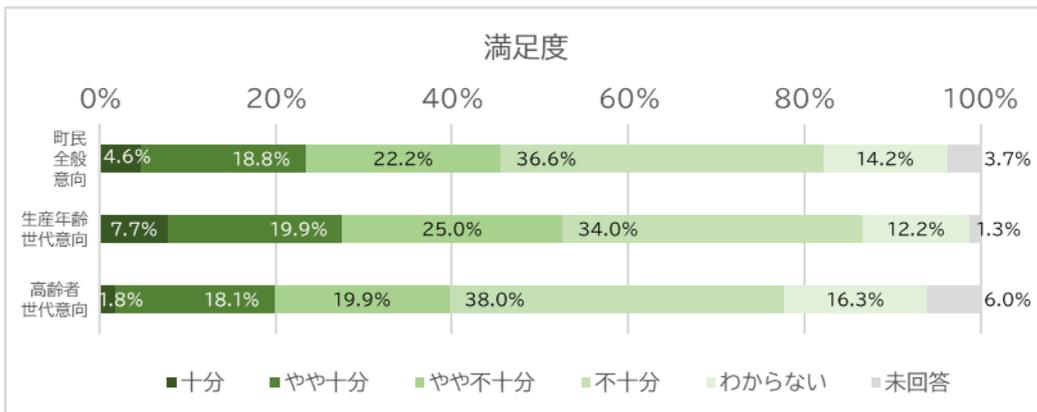
(24) 市街地整備の推進

町民が生活中心拠点（寒川駅周辺）へ快適に行き来できていると思いますか？



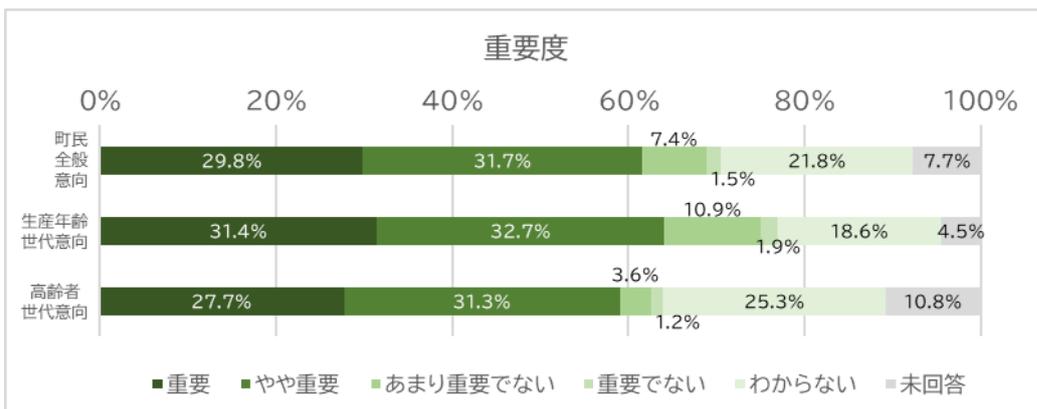
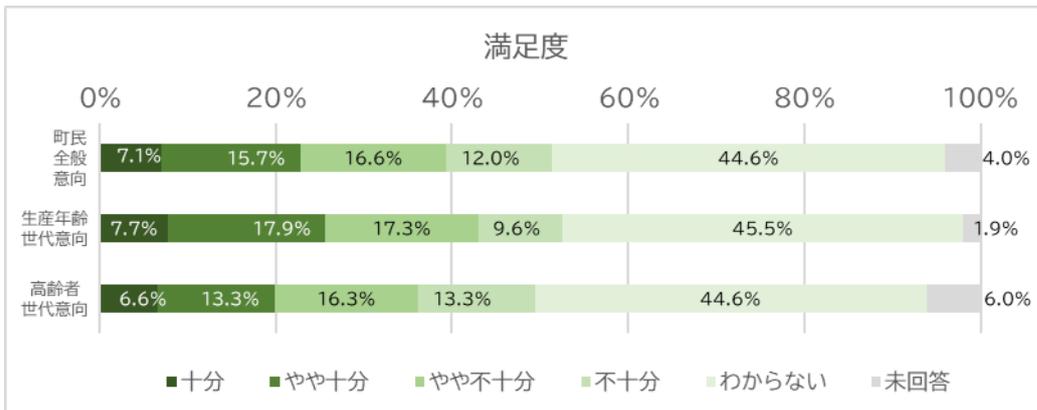
(25)商業の振興

魅力的な店舗が増えていると思いますか？



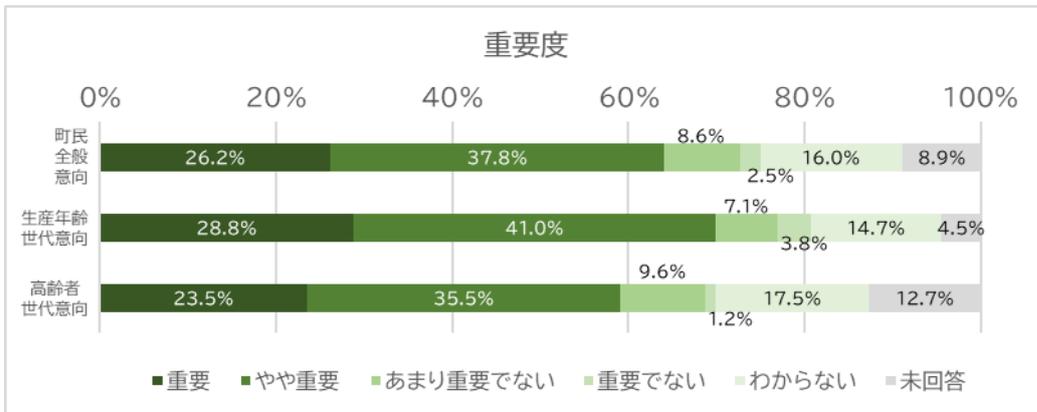
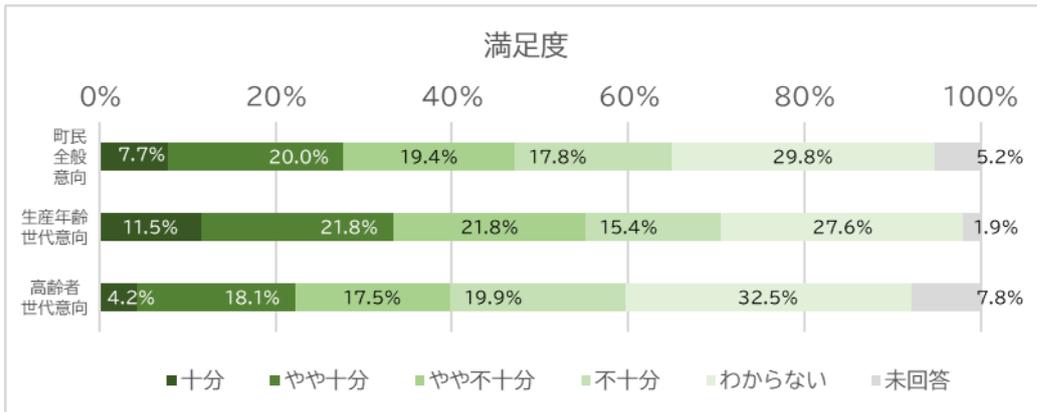
(26)工業の振興

企業が活動しやすいビジネス環境がつくられ、企業の成長により地域経済が活性化していると思いますか？



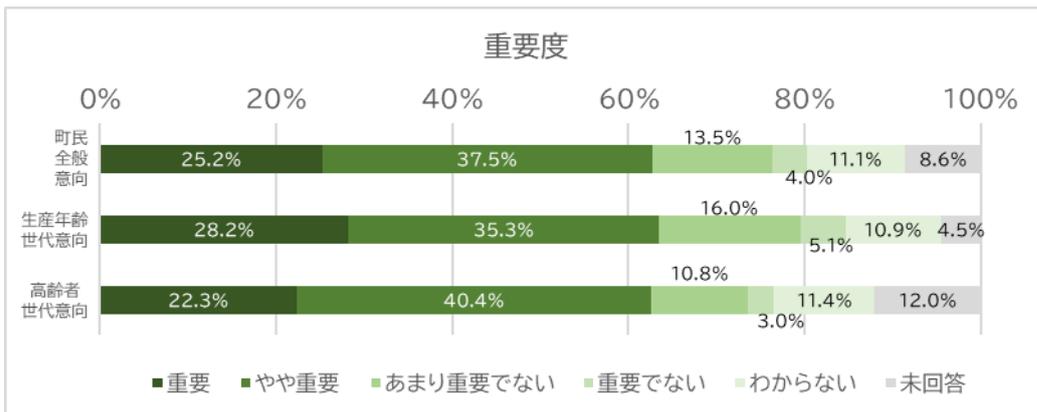
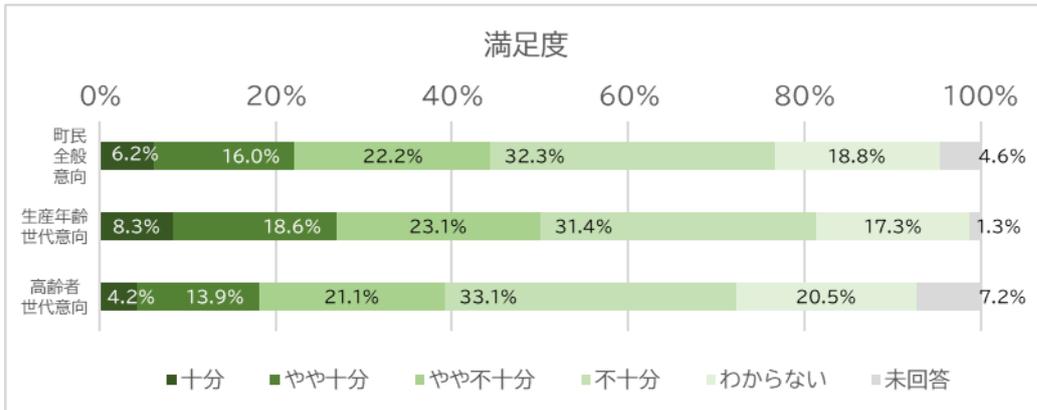
(27) 農業の振興

農業に触れ合える機会があると思いますか？



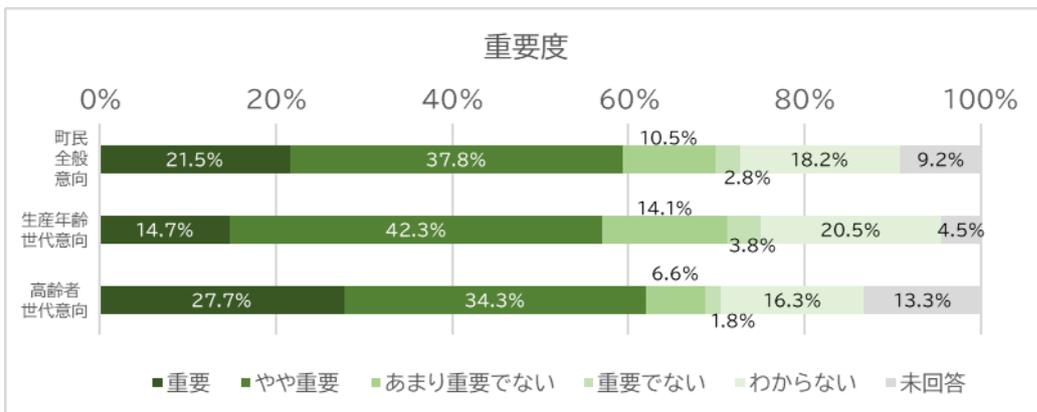
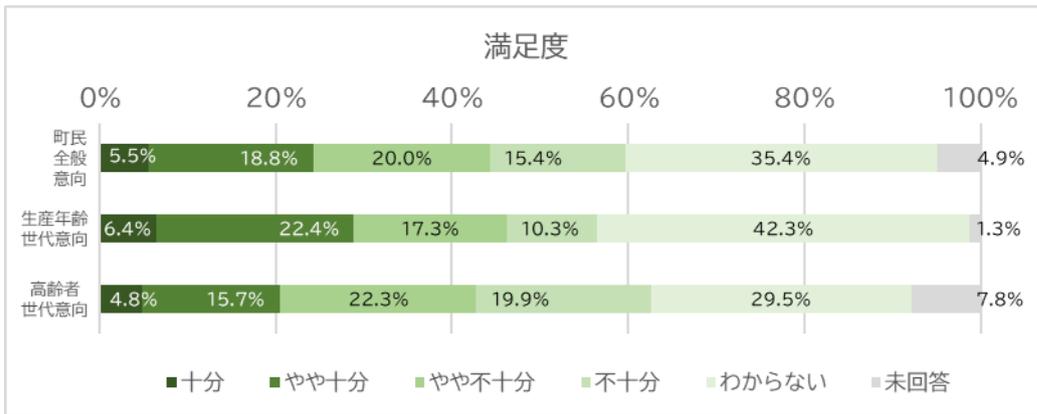
(28) 観光の振興

町外からの観光客でにぎわい、周遊できる場所となっていると思いますか？



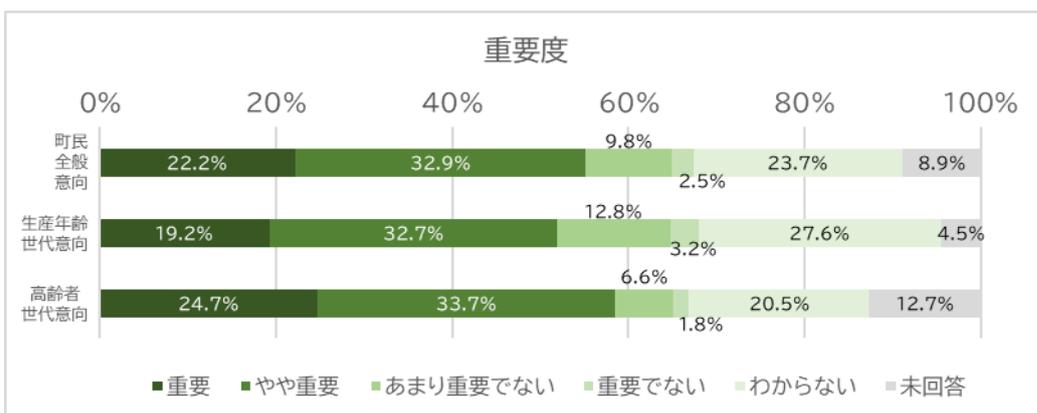
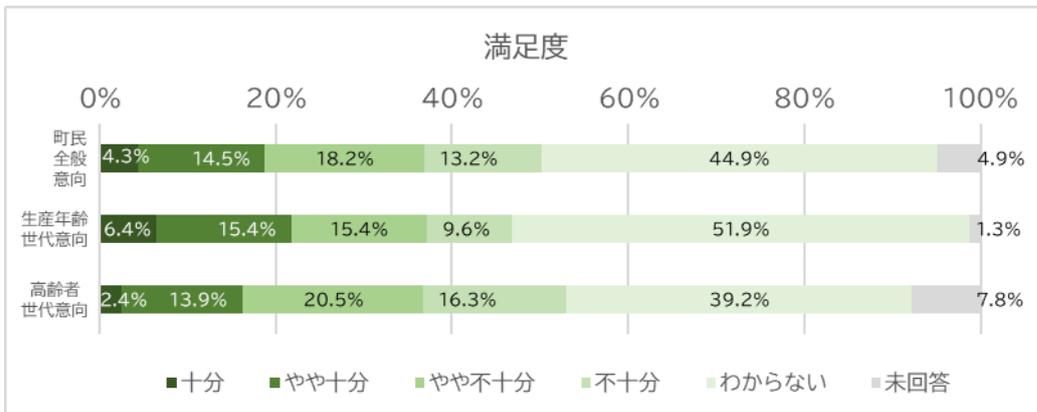
(29) 町民との協働によるまちづくりの推進

地域と町民のつながりが広がり、持続的で活発な活動（自発的な課題解決など）が行われていると思いますか？



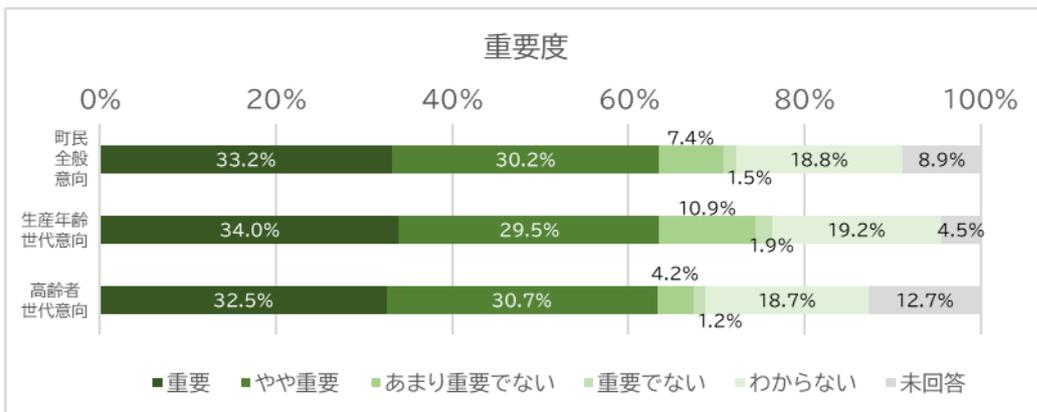
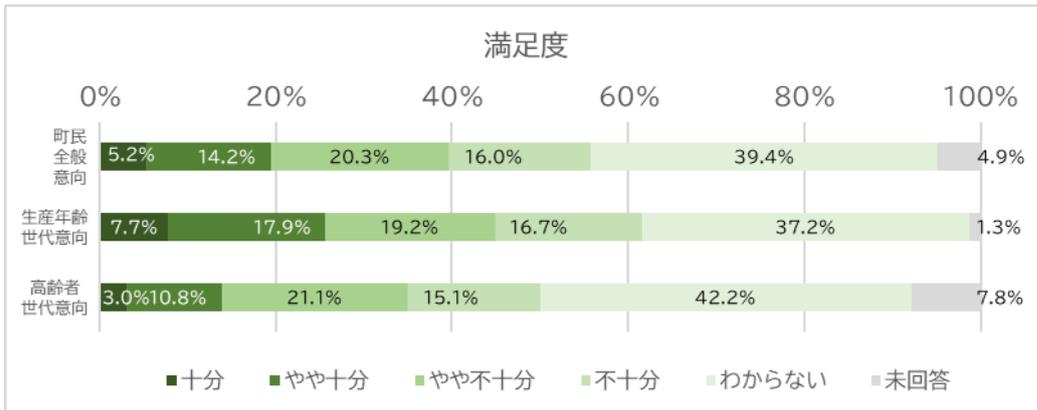
(30) 多様な主体によるまちづくり

全ての町民がお互いの人権を尊重し、価値観、多様性を認め合い、その能力が発揮できる社会が実現していると思いますか？



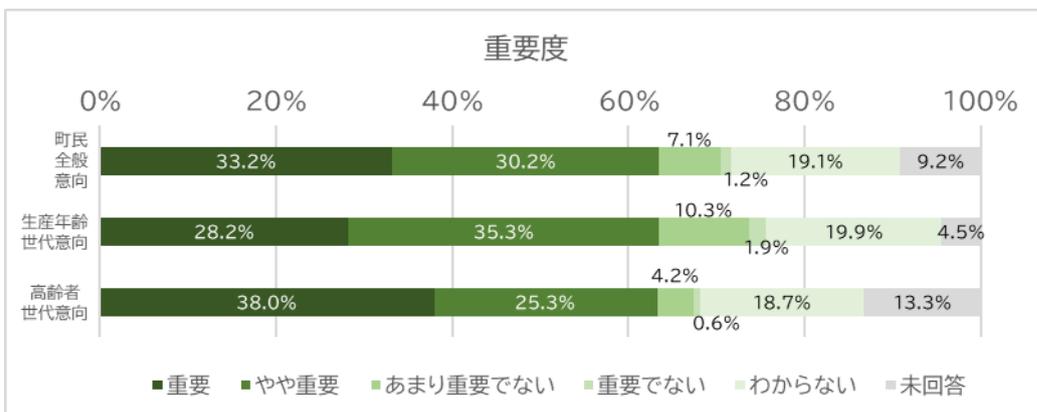
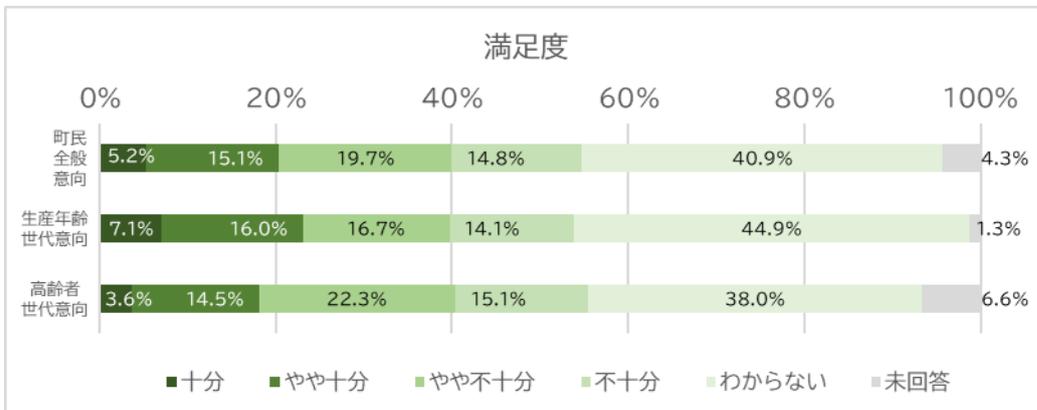
(31) 自律的な行財政運営

持続可能な人口を確保し、安定的な財政状況が維持できていると思いますか？

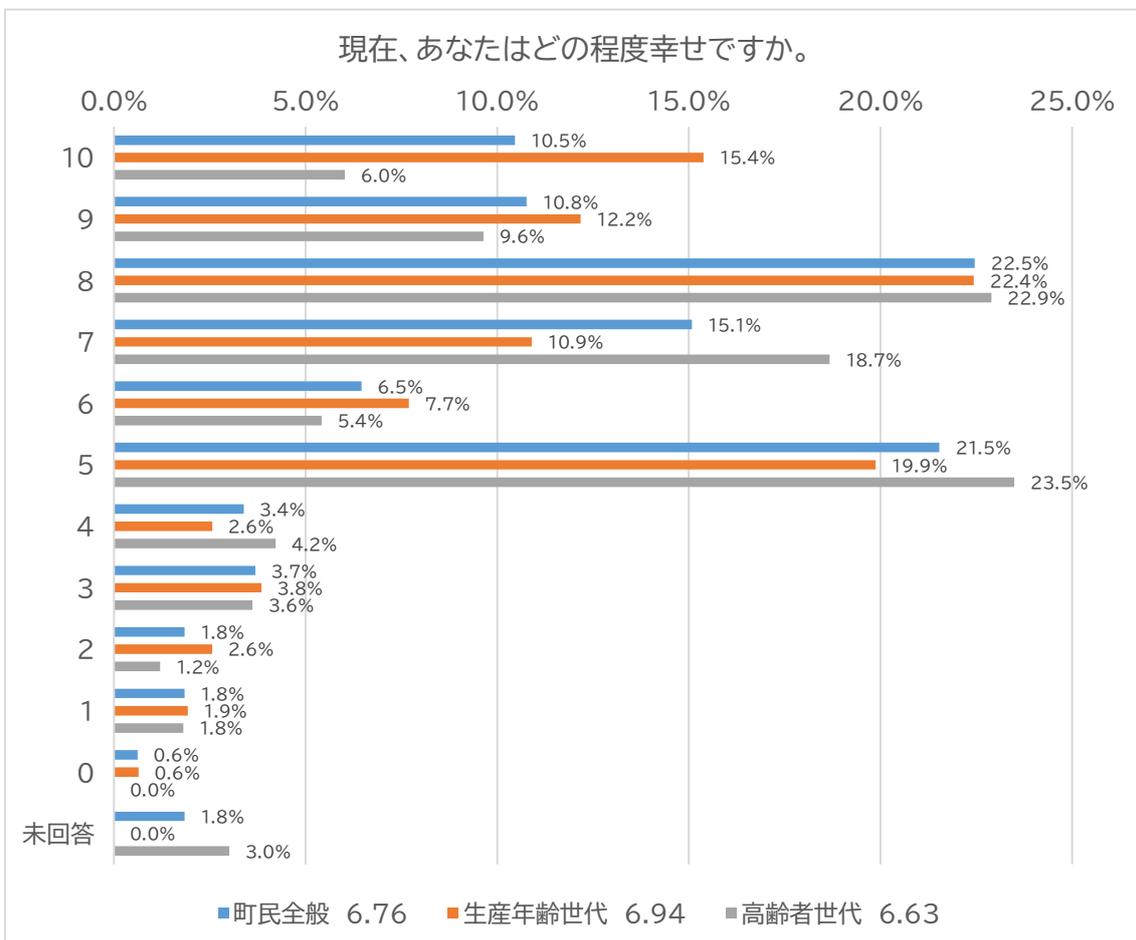
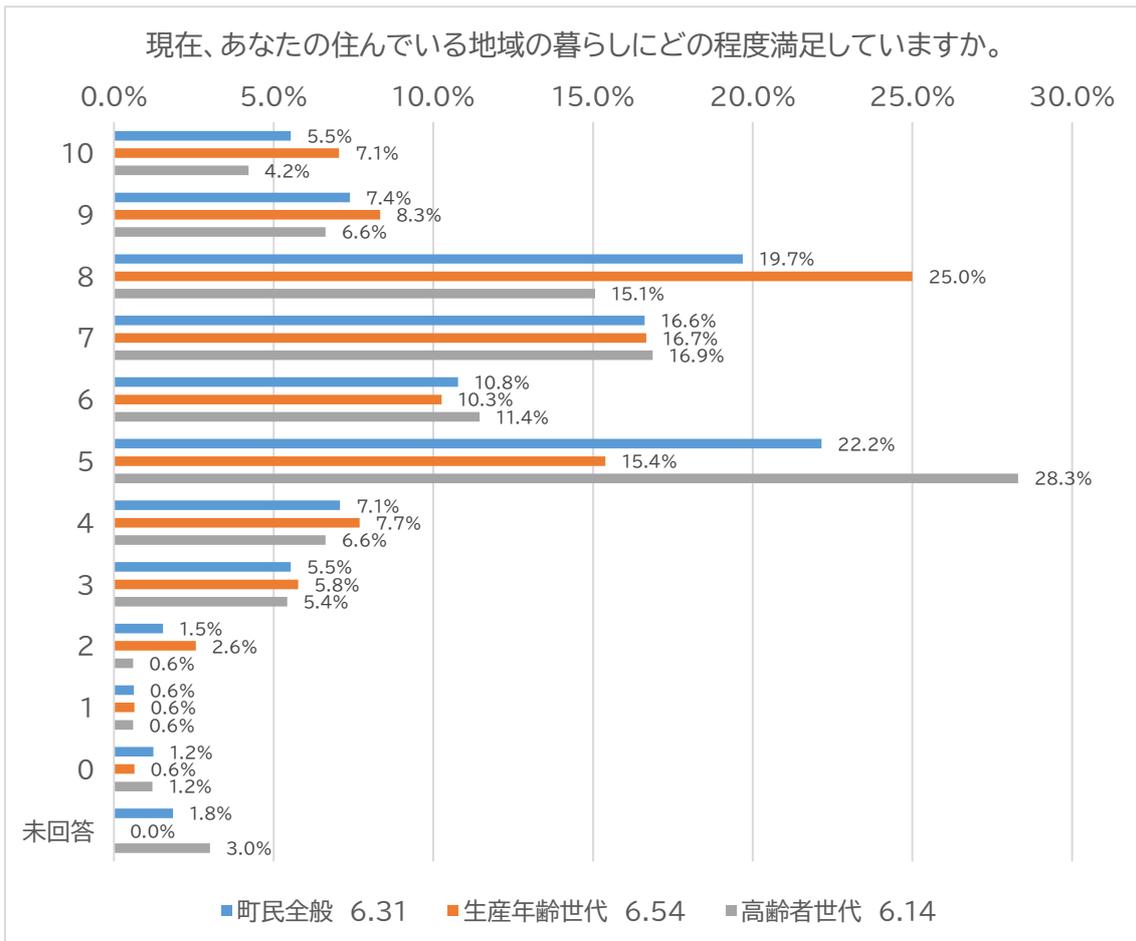


(32) まちづくりを支える組織と基盤づくり

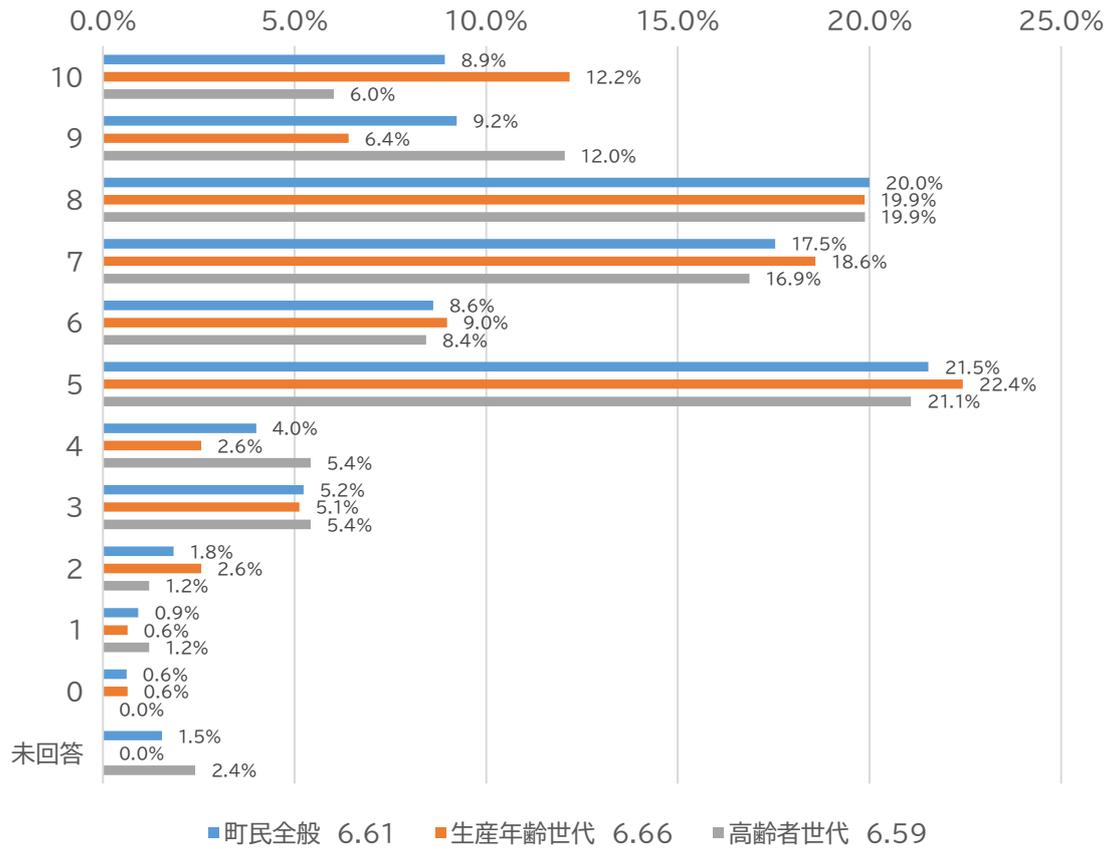
町職員の持つ能力を最大限発揮し、魅力的なまちづくりに貢献していると思いますか？



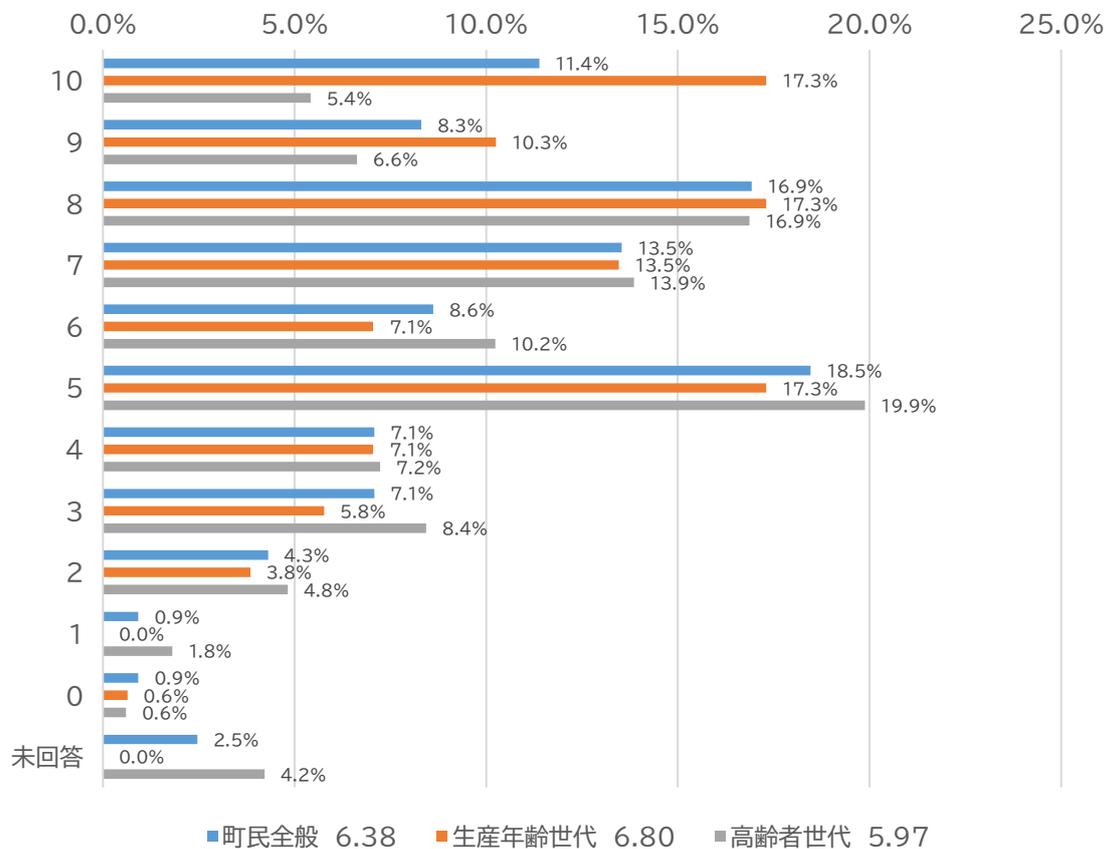
【暮らしの満足度及び幸福度等】

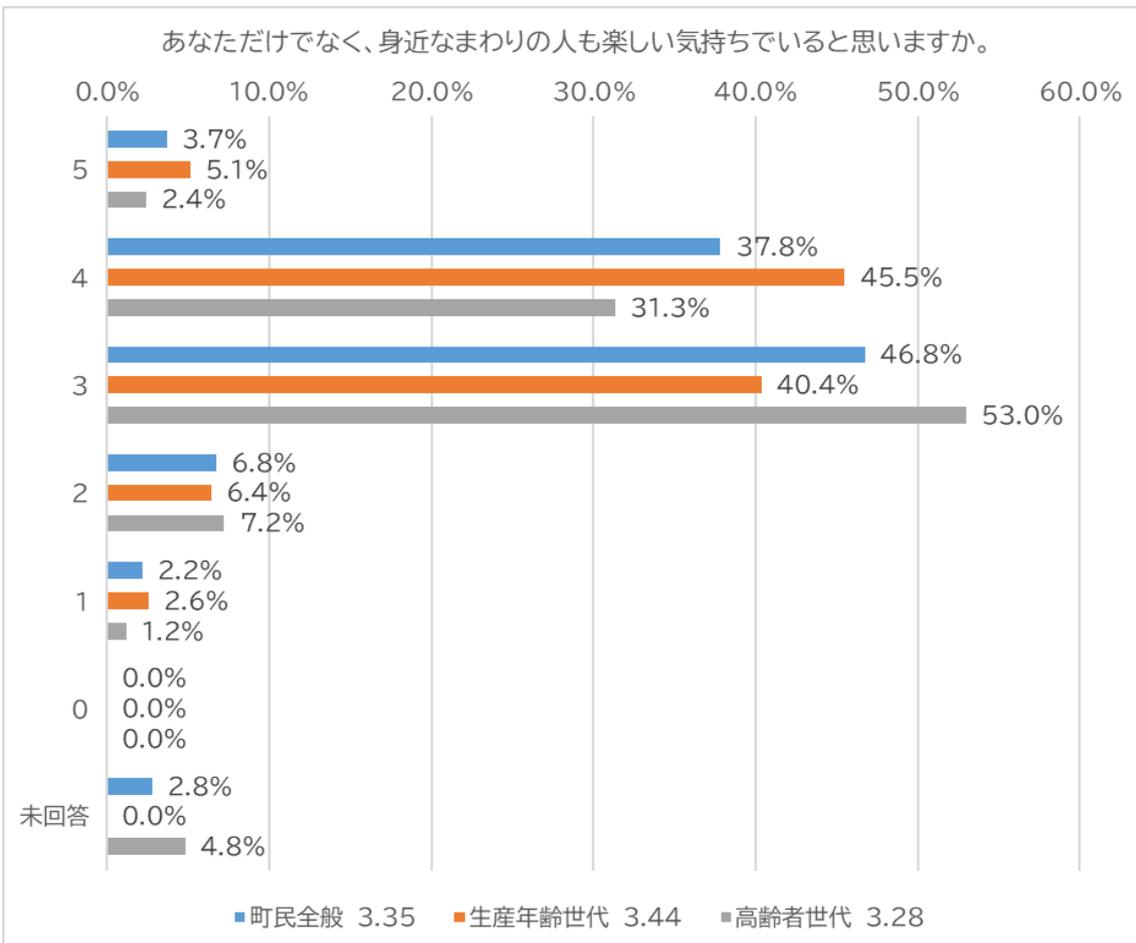
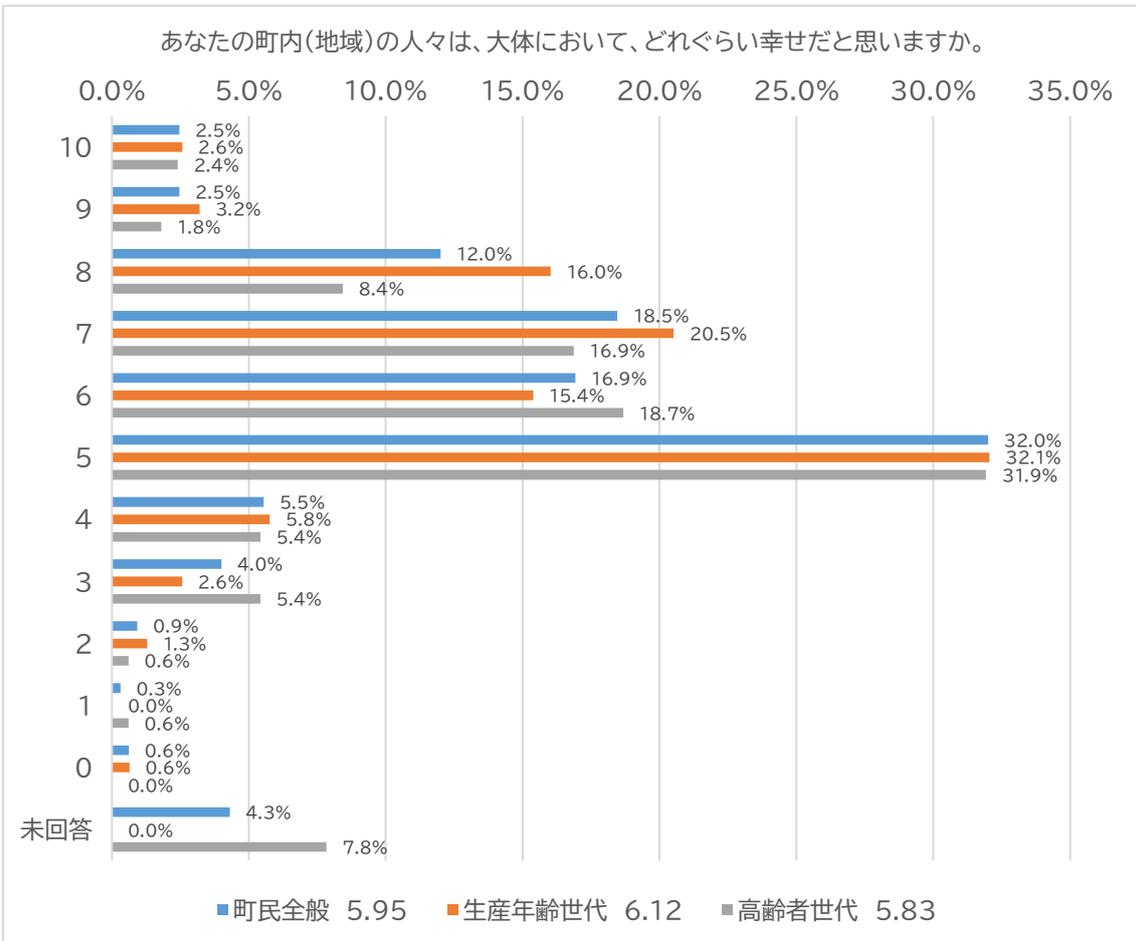


今から5年前、あなたはどの程度幸せだったと思いますか。

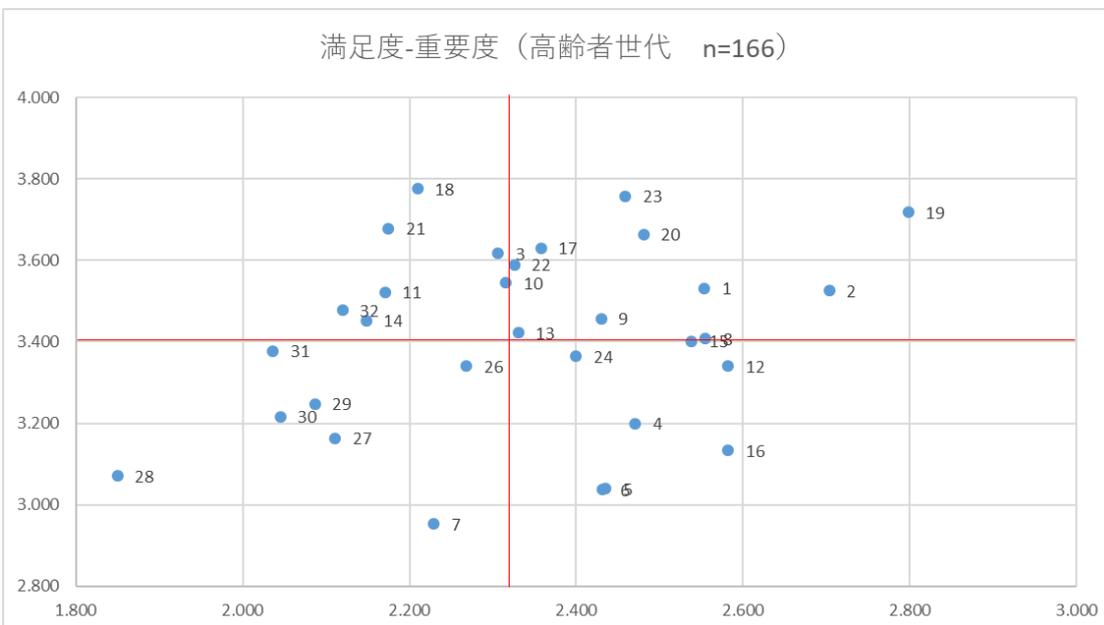
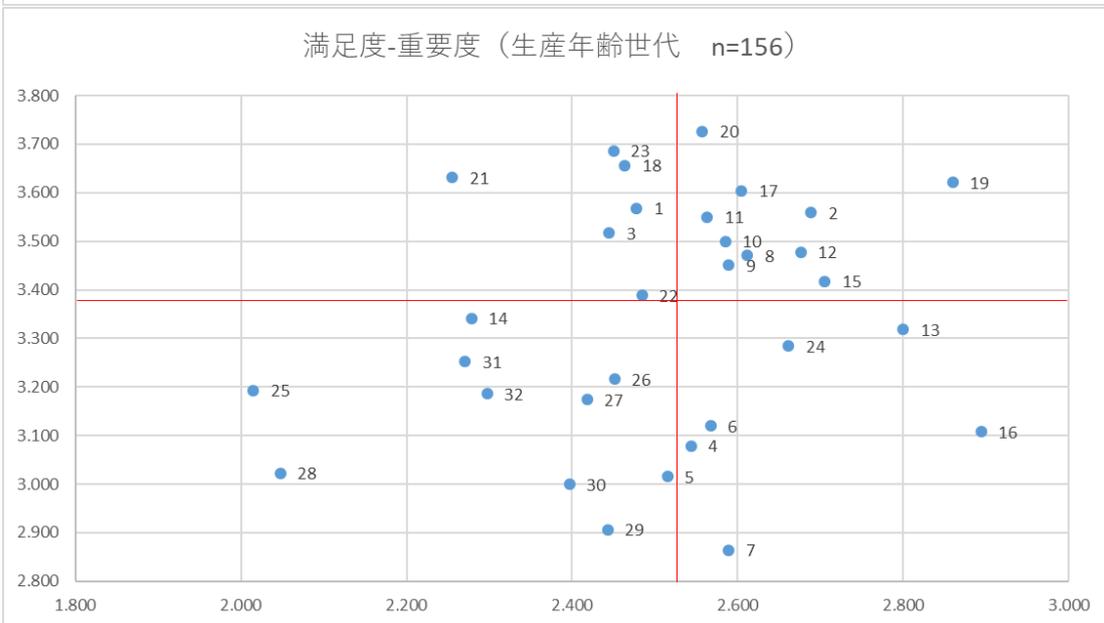
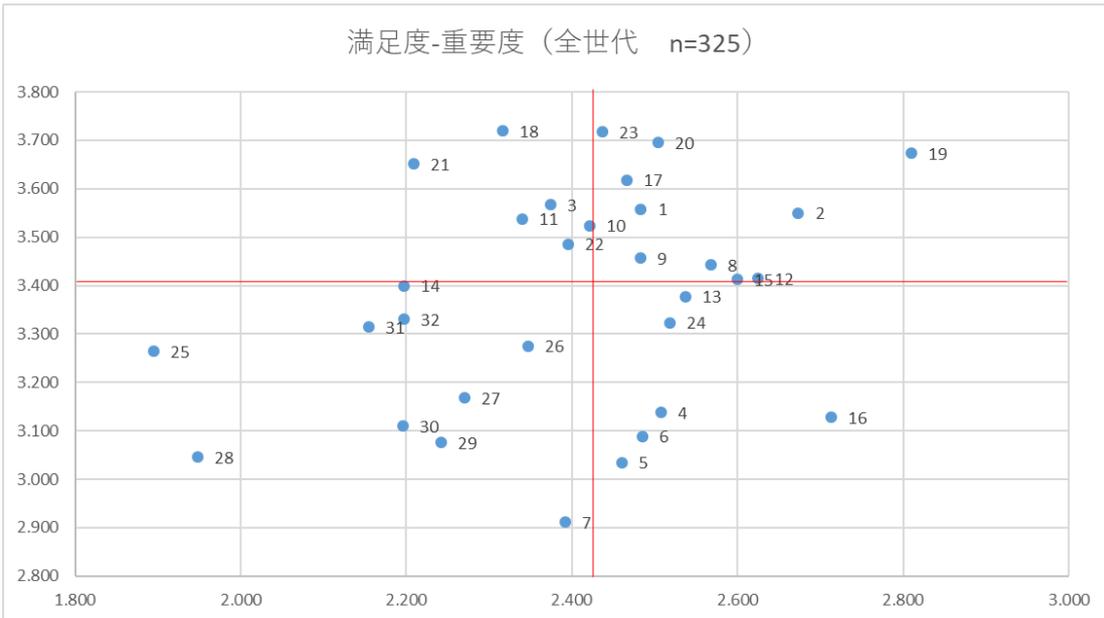


今から5年後、あなたはどの程度幸せだと思えますか。





【ポートフォリオ分析】 (横軸：満足度、縦軸：重要度) ※赤線は中央値を示します



凡例

1. 子育て支援の充実
2. 子どもの育ち・発達支援
3. 学校教育の推進
4. スポーツ・レクリエーション活動の推進
5. 生涯学習・地域文化の推進
6. 社会教育の振興
7. 郷土教育の推進
8. 生涯を通じた健康づくりの充実
9. 高齢者の健康づくりの充実
10. 地域福祉の充実
11. 障がい福祉の充実
12. 公園・緑地等の充実
13. 自然環境保全の推進
14. 住環境の向上
15. 地域美化の推進
16. 動物共生の推進
17. 資源循環の推進
18. 防災対策の充実
19. 消防体制の充実
20. 交通安全・防犯対策の充実
21. 道路の整備
22. 公共交通網の整備
23. 下水道の整備
24. 市街地整備の推進
25. 商業の振興
26. 工業の振興
27. 農業の振興
28. 観光の振興
29. 町民との協働によるまちづくりの推進
30. 多様な主体によるまちづくり
31. 自律的な行財政運営
32. まちづくりを支える組織と基盤づくり